みんなで挑戦!

Global Challenge

グローバルチャレンジ

KWANSEI GAKUIN UNIVERSITY

発　刊: 関西学院大学　国際教育・協力センター
〒662-8501 西宮市上ケ原一番町 1-155
TEL. 0798-54-6115
HP. https://ciec.kwansei.ac.jp

発行日: 2025年9月

Be a World Citizen

国際教育・協力プログラム 募集要項 2025

秋学期出願 Ver.





Global Challenge グローバルチャレンジ

変化の激しいグローバル社会で
“Mastery for Service”を体現する世界市民として活躍するために

「国を越え、世界を知る」

グローバルチャレンジとは？

グローバルな競争社会を生き抜くために必要な

「主体性」 「タフネス」 「多様性への理解」 「チャレンジ精神」

を育むため、全学生に対して推奨する制度です。



Be a world citizen

関西学院大学では、3つのインターナショナルプログラムを通じて「国を越え、世界を知る」機会を多く提供しています。
海外協定校への留学はもちろん、途上国での国際協力事業への参加、海外の学生と参加するインターンシップ、世界中から本学に集う外国人留学生と学ぶ授業など、本学独自のプログラムが充実しています。
グローバル社会で“Mastery for Service”を体現する『世界市民』として活躍するため、今チャレンジしよう。

3つのインターナショナルプログラム

本冊子内では、「グローバルチャレンジ」に該当するプログラムを3つのアイコンで分類し、情報を掲載しています。

目次

目次・注意事項 …… P.2

“キャンパス”でのプログラム
From the World to KGU キャンパスで国際交流 …… P.3
融合科目 …… P.5
CIEC提供科目 履修方法 …… P.6

“海外”への挑戦
留学情報はここで入手しよう! …… P.7
緊急留学支援金について・学内イベント …… P.8
募集説明会・出願・選考スケジュール …… P.9
留学の計画を立てよう! …… P.11
交換留学の計画を立てよう! …… P.13
多彩なCIEC主催プログラム …… P.15

短期留学プログラム …… P.16
海外異文化体験セミナー …… P.17
春季外国語研修 …… P.18
短期海外インターンシップ …… P.23
海外フィールドワーク …… P.25
CCC …… P.26

中期留学プログラム …… P.28
中期留学 …… P.29
フランス語中期留学 …… P.36
スペイン語中期留学 …… P.37
中期グローバル・キャリアPBL …… P.38
中期留学共通注意事項 …… P.39

中長期留学プログラム …… P.40
交換留学 …… P.41
長期留学・認定留学 …… P.44

国際ボランティアプログラム …… P.45
国際ボランティア …… P.46

学部提供プログラム …… P.50
学部・センター等で実施する留学プログラム …… P.51
英語無料講座・英語能力試験日程 …… P.55
奨学金 …… P.56

注意事項

- 本冊子に記載の情報は、2025年9月現在のものです。今後状況の変化により、記載内容（渡航日程・参加費など）が大きく変更になることがあります。
- 本冊子に記載されている学生の学年表記は取材時のものです。
- 本冊子の記載内容に訂正がある場合は、下記のWEBサイトにてお知らせします。
- 本冊子にて募集するプログラムについては、留学プログラム実施先国等の状況によっては、中止または、プログラム内容の変更を判断することがあります。
- 特に、米国学生ビザ面接予約が2025年5月下旬から停止され、2025年7月現在も不安定な状況が続いています。米国への留学（短期・中長期）について、出願期間前に状況が十分安定していない場合、募集中止の判断をする可能性があります。
出願開始日前日までにkwicでお知らせします。

- 最新の情報は、国際教育・協力センター（CIEC）のWEBサイト等から確認してください。

CIEC HP

グローバルチャレンジ動画



From the World to KGU

キャンパスで国際交流

年間 計1400名以上の外国人留学生が在籍!

世界中から集まる外国人留学生とともに学生生活を過ごす中で、
異なる文化的背景や価値感の相互理解を深め、国際社会の一員として学びあいます。

留学生と共に学ぶ交流制度

関西学院大学には世界中から様々な背景を持った留学生がそれぞれの目的に沿った期間で在籍しており、1年を通してキャンパス自体が国際交流の場となっています。
留学生と国内学生相互の学生生活が充実したものになるように、KGバディーズ、日本語パートナーやラーニング・アシスタント、日本語ボランティア等の制度を設け、学内での国際交流の機会を提供しています。
一部の活動では一定の条件を満たした方に活動証明書を発行しています。

外国人留学生

正規留学生	交換学生	短期学生
卒業を目指し学部・研究科に所属	世界各国の協定校から1学期間～1年間来日	夏休みなどを利用し数週間限定のプログラムで来日

交流制度一覧



短期型

数日

留学生の来日直後の手続きをサポート

OST（オリエンテーションサポートチーム）

交換学生

オリエンテーションサポートチームの役割は、交換学生の来日直後に発生する諸手続き(主に市役所での手続きなど)をサポートすることです。4～5日の短い活動ですが、海外生活を開始する際の戸惑いを間接的に体験する貴重な機会になります。各国の協定校から来日する留学生たちを温かく歓迎するために不可欠な存在です。

募集・活動カレンダー

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
活動						活動期間						活動期間
募集			募集						募集			

臨時・毎月

留学生が受講する授業で、日本語学習をサポート

日本語授業ボランティア

正規留学生　交換学生

留学生が受講する日本語の授業の中で、留学生の会話の練習相手や発表に対するコメント・質問役となることで、学習効果を高めることが日本語授業ボランティアの役割です。
L.A.(ラーニング・アシスタント)とは違い業務報酬はありませんが、活動は1回の授業で、完結するため、留学生サポートや国際交流に挑戦してみたい方のはじめの一歩に最適です。

募集・活動カレンダー

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
活動	活動期間					活動期間						
募集	前月21日ごろ、次月のボランティア募集。											

3週間

短期学生とともに協働学修に取り組む

日本語パートナー

短期学生

世界各国の協定校から来学する短期留学生とともに、プロジェクト型学修に取り組み、留学生の日本語学習を支援します。異文化理解・多文化共生について実践的に学ぶ3週間の密度の濃い活動で、固い友情が育まれることでしょう。

募集・活動カレンダー

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
活動				活動期間						活動期間		
募集		募集						募集				

中期型

1学期

留学生が受講する授業の進行サポート

L.A.（ラーニング・アシスタント）

正規留学生　交換学生

日本語教育センターのL.A.（ラーニング・アシスタント）の役割は、留学生対象の授業に参加しディベートやグループ活動などを行い、授業担当者や留学生のサポートをすることです。業務報酬が支払われますが、単なるアルバイト業務ではなく、教育活動の一環として位置づけられています。

募集・活動カレンダー

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
活動		活動期間				活動期間						
募集	学期開始約1か月前および学期開始後約3週間ごろに募集											

1学期

留学生と友人になる

KG バディーズ

正規留学生　交換学生

国内学生と留学生が友人（バディ）となり、グループ活動を通して異文化交流を行いながら、留学生の新生活や日本語学習をサポートする制度です。一般学生と同じく卒業を目指して在学する「正規留学生」や、各国の協定校から期間限定で在学する「交換学生」が来日した学期にマッチングを行って活動します。

募集・活動カレンダー

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
活動		活動期間				活動期間						
募集			募集						募集			

長期型

最長2年

留学生が住む国際寮で生活サポート

RA（レジデント・アシスタント）

正規留学生　交換学生　短期学生

留学生と国内学生が混住する寮で生活を共にしながら、生活サポートや交流促進を行う学生リーダーです。日本にいながらにして常に多国籍な環境に身を置くことで、語学力はもちろん、高い異文化対応力を身に付けることができます。留学生のサポートがしたい方、留学生とのイベントを企画・運営してみたい方等におすすめです!

募集・活動カレンダー

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
活動	活動開始（最長2年）				活動開始（最長2年）							
募集		募集						募集				

RA経験者コメント　日本にいながら海外で生活しているような刺激的な毎日で、様々なカルチャーショックに出会いました。そうした毎日の中で、課題解決する力も身に付きました。留学から帰ってきた方や、留学に行けないけど国際交流したい方におすすめです!

留学生との交流イベント

GSNetwork（CIEC 公認学生団体）

- 年間20以上の国際交流イベントを企画・運営
- 多くの学生が海外留学にも挑戦
- 英語のファシリテートなどで活躍

GSNetworkに所属していなくともイベント参加は可能!
詳細はkwicやInstagramで案内!

@GSNETWORK_OFFICIAL

コーヒーアワー

- 学内最大規模の公式国際交流イベント
- 各学期NUCとKSCでそれぞれ1回ずつ開催
- 留学生と友達になりたい学生歓迎

フジタ・グローバルラウンジ NUC G号館2階

国際交流・留学情報発信イベントを随時開催!



※NUC…西宮上ケ原キャンパス　※KSC…神戸三田キャンパス

留学生と学ぶ

融合科目

関西学院大学では世界各国から年間1400名以上の留学生を受け入れており、キャンパス内にいながら海外の学生と共に学ぶことができる「融合科目」を多数開講しています。

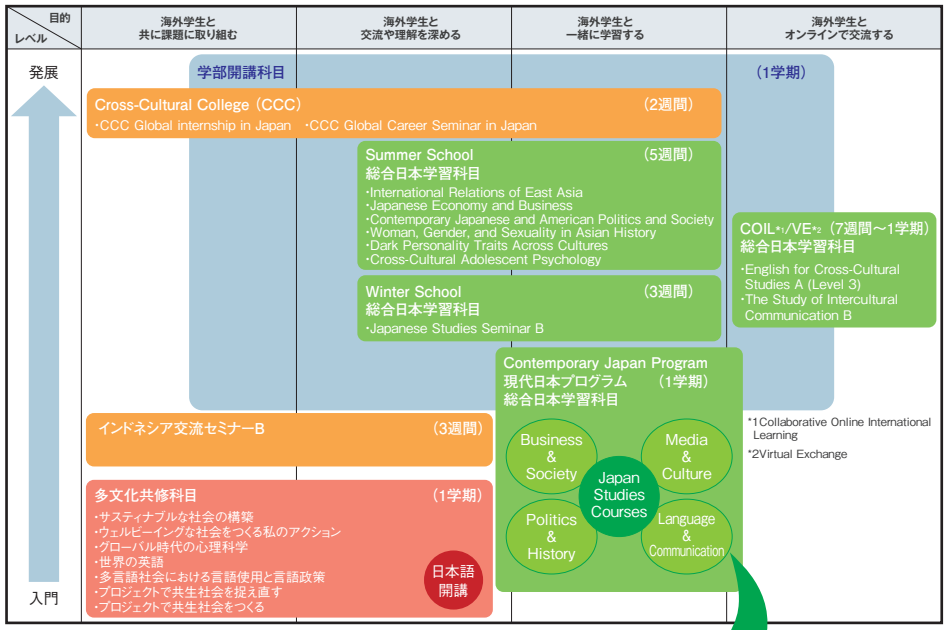
グローバルチャレンジ 融合

留学生と“英語”で学ぶ 総合日本学習科目	交換学生 1学期の間ともに学ぶ 現代日本プログラム	短期学生 夏休み・春休みの集中講義科目 Summer School / Winter School
留学生と“日本語”で学ぶ 多文化共修科目	交換学生 正規留学生 1学期の間ともに学ぶ 様々なテーマで毎学期開講	
海外協定校の現地学生と 協働プログラム	インドネシア交流セミナー 詳細はP.24	Cross-Cultural College 詳細はP.27

履修案内や履修者の声はこちら

融合科目　体系図

目的や科目の難易度によって分類しています。



分野	Business & Society	Media & Culture	Language & Communication	Politics & History
科目名	・Global Leadership ・HR Management and Employment ・Innovation and Intrapreneurship ・Intercultural Competency in Business ・Introductory Japanese Finance ・Japanese Business A ・Japanese Business B ・Japanese Economy ・Organizational Behavior in Japanese Business ・Global and Local Actions around the SDGs	・Comparative Cultural Studies A ・Comparative Cultural Studies B ・Japanese Art A ・Japanese Cinema A ・Japanese Food Culture ・Japanese Pop Culture B ・Manga: A Cultural History ・Religious and Traditional Rites ・Traditional Japanese Theatre ・Japanese Psychology A ・Japanese Psychology B ・Japanese Literature A ・Japanese Literature B ・Traditional Japanese Beauty	・Japanese Dialects ・Japanese Linguistics ・Japanese Phonetics and Phonology ・Language and Culture in Japan A ・Language and Culture in Japan B ・Pragmatics and Culture in Japan ・The Study of Intercultural Communication A ・The Study of Intercultural Communication B	・Political Economy of Japan ・Government and Politics in Japan A ・Government and Politics in Japan B ・Japan-China Relations ・Japan's Foreign Relations ・The Chinese in Modern Japan ・Diversity and Inclusion ・Environment Issues in Modern Japan ・Japanese History A ・Japanese History B ・Japanese Religion ・Japanese Society ・Minorities in Japanese Society ・The Japanese Legal System ・Women in Contemporary Japanese Society ・Encounter between Japan and Korea

授業を通じた世界市民へのステップアップ

CIEC提供科目 履修方法

国際教育・協力センター（CIEC）・日本語教育センターでは、グローバル化の進む社会で求められる異文化の相互理解を深めるための科目や、留学生たちとともに多文化環境下において学ぶことができる科目を幅広く開講しています。

海外協定校からの留学生と“英語”で学ぶ 総合日本学習科目

●総合日本学習科目（英語開講） B.申込+スコア

すべて英語開講で、受講には、英語のスコアの提出と事前申請が必要です。文化・ビジネス・社会・国際関係・言語などのテーマに沿って学ぶことができます。
これから中長期の留学を考えている方、留学で培った英語力を維持したい方におすすめです。

●KGU Summer School／Winter School B.申込+スコア

海外協定校から5週間または3週間来日して学ぶ短期留学生と集中的に学習できるプログラムです。総合日本学習科目（英語開講）として開講しています。

海外協定校からの交換留学生・正規留学生と“日本語”で学ぶ 多文化共修科目

3分でわかる! 授業紹介動画

●多文化共修科目（日本語開講） A.申込のみ

身近なテーマについて、留学生と授業内容でディスカッションを行い、異文化理解を促進します。

留学に向けての準備科目

●English for Cross-Cultural Studies

異文化理解を深めるための科目で、すべて英語で実施されます。授業中に実施されるディスカッションやプレゼンテーションを通じて英語発信能力を養います。
英語のレベルごとにクラスが編成されています。

●講義科目 A.申込のみ / B.申込+スコア / C.履修登録（科目ごとに異なります）

留学前に自分自身のキャリアについて考える科目や、留学先の国や地域についての知識を深めるための科目です。より充実した留学生活を送るために、また留学先での経験や学びを活かしてより良いキャリアを築きたい方に履修を推奨します。
科目例：留学とキャリア設計、グローバルスタディーズ入門、カナダ研究入門A/B、Topics in Canadian Studies、CCC Introduction to Multicultural Studiesなど

日本社会におけるグローバル化 / 言語マイノリティについて学ぶ科目

2025年度入学生より対象の日本語教育センター提供 複数分野専攻制プログラム（MS）「ことばの教育と多文化共生」の対象科目です。

●日本社会と言語マイノリティ A.申込のみ

国際化が進む日本において「多様性が尊重される社会」を実現するために、ことばや文化の差異がもたらす豊かさと課題について学びます。

●日本語教育基礎／日本語教育基礎演習 A.申込のみ

「外国語としてみた日本語とはどのようなものか」、「日本語を教えるとはどういうことか」という視点から日本語や日本語によるコミュニケーションについて考える科目です。
日本語教育の基礎的な知識を得るとともに、多文化共生社会における自己のあり方について考えることができます。

SDGsについて学ぶ

●SDGsスタディーズ入門 A.申込のみ

SDGsの背景や仕組み、様々な地球規模の課題について国際社会が目指している解決方法について理解を深める科目です。

1. 提供科目一覧

▼科目一覧はCIECのWEBページで確認してください
https://ciec.kwansei.ac.jp/page/cieccourselist.html

2. 履修方法

▼CIEC提供科目には、履修方法別で以下3種類があります。

A. 申込のみ　事前申込のみの科目

B. 申込+スコア　英語スコアの提出+事前申込が必要な科目

TOEIC®	TOEFL ITP®	TOEFL iBT®	IELTS	英検
680点	530点	71点	5.5	準1級

C. 履修登録　履修登録期間に登録できる科目

※科目ごとの履修方法は、上記WEBページで入手できる科目一覧の「履修方法」列を確認してください。

先輩インタビュー



Profile

Murdoch University
WAGER Andrew Malcolm

マードック大学
ウェージャー・アンドリュー・マルコムさん

グローバルチャレンジ
多文化共修科目（プロジェクトで共生社会をつくる）

参加時期
秋学期

● 共修授業に参加して良かったことは何ですか?

日本の学生と留学生が共に学ぶ共修授業は、日本の文化や歴史・言語について深く学ぶことができました。特に私は日本映画に興味があり、テーマが映画だった授業回は力が入りました。履修者全員と共に学び、グループ活動やディスカッションを多く行うことによって、日本語力アップの実地体験が多くでき、物事を多角的に見るスキルを習得できたので、非常に良かったです。履修者の多くは日本の女子学生だったため、日本と海外の「恋バナ」の違いについてディスカッションをした回は盛り上がりましたし、楽しい思い出です。

● 関西学院大学での経験は、今後の進路選択にどのような影響を与えそうですか?

日本語力の向上や異文化理解の深まりは、将来国際的な環境で働くうえで大きなアドバンテージになると思っています。また共修授業を通して自分のモノにした「多様な意見に耳を傾け、相手を尊重する」力は、今後の学業や将来就く職場でのチームワークにおいて活かしたいと思います。
グローバルチャレンジすることは、人生を変える素晴らしい機会です。一歩踏み出す勇気を持ち、自分自身の成長を楽しんでください!挑戦する価値は間違いなくあります。

留学情報はここで入手しよう!

1 国際教育・協力センター(CIEC)

国際教育・協力センター(CIEC:Center for International Education and Cooperation)では、さまざまな国際教育プログラムを提供しています。CIECの主な役割は、①留学・国際プログラムに関する情報提供、②留学のサポート、③外国人留学生や交換学生のサポートです。CIECは、関学生のみなさんが「世界市民」としてグローバル社会で活躍することを願っています。CIECが提供する多種多様なプログラムを活用し、世界市民としての一歩を踏み出してください!

CIECはどこにあるの?



●西宮上ケ原キャンパス
NUC G号館1階
●開室時間:月～金曜日　8:50～11:30
12:30～16:50

●神戸三田キャンパス
KSC Ⅷ(8)号館1階事務室
●開室時間:月～金曜日　9:00～11:30
12:30～17:00

※ただし、祝日・休校日を除く。夏季休暇中は、学部事務室開室時間と同じ。

情報収集

WEBサイト

募集要項+αの情報が充実!
募集要項には載っていない留学プログラムの詳細を掲載しています。
留学プログラムに参加するにあたり、本要項と併せてWEBサイトを必ずご確認ください。

URL:https://ciec.kwansei.ac.jp

CIECのWEBサイトでは、様々な情報が確認できます!
- 留学のモデルケース
- 留学×教職
- 留学×就職
- 海外渡航・留学中の危機管理
- 学内施設の利用
- 提供科目
- 留学に関するFAQ

関学生の留学風景や留学のお得情報を配信中!

Instagram (@kwansei_ciec)
LINE 友だち追加

各留学プログラムのガイダンス動画を公開中!

YouTube

2 留学の窓口(個別相談)

本学では、留学に関する個別相談ができる場(留学の窓口)を設けています。留学の窓口では、本学の留学アドバイザーが、様々なプログラムの紹介、プログラム別の出願条件、情報収集の仕方や、必要な事前準備など、留学に関するご相談に個別に対応します。皆さんの不安を解消し、一緒に留学計画を考える場が留学の窓口です。お気軽にご相談ください。



皆さんが過ごしている大学生活の中に「留学」というキーワードはありますか?
留学は語学の習得や異文化理解を深めることはもちろん、そこで培った経験や出会いがその後の将来の可能性を大きく広げてくれます。ですが、留学したいと思っていても、不安が先行してなかなかその一歩が踏み出せない方もいると思います。少しでも「留学」に興味があるという方は、お気軽にご相談にお越し下さい。皆さんが安心して有意義な留学を実現できるよう応援します。

留学アドバイザー 常次智子

こんな方におすすめ
- ☑ 留学に興味はあるけれど、何から始めて良いかわからない。
- ☑ 留学に向けてどんな準備をしたらいいんだろう。
- ☑ プログラムが多すぎてどうやって選べば良いか分からない。

「留学の窓口」

予約はこちらから

- 面談可能時間:約30分
- 面談場所:NUC G号館内面談室/オンライン
(予約された方に個別案内します。)
- 予約方法:CIECのWEBサイトの相談窓口カレンダーから相談予約可能時間を選び、メールで予約してください。
1～2日以内に予約完了メールをお送りします。

3 留学先輩相談

留学のこと、経験者に話を聞きたいけどそんな先輩や友達が周りにはいない…お困りの方はいませんか??

『留学先輩相談』は、皆さんに留学を経験した『留学先輩』を紹介し、気軽に相談できる機会を提供することで、留学に関する不安や悩みを解消し、皆さんの留学を後押しするCIECの留学相談制度です!

詳しくは、kwic⇒ 国際教育・協力センター(CIEC):海外への留学⇒ 留学相談⇒『留学先輩相談』をチェック

緊急留学支援金について

2025年度の海外派遣プログラム(一部を除く)に参加する全学生対象!

急激な円安、インフレ、および原油高に伴う燃油サーチャージの上昇等、学生の留学を取り巻く急激な状況変化に対応することを目的とし、2025年度に実施される海外派遣プログラム(一部を除く)に参加する学生を対象に、留学プログラムの参加決定後、所定の申請手続きを行うことで、支援金が支給されます。(返還する必要はありません)

※学業成績・語学力などの選考はありません。

各プログラムの支援金額は次のとおりです。

プログラムの種類	支援金額
ダブルディグリー留学	15万円
交換留学・認定留学　1年	15万円
交換留学・認定留学　1学期	7.5万円
長期留学　1年	25万円

プログラムの種類	支援金額
長期留学　1学期	12.5万円
中期留学・中期海外インターンシップ	10万円
国際社会貢献活動	10万円
短期留学(アジア)	4万円
短期留学(アジア以外)	10万円

※本留学支援金と学内および学外奨学金との重複受給は可能です。
※国際学部生で国際学部留学奨励金と本留学支援金を重複受給する場合、国際学部留学奨励金と本留学支援金の合計受給額は参加費の金額を上限とします。

学内イベント

これら以外にも、CIECではさまざまなイベントを随時企画しています。
イベント内容についてはCIECのWEBサイト、kwic、各SNS(Instagram、LINE)などで案内しますので、積極的に参加してください!

PICK UP!!

少しでも留学に興味のある方は是非参加してください!

予約不要・入退場自由

留学フェアに参加しよう!

留学から帰国したばかりの留学経験者や、CIECのプログラム担当者と対面で相談ができ、留学についてより詳しく情報を得られるチャンスです! 春学期と秋学期にそれぞれ1回実施します。留学プログラムに迷っている方、留学と就職活動で迷っている方、授業などの関係で長期留学が難しい方、留学にあまり関心が無い方…そんな皆さんにこそ役立つ情報が盛りだくさん!今すぐ出願したくなる「留学」を見つけませんか?
留学に迷っている方、留学をためらっている方必見! 全学年対象! 保証人のご参加も大歓迎です!

メインイベント
◆ 日 時:　9月27日(土) 10時～16時(予定)
◆ 場 所:　西宮上ケ原キャンパス
G号館2階(詳細はWEBサイトをチェック)

個別相談
◆ 日 時:　10月1日(水) 16時～18時(予定)
◆ 場 所:　西宮上ケ原キャンパス
G号館2階(フジタ・グローバルラウンジ)

◆ 日 時:　10月2日(木) 16時～18時(予定)
◆ 場 所:　神戸三田キャンパス
(アカデミックコモンズ 1階シアター)



最新情報はWEBサイトをチェックしてね

募集説明会・出願・選考スケジュール

1 募集説明会の教室・Zoomリンク

2 関学生限定YouTubeチャンネル

NUC 西宮上ケ原キャンパス　KSC 神戸三田キャンパス　※ はオンラインにて実施

短期プログラム

海外異文化体験セミナー（台湾・ハワイ）(P.17)

台湾 ハワイ　出願期間 10月8日（水）～10月14日（火）　選考 選考なし（申し込み多数の場合は抽選）　参加者発表 10月16日（木）

日時		内容
10月1日（水）	12:50～13:20（昼休み）	台湾
10月2日（木）		ハワイ

春季外国語研修 (P.18～22)

出願期間 10月1日（水）～10月13日（月）　選考 選考なし（申し込み多数の場合は抽選）　参加者発表 10月16日（木）

9月中旬 関学生限定YouTubeチャンネルにて以下の動画を公開!
◆外国語研修ガイダンス:概要・プログラム選択のポイントについて
◆プログラム別説明（ダブリン・シティ大学、レスター大学、マラヤ大学、サティヤ・ワチャナ・キリスト教大学、アデレード大学、西オーストラリア大学、オタゴ大学、セントラル・ワシントン大学、クイーンズ大学、トロント大学、アリカンテ大学、慶熙大学）

短期海外インターンシップ（アメリカ・オーストラリア・ベトナム・マレーシア）(P.23～24)

出願期間 10月8日（水）～10月19日（日）　選考 書類選考　参加者発表 10月22日（水）

日程	時間	内容
KSC 10月6日（月）	12:55～13:25（昼休み）	プログラム説明（アメリカ・オーストラリア・ベトナム・マレーシア）
NUC 10月7日（火）	12:45～13:15（昼休み）	プログラム説明（アメリカ）
NUC 10月8日（水）		プログラム説明（オーストラリア・ベトナム）
NUC 10月9日（木）		プログラム説明（オーストラリア・マレーシア）

※出願の前に、出願方法や出願スケジュールなどの事務説明の動画を必ず視聴すること。（関学生限定YouTubeチャンネルに掲載）
※対面で実施します。教室は上記QRコードから確認してください。

海外フィールドワーク（マレーシア）(P.25)

出願期間 10月1日（水）～10月13日（月）　選考 書類選考結果発表10月17日（金）面接選考10月18日（土）　参加者発表 10月23日（木）

	日時	
NUC	9月30日（火）	12:45～13:15（昼休み）
KSC	10月1日（水）	12:55～13:25（昼休み）

※対面で実施します。教室は上記QRコードから確認してください。

Cross-Cultural College（CCC）/ Global Career Seminar in Canada（GCSC）・Field Study in Canadian Business（FSCB）(P.26～27)

GCSC FSCB　出願期間 9月30日（火）～10月6日（月）　面接選考 10月11日（土）　参加者発表 10月14日（火）

Global Career Seminar in Canada（GCSC）・Field Study in Canadian Business（FSCB）

日時	
9月24日（水）	12:50～13:20（昼休み）

※全てオンライン（Zoom）で実施

中長期プログラム

中期留学 (P.28～37)

春学期募集	出願期間	10月31日（金）～11月17日（月）	選考	書類選考の上、申込多数の場合は抽選	参加者発表 11月20日（木）
秋学期募集	出願期間	12月15日（月）～2026年1月13日（火）	選考	書類選考の上、申込多数の場合は抽選	参加者発表 1月16日（金）

中期留学について知る

◆中期留学ガイダンス:
中期留学概要・出願方法等・注意事項等説明（出願予定者は参加必須）
※英語中期留学においては、出願までに必要な英語スコアを取得すること。
◆行先別説明会:各大学プログラムの詳細を説明

右記QRコードより視聴（kwic→関西学院限定YouTubeチャンネル）

◆帰国報告会:中期留学から帰国したばかりの先輩学生が、留学先のリアルを発表。渡航先選びの参考にしよう!

【春学期帰国報告会（2025年度参加者）】 対面実施

NUC 12:45～13:15（昼休み）@G号館2階フジタ・グローバルラウンジ
KSC 12:55～13:25（昼休み）@1階アカデミックコモンズ シアター

日程	国	大学
10月7日（火）	カナダ	トロント大学・ゲルフ大学
10月8日（水）	カナダ	クイーンズ大学・マウントアリソン大学
10月9日（木）	アメリカ	ハワイ大学・ネブラスカ大学
10月10日（金）	オーストラリア・スペイン	クイーンズランド大学・アリカンテ大学

【秋学期帰国報告会（2025年度参加者）】
オンライン実施
17:00～18:00 zoomにて実施予定
詳細はkwicに掲載予定

右記QRコードより視聴（kwic→学生キャビネット）

中期グローバル・キャリアPBL (P.38)

出願期間 12月1日（月）～12月15日（月）　選考 書類選考の上、申込多数の場合は抽選 ※出願までに必要な英語スコアを取得すること。　参加者発表 12月22日（月）

◆概要について知る 中期グローバル・キャリアPBLの概要・プログラム選択のポイントについては関学生限定のCIEC YouTubeチャンネルにて公開中です。
◆中期グローバル・キャリアPBLガイダンス 10月1日（水）頃 掲載予定
◆中期グローバル・キャリアPBL募集説明会 11月4日（火）頃 掲載予定

右記QRコードより視聴（kwic→関西学院限定YouTubeチャンネル→中期グローバル・キャリアPBL）

交換留学 (P.41～43)

オンライン入力期間 10月17日（金）～10月23日（木）
書類提出期間 10月21日（火）～10月23日（木）　選考 学業成績、面接、外国語運用能力試験スコアにより選考　推薦者発表 12月16日（火）

※受付開始及び終了時間は各キャンパスの事務室開閉時間に準ずる。

募集説明会		出願手続き説明会	大学選択のための情報収集セミナー	オンライン入力期間	出願	選考	推薦者発表	追加募集	推薦者説明会 ※参加必須
第2期募集	NUC 9月25日（木）12:45～13:15（昼休み）B202教室 KSC 9月25日（木）12:55～13:25（昼休み）II-105教室	9月29日（月） 10月7日（火）12:50～13:20（昼休み）	10月1日（水） 10月3日（金）12:50～13:20（昼休み）	10月17日（金）～10月23日（木）	10月21日（火）～10月23日（木）	<CIEC> 面接試験（適正審査）:11月8日（土） ※予備日 :11月9日（日） ◆英語以外の言語受験者 外国語筆記試験:11月8日（土） ※予備日 :11月9日（日） 外国語面接試験:11月8日（土）～11月14日（金） <学部推薦> 11月中 ※選考内容は各学部により異なります	12月16日（火）	推薦者発表後に、追加募集を予定しています。追加募集は、第1次募集に出願し、面接選考に進んだものの、推薦者とならなかった方が対象です。	NUC 1月28日（水）

※場所等の詳細はホームページでお知らせします。

長期留学（学部科目履修型）(P.44)

出願期間 オンライン入力期間: 2025年12月22日（月）～2026年1月8日（木）
書類提出: 2026年1月7日（水）～1月8日（木）　選考 学部で審査　参加者発表 2月19日（木）

※受付開始及び終了時間は各キャンパスの事務室開閉時間に準ずる。

日時	
10月9日（木）、12月19日（金）	12:50～13:20（昼休み）

※認定留学の募集説明会は実施していません。詳しくは国際教育・協力センターまでお問い合わせください。
※オンラインにて実施予定

国際ボランティア (P.45～49)

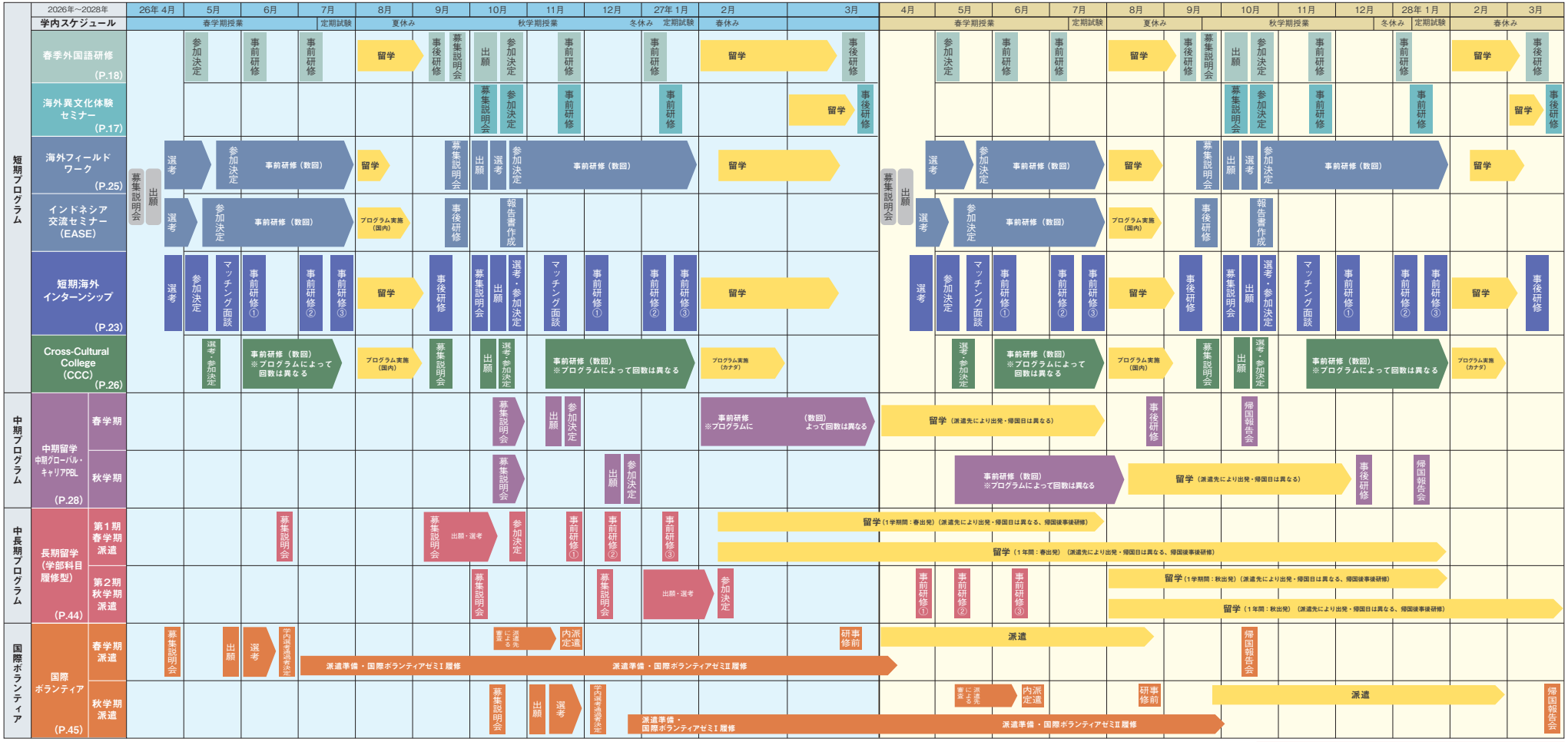
出願期間 10月20日（月）～11月3日（月）　選考 書類選考結果発表11月7日（金）面接選考11月15日（土）　参加者発表 11月20日（木）

	日時	
NUC	10月14日（火）	12:45～13:15（昼休み）
KSC	10月16日（木）	12:55～13:25（昼休み）

※対面で実施します。教室は上記QRコードから確認してください。
※聖和キャンパスでも説明会を実施予定です。詳細はkwicお知らせで発信します。

留学の計画を立てよう！ ～ロードマップ（交換留学以外）～

国際教育・協力センター（CIEC）提供プログラムのほとんどが、留学に行く
約4ヵ月～1年前から出願が始まります。4年間の大学生活をどう過ごすかしっかり計画を立てて、早めに留学の準備に取り掛かりましょう！



記載内容は、2025年9月現在のものです。最新の情報は、国際教育・協力センター（CIEC）のWEBサイト等から確認してください。

※交換留学の計画はP.13～14ページを確認してください。

出願前に確認しよう！ 全プログラム共通の注意事項

以下を必ず確認のうえ、出願してください。

※プログラムの期間と重複する集中講義を履修している場合、当該プログラムの出願資格はありませんのでご注意ください。
※本募集要項に記載の内容（プログラム・スケジュール等）は2025年9月時点のものです。プログラム実施大学（機関）や派遣先国の事情等により、今後変更が生じる可能性があります。
※プログラムごとの注意事項等については、各プログラムの詳細ページを確認してください。

● 参加条件

- 誓約書の内容に同意できること。
- 各プログラムの事前研修・事後研修に全日参加できること（無断でオリエンテーション・事前研修を欠席した場合、参加が取り消されることがあります）。
- 心身ともに健康状態が良好であることが前提です。現在治療中の病気だけでなく、心や身体の健康面で心配なことがあれば、主治医等に留学が可能であることを確認し、指導を受けてください。
- 毎年度大学で実施している定期健康診断を受けること、留学先に応じた予防接種を受けておくことが必要です。
- プログラム実施前には事前研修への出席（対面）や渡航手続き、および自身で留学先大学への出願（交換・長期・認定留学の場合のみ）を進めることが求められます。出願時・プログラム参加前の学期に休学中の場合には、上記が可能な場合に限り出願が可能です。出願前に国際教育・協力センターまで相談してください。ただし、国際ボランティアプログラムについては、出願時の学期および次学期に、事前研修としての科目履修が必須のため、出願からプログラム参加までのすべての期間において、休学中あるいは休学予定の学生は出願することはできません。
- 休学中のプログラム参加は不可です。

● プログラムの中止・参加決定後の辞退

- 参加人数が最少催行人数に満たない場合は、プログラムを中止する可能性があります。
- プログラムは実施先の都合や、国際情勢等により中止されることがあります。また渡航日程・プログラム詳細は変更されることがあります。
- 参加決定後の辞退はできません。
- 参加費を徴収するプログラムについて、やむを得ず辞退する場合は、その理由に関わらず以下の通り参加費用の一部または全額のキャンセル料金が発生します。
  ◎プログラム費用：プログラム実施機関のキャンセルポリシーに基づく。 ◎航空券：航空会社のキャンセルポリシーに基づく。 ◎その他：プログラムに付随して発生する費用は関連する事業者等のキャンセルポリシーに基づく。
- 本要項に記載の渡航日程については、変更が生じる可能性があります。悪天候や機材調整等によるフライトの早発・遅延・欠航等のため、出発日の前倒し、帰国日の遅延が生じることもあります。プログラム前後のスケジュールには余裕をもたせて参加計画を立ててください。

● 渡航時期・日程

- 留学プログラムに参加するために、補講・試験日に平常評価として実施する試験、定期試験、中間試験及び追試験を受験できない場合は、個別に成績評価を行いますので、了解のもとで出願してください。なお、個別に成績評価を受ける場合には申請が必要です。kwic等で大学から案内される申請方法を確認の上、所定の手続きを行ってください。

● 複数プログラムの併願

- 原則として、同時期に実施する複数プログラムの併願は認められませんが、以下の組み合わせに関しては併願が可能です。
  ◎国連ユースボランティア、国際社会貢献活動 ◎中期留学、中期グローバル・キャリアPBL ◎交換留学、ダブルディグリー留学（対象学部生のみ） ※その他プログラムとの併願については、必ず事前にCIEC事務室まで相談してください。

● 奨学金

- 奨学金が支給されるプログラムに限り、支給方法等の詳細を参加決定後に案内します。
- 奨学金の種類、金額はp.48を参照してください。
- 各学部生対象の奨学金については、在学中に1回のみ受給可能です。国際教育・協力センターが提供する奨学金とは1回の留学において重複受給できません。

● パスポート

- 海外で実施されるすべてのプログラムにおいて、パスポートコピーの提出が必要です。有効なパスポートを所持していない場合には、各都道府県の旅券事務所で交付の申請手続きを行ってください。※自宅生以外で大学近辺で暮らしている場合、現在住んでいる兵庫県で居所申請をすることができます。通常のパスポート申請よりも必要書類が多いため、各自治体のウェブサイトで手続き方法を確認してください。※外国籍学生の場合はビザ取得方法等が異なる為、出願前に相談してください。

● 参加費

- 為替相場や航空運賃の変動などにより、追加徴収または返金をする場合があります。参加費の最終的な精算はプログラム終了後に行います。
- プログラムの参加費には原則ビザやパスポート取得費用、その他個人的な費用は含まれません。

● 単位の取り扱い

- 単位の取り扱いが学部・学年によって異なる場合がありますので、所属学部の履修心得で確認してください。

● 安全と危機管理・健康管理

- 有意義な海外生活を送るためにも、留学出発までに必ず「安全と危機管理・健康管理」に関してCIEC WEBサイトを確認してください。

● 出願方法

STEP1 提出書類の準備
※JPEG形式にすること

STEP2 オンライン出願（パソコンのみ）

STEP3 提出書類のアップロード

STEP4 完了

出願期間はプログラムごとに異なります。期日は厳守のため必ず確認して下さい。

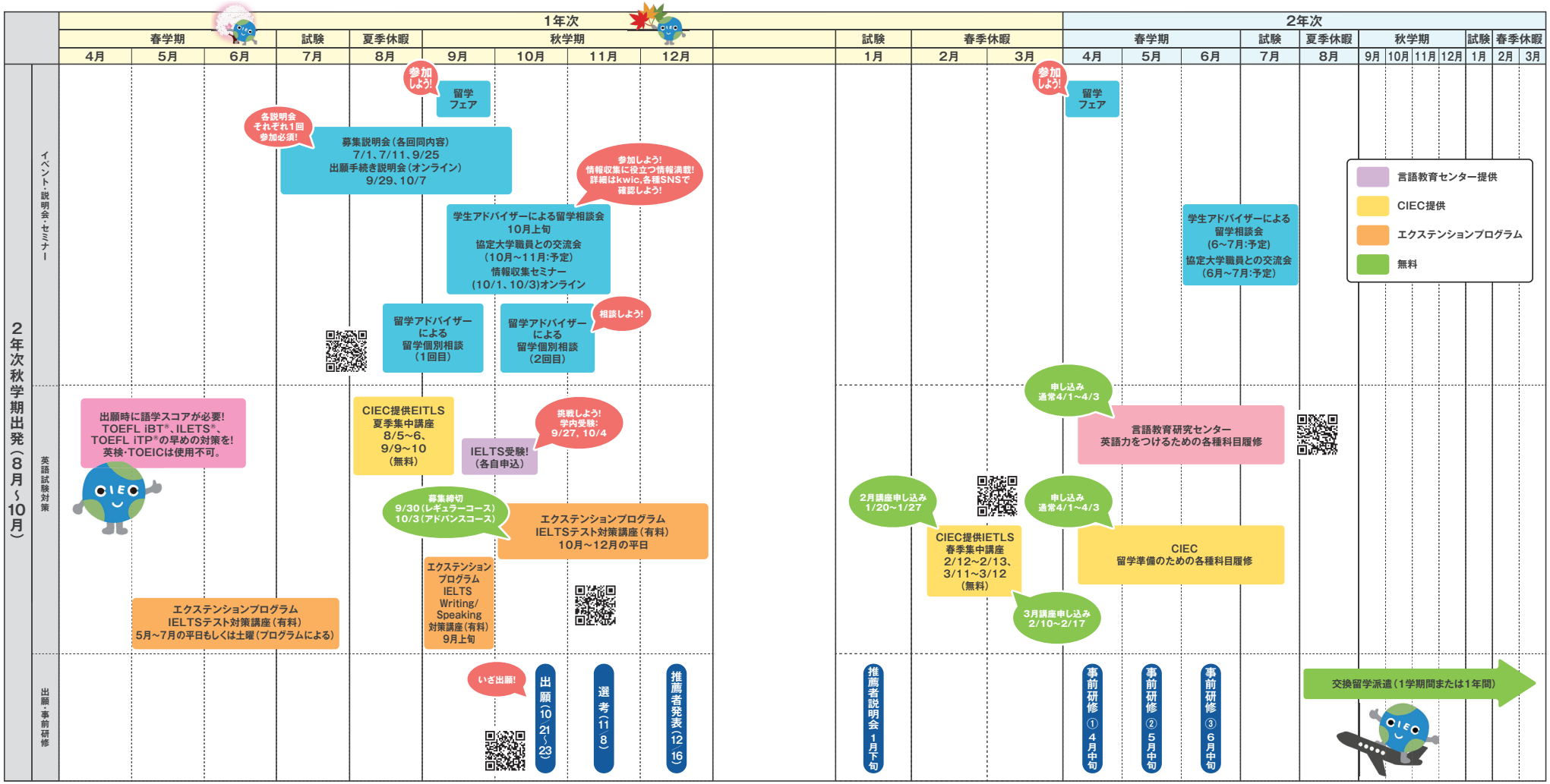
交換留学の計画を立てよう!

【第2期募集:秋学期出発(8月～10月)のケース】1年生の場合(2年生以上は、学年を足してください)

※出願スケジュールは学年を問わず同じです。出願に関する注意は41ページを参照。

～交換留学のステップ～

出願時には、留学希望の協定校の出願条件を満たす必要があります。すなわち、出願時(留学したい時期から半年～1年前)の時点で、求められる語学運用能力試験のスコア原本のコピーの提出が必要です。交換留学を目指す場合は、語学力向上の準備を中心にしっかりと計画を立てる必要があります。以下のロードマップを参考に、CIECのイベントや講座を活用し、交換留学を実現しましょう!



チェックリスト(できたものに✓を入れましょう)

■出願関連

	募集説明会に参加した
	出願手続き説明会に参加した
	出願資格と協定校の出願条件を確認した
	出願方法を確認した
	出願に必要な書類を確認した

■準備関連

	英語資格試験対策講座に申し込んだ
	英語力をつけるための授業履修を登録した
	英語/言語資格試験の受験日を確認し、設定した
	英語/言語資格試験に申し込んだ
	資格試験を受験し、スコア/資格を受け取った
	ゼミ、教職、就活スケジュールを確認した
	卒業要件を確認した(特に3,4年生)

■イベント関連

	留学フェアに参加した
	学生アドバイザーの相談会に参加した
	協定大学の交流会に参加した
	グローバルダイアローグに参加した
	留学アドバイザーの個別留学相談を活用した

■情報収集関連

	スラックで交換留学準備コミュニティに入った
	交換留学の定例報告を読んだ
	興味のある協定校のファクトシートを確認した
	興味のある協定校の大学ウェブサイトを調べた
	興味のある協定校の履修内容を調べた
	興味のある国の学生ビザ情報を調べた
	興味のある国について調べた

「交換留学準備コミュニティ」が始動!

Slackのチャンネルにて、当コミュニティに入ると･･･

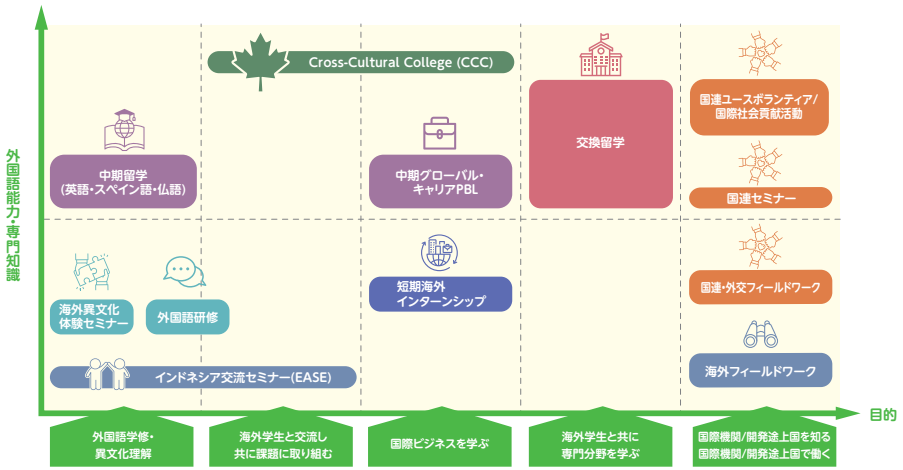
- 定期的に交換留学に役立つ情報が配信される!
- 他の交換留学を目指す学生と情報共有をすることができる!

関心がある方は、Slackで「交換留学準備コミュニティ」を検索し、下記チャンネルに入ってみてください。

#grp-交換留学準備コミュニティ-玄関

関学だから、必ず見つかる

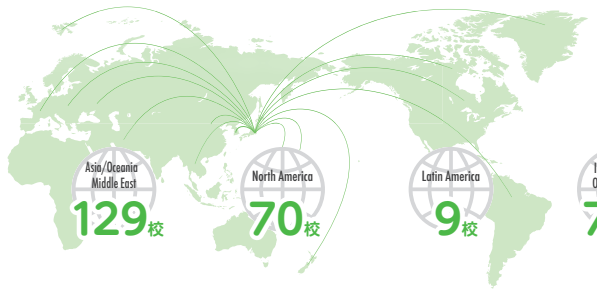
～多彩なCIEC主催プログラム～



To the WORLD 関学から世界へ from KGU

59ヵ国・地域 310を超える大学・国際機関

関西学院大学の協定大学はどの大学も一定の基準を満たしている質の高い大学です。
世界大学ランキングでベスト100位以内にランクインしている大学や、リベラルアーツカレッジの分野で評価の高い大学等、
様々な大学と協定を締結しています。



休み期間中に参加できる
（10日間～約1ヵ月）

短期留学プログラム

- 海外異文化体験セミナー
- 春季外国語研修
- 海外フィールドワーク
- 短期海外インターンシップ
- Cross-Cultural College（CCC）

※出願に関する注意（重要）
プログラムの期間と重複する集中講義を履修している場合、
当該プログラムの出願資格はありませんのでご注意ください。



1-1 海外異文化体験セミナー

海外で“異文化”を体験する

Intercultural Studies Seminar

グローバルチャレンジ 留学

詳細はWebをチェック!

海外協定校での研修や現地諸施設の訪問・調査などを通して、異文化を理解し、海外での新たな視点や価値観を得ることを目的とした、海外留学初級者向けのプログラムです。英語に自信がない、海外に行ったことがない、留学経験がないという方にお勧めです。
※過去に海外異文化体験セミナーを履修済の方は、再履修することはできません。

募集要項(共通)

参加資格	・学部生(2026年3月卒業見込者は、本プログラムの単位を卒業に必要な要件に含めることはできません) ・海外渡航経験が浅い、または海外初挑戦の方 ・今後、中長期留学プログラムへの参加に関心のある方 ※国際学部生は、本プログラムに参加しても卒業要件を満たすことはできません
外国語要件	なし
選考方法	なし(申込多数の場合は抽選)
科目・単位数	グローバルスタディーズ科目「海外異文化体験セミナー」1単位(認定評価)　※同一名称科目既履修者は参加不可
事前学習	出発前に1～2日間実施。派遣先国での学びを深めるため、事前に派遣先国について学習します。
事後学習	帰国後1日間実施。派遣先国での学びをグループごとに発表し、共有します。

台湾 Taiwan

プログラム実施期間 2026 2/1-2/7
出発日 2/1
帰国日 2/7





募集要項

実施場所	台湾 台中市・台北市(フィールドトリップ)
募集人数	21名
滞在形式	ホテル
参加費(概算)	約23万円
奨学金	短期留学奨学金(3万円)※別途、緊急留学支援金(4万円)を申請可能
期間	7日間
実施機関	JTB(株)

プログラム

台湾では、国連が掲げる持続可能な開発目標「SDGs」に対応し、独自の取り組みが進められています。本セミナーでは、台湾の協定大学である東海大学を訪問し、日本と台湾の歴史的・文化的つながりを学びながら、フィールドワークも交えつつ、台湾でのSDGsの取り組みについて学びます。日本語を学ぶ学生との交流やフィールドワークを通して、グローバルな視点と実践的な学びを深めることができます。

ポイント

東海大学は台湾内でトップ8にランクされる私立総合大学です。SDGs分野の世界大学ランキング2025では、ゴール11「住み続けられるまちづくりを」で33位の評価を得ています。東海大学では日本語で本プログラムの講義が実施され、日本語を専攻する現地学生がプログラムに参加します。中国語や英語が話せなくても日本語で交流ができ、東海大学の学生が台中市街での実地調査にも同行して、案内や調査のサポートをしてくれるので、留学初級者でも安心して参加できます。

日程概要

2月1日(日)	関空出発　現地到着
2月2日(月)	東海大学にて講義「台湾におけるSDGsの取り組み」、「台湾文化理解」などを受講
2月3日(火)	東海大学学生との交流(意見交換・現地調査案の作成) 東海大学学生とともに実地調査(台中市街)
2月4日(水)	発表準備、東海大学SDGs関連施設見学
2月5日(木)	成果発表会
2月6日(金)	台北フィールドトリップ
2月7日(土)	現地出発　関空到着

ハワイ Hawaii

プログラム実施期間 2026 3/9-3/16
出発日 3/8
帰国日 3/18





募集要項

実施場所	アメリカ　ハワイ　ホノルル市
募集人数	20名(最少催行人数10名)
滞在形式	ホテル
参加費(概算)	約58万円
奨学金	短期留学奨学金(5万円)※別途緊急留学支援金(10万円)を申請可能
留学期間	11日間
実施機関	JTB(株)

プログラム

ハワイでのボランティアを通じて、“実践英会話”“異文化交流”“イベントサポート”体験をします。異文化交流の楽しさ、そして時には難しさを感じつつ、現在の自分の立ち位置や、将来を考えるよいきっかけとなるはずです。また、観光だけでは気づきにくいアメリカ本土とは異なるハワイ独特の歴史や文化、現地の人のアロハスピリットを学ぶことができるプログラムです。

Honolulu Festivalとは?

ハワイを舞台に、環太平洋の国・地域が交流文化や教育事業、環境保全を目的として一堂に会する国際的一大イベント。1995年に第1回のイベントを開始してから、2026年で第30回を迎える。フェスティバルのボランティアでは、展示物の案内やインフォメーションコーナー、ステージのサポートやパレードのプラカード持ちなど、様々なボランティアを用意しています。また、日本出発から帰国まで添乗員随行のプログラムとなっているため、海外留学に不安のある方も安心して参加できます。

日程概要

3月8日(日)	関空出発　現地到着
3月9日(月)、10日(火)	ハワイ大学マノア校にて語学研修
3月11日(水)、12日(木)	ハワイの文化歴史を学ぶ&ボランティア準備活動
3月13日(金)、14日(土)、15日(日)	ホノルルフェスティバル　ボランティア活動&グランドフィナーレ
3月16日(月)	振り返り　終了報告会　修了証書授与
3月17日(火)	現地出発
3月18日(水)	関空到着

1-2 春季外国語研修

短期間で集中的に外国語を学ぶ

Short-term Language Studies Program

グローバルチャレンジ 留学

詳細はWebをチェック!

春休み(2～3月)を利用して、海外の協定校で英語・スペイン語・朝鮮語などの言語を2～5週間で集中的に学習する短期の語学研修プログラムです。

こんな人におすすめ!

- 長期休暇を有効に活用して言語を学びたい!
- いきなり半年以上の留学は不安…まずは短期で試したい!
- 海外初挑戦!留学初挑戦!
- 部活や実習があって長期間の留学ができない…
- 交換留学に向けて語学力を伸ばしたい!

■ 参加資格

学部生
※2026年3月卒業見込者は卒業式の日程を確認した上で出願してください。卒業式に参加できない場合は予め学部へ連絡してください。
※学部生だけで定員に満たない場合のみ、大学院生の参加も可能です。

■ 外国語要件

なし

■ 選考方法

選考なし
※申込者多数の場合のみ抽選を行います。

■ 奨学金

短期留学奨学金(アジア:3万円、アジア以外:5万円)
※別途緊急留学支援金(アジア:4万円、アジア以外:10万円)を申請可能

■ 単位数・単位認定

研修で修了した科目は各自が単位認定手続きをすることにより、2025年秋学期必修科目以外の単位として認定されます(学部生のみ)。認定単位数は、各プログラムの授業時間により2～4単位です。ただし、単位認定の手続きは2026年5月以降に行うことになるため、当該学期に卒業する方は単位が認定されず、進級・卒業判定の単位とすることもできません。なお、GPA等については、単位認定後、即時に反映されます。
※国際学部生は入学年度により科目取扱が異なります。詳細は「国際学部留学ガイド」を参照すること。

学生体験談

中尾 真悠　社会学部　アイルランド / ダブリン・シティ大学(留学当時 2年)

●なぜ留学しようと思いましたか?

もともと英語に苦手意識がありましたが、アルバイトで英語対応の接客をする中で「もっと会話を広げたい」と思い、留学を決意しました。アイルランドを選んだ理由は、フレンドリーな人が多く、会話の練習に適していると感じたからです。1ヶ月という短期間でチャレンジしやすく、初めての留学にちょうどよいと思いました。留学を通して、英語力だけでなく、積極性やコミュニケーション力も高めたいと考えました。

●留学を実現するまでに、どのような準備をしましたか?

まずは、単語や文法の復習から始めました。加えて、友人の紹介でオンライン英会話に1ヶ月ほど取り組み、ネイティブとの会話に慣れる練習をしました。最初は、オンラインでさえ頭が真っ白になり、何を話せばいいのか分からず戸惑いましたが、出発前に会話の感覚をつかむことができたのは大きな収穫でした。事前に練習しておいて本当によかったと思います。

●留学生活で得た学びや経験、印象的な出来事を教えてください。

留学を通じて最も学んだのは、自分の意思をきちんと伝えることの大切さです。「言わなくても伝わる」は通用せず、丁寧にお願いし、感謝を示す姿勢が信頼につながると実感しました。また、現地の文化やマナーを尊重することで、相手の心も自然と開かれ、良好な関係を築けました。異なる価値観を前にしても、リスペクトと素直な気持ちを持って接すれば、言葉以上に通じ合えることを学びました。



●1日もしくはプログラム全体のスケジュールを教えてください。

朝は6時半に起床し、1時間かけて学校へ通っていました。授業は90分×2コマで、休憩時間には友達と売店でお菓子を食べながら過ごすこともありました。13時過ぎに授業が終わると、ダブリン市街のレストランや大学の学食で昼食をとりました。午後は大学のアクティビティに参加したり、友達と観光に出かけたりと自由に過ごしました。夜はホストマザーの手料理をいただき、その後は子どもたちとゲームをしたり、談笑したりして過ごしました。

●これから留学する人に向けたアドバイス・メッセージを!!

学生生活は一度きりです。少しでも「行ってみたい」「挑戦してみたい」と思ったなら、その気持ちを大切にして一歩踏み出してみてください。完璧でなくても大丈夫。挑戦した分だけ、自信と成長につながります。迷っているなら、ぜひチャレンジを!

派遣先一覧

英語研修

国・地域	大学名	出発日～帰国日	募集人数	参加費（概算）	滞在形式	食事	クラス編成
アイルランド	ダブリン・シティ大学	出発日 2/7 帰国日 3/8（30日間）	25名	約83万円	ホームステイ	平日 朝夕 土日祝 朝昼夕	混合
イギリス	レスター大学	出発日 1/31 帰国日 3/1（30日間）	20名	約98万円	寮	なし	混合
マレーシア	マラヤ大学	出発日 2/15 帰国日 3/9（23日間）	25名	約48万円	ホテル	平日 朝昼	混合
インドネシア	サティヤ・ワチャナ・キリスト教大学	出発日 2/19 帰国日 3/8（18日間）	15名	約44万円	ホームステイ	朝昼夕	関学生
オーストラリア	アデレード大学	出発日 2/14 帰国日 3/8（23日間）	30名	約72万円	ホームステイ	朝昼夕	関学生
	西オーストラリア大学	出発日 2/6 帰国日 3/14（37日間）	30名	約92万円	ホームステイ	平日 朝夕 土日祝 朝昼夕	混合
ニュージーランド	オタゴ大学	出発日 2/16 帰国日 3/23（36日間）	20名	約86万円	ホームステイ	朝昼夕	混合
アメリカ	セントラル・ワシントン大学	出発日 2/7 帰国日 3/2（24日間）	13名	約87万円	寮	なし	混合
カナダ	クイーンズ大学	出発日 2/7 帰国日 3/8（30日間）	15名	約98万円	ホームステイ	朝夕	混合
	トロント大学	出発日 2/7 帰国日 3/8（30日間）	30名	約82万円	ホームステイ	朝夕	混合

スペイン語研修

国・地域	大学名	出発日～帰国日	募集人数	参加費（概算）	滞在形式	食事	クラス編成
スペイン	アリカンテ大学	出発日 1/31 帰国日 3/2（31日間）	10名	約68万円	ホームステイ	朝昼夕	混合

朝鮮語研修

国・地域	大学名	出発日～帰国日	募集人数	参加費（概算）	滞在形式	食事	クラス編成
韓国	慶熙大学	出発日 3/2 帰国日 3/24（23日間）	25名程度	約33万円（寮） 約45万円（ホテル）	寮またはホテル	なし	混合

■上記情報は2025年8月現在のものです。今後変更する可能性があります。

●クラス編成の「混合」は、他国の学生や日本の他大学生との混合クラス、「関学生」は関学生だけのクラスです。
●日本の大学の休み期間に実施するプログラムのため、混合クラスでも、日本からの学生のみ、関学生のみのクラスになることがあります。
●レベル別クラスがあるプログラムであっても、参加者のレベルに大きな差がない場合、全員同じレベルになることがあります。
●ホームステイのプログラムは、他国の学生、日本からの学生（関学生を含む）と同じ家に滞在することがあります。
●寮・ホテルのプログラムは、他国の学生、日本からの学生（関学生を含む）と同じ部屋になることがあります。

プログラム選択のポイント

①行先で選ぶ

どこの国・地域に行ってみたいか考えてみましょう。北米、アジア、ヨーロッパ、オセアニアなど、異なる文化を持つ様々な地域のプログラムがあります。同じ国でも、大学の所在地により雰囲気や環境が異なります。どのような環境で留学生活を送りたいか考えてみましょう。

②滞在形式で選ぶ

ホームステイでは現地の一般家庭の生活文化を体験でき、寮では共同生活を体験したり、プログラムによっては他の留学生と交流を図ることもできます。留学中にどのような生活スタイルを体験したいか考えてみましょう。

③期間で選ぶ

外国語研修では、プログラムによって2週間と短いものから、5週間の長いプログラムまであります。どれくらいの期間学習したいか考えてみましょう。

④プログラムの特徴で選ぶ

授業内容やクラス構成、参加費用やアクティビティの内容など、いくつかの視点からプログラムを比較してみましょう。例えば、現地学生と交流機会がある、滞在国についてしっかり学べる、授業が易しく初心者でも安心、多数のアクティビティがプログラムに組まれているなどがあげられます。

英語研修プログラム　Dublin City University

ダブリン・シティ大学

アイルランド
ダブリン市

大学創立年 1989年 / 学生数 約12,000名 / 2026 プログラム実施期間 2/9－3/6（出発日 2/7 帰国日 3/8）

募集人数	参加費（概算）	授業時間数	レベル別クラス	滞在形式	食事	大学情報
25名	約83万円	1日 約 4時間 週 約20時間	あり	ホームステイ	平日 朝夕 土日祝 朝昼夕	

ダブリン・シティ大学ランゲージサービス（アイルランド政府認定校:ACELS）が実施する「General English」を受講します。

- スピーキング、リスニング、ライティング、文法、発音等に重点を置いた内容です。
- コミュニケーション能力の向上に焦点を当てた授業が実施されます。
- 都心部にありながら自然に囲まれたキャンパスで、ヨーロッパの街並みを感じながら学習できます。

おすすめのポイント!




アイルランド国内トップレベルの施設が備わった大学で英語やアイリッシュ文化を学ぼう!

英語研修プログラム　University of Leicester

レスター大学

イギリス
イングランド　レスター市

大学創立年 1921年 / 学生数 約16,000名 / 2026 プログラム実施期間 2/2－2/27（出発日 1/31 帰国日 3/1）

募集人数	参加費（概算）	授業時間数	レベル別クラス	滞在形式	食事	大学情報
20名	約98万円	週 約16時間	あり	寮	なし	

レスター大学のEnglish Language Teaching Unitが日本の学生向けに実施する「4-week English and British Culture Programme」を受講します。

- 基本的英語4技能に加え、コミュニケーション能力の強化に重点を置いています。
- 英語だけでなくイギリスの文化、歴史、政治、文学等についての授業も行われます。
- 授業の一環として現地の小学校を訪問し、日本語・日本文化を紹介する機会が予定されています。
- プログラムの一環として、リサーチ&プレゼンテーションが含まれています。

おすすめのポイント!




バディと一緒にたくさんの課外活動に参加できる!
イギリスの有名な場所を訪れたい人におすすめ!

英語研修プログラム　University of Malaya

マラヤ大学

マレーシア
クアラルンプール市

大学創立年 1905年 / 学生数 約17,580名 / 2026 プログラム実施期間 2/16－3/7（出発日 2/15 帰国日 3/9）

募集人数	参加費（概算）	授業時間数	レベル別クラス	滞在形式	食事	大学情報
25名	約48万円	1日 約 4時間 週 約20時間	あり	ホテル	平日 朝昼	

マラヤ大学の人文社会学部が実施する3週間のコースを受講します。

- 午前は、スピーキング・リスニング・リーディング・ライティングの総合的な英語力アップを目指します。
- 午後は、マレーシア文化を学び、英語劇や伝統舞踊を実践します。
- マラヤ大学の学生が、教室内外で補助を行ってくれるBuddy Programがあります。
- 週末は様々なアクティビティ、フィールドトリップがあります。

※日程、参加費は、過年度実績をもとに設定しているため、変更となる場合があります。

おすすめのポイント!




Buddyと寝食を共にすることで、1日中英語に触れられ異文化への理解が深まる!
東南アジアの文化を満喫しよう!

英語研修プログラム　Satya Wacana Christian University

サティヤ・ワチャナ・キリスト教大学

インドネシア
中部ジャワ州
サラティガ市

大学創立年 1956年 / 学生数 約10,000名 / 2026 プログラム実施期間 2/23－3/6（出発日 2/19 帰国日 3/8）

募集人数	参加費（概算）	授業時間数	レベル別クラス	滞在形式	食事	大学情報
15名	約44万円	1日 約 5時間 週 約25時間	あり	ホームステイ	朝昼夕	

サティヤ・ワチャナ・キリスト教大学のLanguage Training Center (LTC) とInternational Office、Faculty of Language and Art (FLA)が関学生のために実施する「English Communication Skills」を受講します。

- 英語4技能の向上を目指します。
- 週末にはフィールドトリップが用意されているほか、英語を使ったアクティビティ（伝統のダンスや調理実習）があります。
- 留学期間が約2週間の短めのプログラムです。

おすすめのポイント!




短期集中型のプログラム!
インドネシアの文化や自然、生活を体験できる!

英語研修プログラム　The University of Adelaide

アデレード大学

オーストラリア
南オーストラリア州　アデレード市

大学創立年	学生数	2026 プログラム実施期間
1874年	約28,000名	2/16－3/6 出発日 2/14　帰国日 3/8

募集人数	参加費（概算）	授業時間数	レベル別クラス	滞在形式	食事	大学情報
30名	約72万円	1日 約 4時間 週 約20時間	なし ※参加者が20名以上の場合はクラス分けあり	ホームステイ	朝昼夕	

アデレード大学のEnglish Language Centre (ELC) が本学学生のために実施する「3 Week Beginners English + Australian Cultural Activities Study Tour Program」を受講します。

- 英語初級者向けプログラムです。関学生だけのクラスです。
- 英語4技能の総合的な向上を目的としたプログラムです。
- 授業に加え、野外活動、アクティビティを通じての学びがバランス良く組み込まれています。

おすすめのポイント!




オーストラリアの名門「Group of Eight」の1つ!
美しいキャンパス、アデレードの街並み、海岸を満喫できる!

英語研修プログラム　University of Western Australia

西オーストラリア大学

西オーストラリア州
パース市

大学創立年	学生数	2026 プログラム実施期間
1911年	約24,000名	2/9－3/13 出発日 2/6　帰国日 3/14

募集人数	参加費（概算）	授業時間数	レベル別クラス	滞在形式	食事	大学情報
30名	約92万円	1日 約 4時間 週 約20時間	あり	ホームステイ	平日 朝夕 土日祝 朝昼夕	

西オーストラリア大学のCentre for International Language Teaching（CELT）が提供する約5週間の「Language and Communication Essentials」を受講します。

- 総合的な英語学習を行います。
- 毎週水曜日には「Kaiwa Class」に参加して現地学生と交流することができます（別キャンパス）。
- 1週目はオーストラリア文化を体験する授業や、フィールドワークがあります。
- 本プログラムはクレアモントキャンパスで行われます。

おすすめのポイント!




オーストラリアの名門「Group of Eight」の1つ!
「Kaiwa Class」で現地学生と交流できる!

英語研修プログラム　University of Otago

オタゴ大学

ニュージーランド
ダニーデン市

大学創立年	学生数	2026 プログラム実施期間
1869年	約20,000名	2/19－3/20 出発日 2/16　帰国日 3/23

募集人数	参加費（概算）	授業時間数	レベル別クラス	滞在形式	食事	大学情報
20名	約86万円	1日 約4～5時間 週 約23時間	あり	ホームステイ	朝昼夕	

オタゴ大学ランゲージセンターが実施する総合英語「General English」を受講します。

- 初級から上級までの5レベルに分けられ、英語4技能をバランスよく学びます。
- 世界で最も美しいといわれる大学（キャンパス）で学ぶことができます。
- 質の高い英語授業で、英語の流暢さと正確さを向上させることに重点を置いています。

おすすめのポイント!




ニュージーランドの豊かな自然と文化の両方を満喫できる!

英語研修プログラム　Central Washington University

セントラル・ワシントン大学

アメリカ
ワシントン州　エレンズバーグ市

大学創立年	学生数	2026 プログラム実施期間
1891年	約9,000名	2/8－2/28 出発日 2/7　帰国日 3/2

募集人数	参加費（概算）	授業時間数	レベル別クラス	滞在形式	食事	大学情報
13名	約87万円	1日 約2～4時間 週 約15時間	あり	寮	なし	

セントラル・ワシントン大学国際センターが実施する約3週間の「WorldCat Institute」を受講します。

- コミュニケーションスキルの開発に焦点を当てた実践的な授業を受けます。
- 授業に加え、課外活動を通じてアメリカの文化や習慣も学びます。また、現地学生、地域の方との交流の機会があります。
- フィールドトリップやアクティビティがあります。

おすすめのポイント!




緑豊かなキャンパスで学びながら、自然と文化の両方を体験できる!

英語研修プログラム　Queen's University

クイーンズ大学

オンタリオ州
キングストン市

大学創立年	学生数	2026 プログラム実施期間
1841年	約23,000名	2/9－3/6 出発日 2/7　帰国日 3/8

募集人数	参加費（概算）	授業時間数	レベル別クラス	滞在形式	食事	大学情報
15名	約98万円	1日 約 4時間 週 約20時間	あり	ホームステイ	朝昼夕	

クイーンズ大学のSchool of Englishが実施する約4週間の「Canadian English Experience」プログラムを受講します。

- ロールプレイ、プレゼンテーションなどを通じて総合的な英語力アップを目指します。
- English Only Ruleが掲げられています。
- トロント、オタワ、モントリオールを訪れる週末フィールドトリップがあります。

おすすめのポイント!




会話を重視した授業で、英語を話す機会が多い。フィールドトリップでは有名な観光地を巡り、カナダの文化に触れることができる!

英語研修プログラム　University of Toronto

トロント大学

カナダ
オンタリオ州　トロント市

大学創立年	学生数	2026 プログラム実施期間
1827年	約91,000名	2/9－3/6 出発日 2/7　帰国日 3/8

募集人数	参加費（概算）	授業時間数	レベル別クラス	滞在形式	食事	大学情報
30名	約82万円	1日 約 4時間 週 約20時間	あり	ホームステイ	朝夕	

トロント大学のSchool of Continuing Studiesが実施する約4週間の「English for Effective Communication」を受講します。

- 1クラス18名を上限とした小規模なクラス構成です。
- スピーキングに重点を置き、多様な場面に対応できるスピーキング力を身につけることが目標です。
- 講師から個別に英語学習のフィードバックがあります。
- 様々なフィールドトリップやアクティビティがあります。

おすすめのポイント!




カナダの都会を満喫できる!
講師の的確なフィードバックで語学力も向上!

スペイン語研修プログラム　Universidad de Alicante

アリカンテ大学

スペイン
バレンシア州　アリカンテ県

大学創立年	学生数	2026 プログラム実施期間
1979年	約32,000名	2/2－2/28 出発日 1/31　帰国日 3/2

募集人数	参加費（概算）	授業時間数	レベル別クラス	滞在形式	食事	大学情報
10名	約68万円	1日 約 3時間 週 約15時間	あり	ホームステイ	朝昼夕	

アリカンテ大学語学教育センターが実施する「インテンシブ ランゲージコース」を受講します。

- 文法、会話、聴解、読解の4技能を効率よく総合的に学ぶコースです。
- 受講者は年齢層も幅広く、社会人やシニア層の方、そして様々な国籍の学生がともに学んでいます。
- 1クラス15名を上限とした小規模なクラスです。
- 授業は全てスペイン語で行われます。

おすすめのポイント!




授業もホームステイも満足度100%のプログラム。
美しいビーチと歴史的建造物が多くある最高の環境のもとで勉強できる!

朝鮮語研修プログラム　Kyung Hee University

慶熙大学

韓国
ソウル特別市

大学創立年	学生数	2026 プログラム実施期間
1949年	約32,000名	3/3－3/23 出発日 3/2　帰国日 3/24

募集人数	参加費（概算）	授業時間数	レベル別クラス	滞在形式	食事	大学情報
25名程度	約33万円（寮） 約45万円（ホテル）	1日 約 4～ 6時間 週 約26時間	あり	寮またはホテル	なし	

慶熙大学国際教育院が実施する「3週間短期課程」を受講します。

- 午前中は、スピーキング・リスニングを中心とした授業を受けます。
- 午後は、韓国文化に関する授業を受けます（計4回）。（カリグラフィ、KPOP、ドラマなど）
- プログラム中に2回、現地学習（フィールドトリップやアクティビティ）が予定されています。
- 慶熙大学の学生がサポートしてくれるトウミ（チューター）制度があります。

※滞在形式は募集開始後に決定します。選択式ではありません。決まり次第お知らせします。

おすすめのポイント!




少人数制の授業は、丁寧で分かりやすい!
語学だけでなく、文化もしっかり学べる!

1-3

海外の日系企業でビジネス現場を体験する

短期海外インターンシップ

Short-term Business Internship Program

グローバルチャレンジ 国際ボランティア・フィールドスタディ

詳細はWebをチェック!

短期海外インターンシップは、夏休み・春休みを利用して、主に海外の日系企業でインターンシップを行う短期プログラムです。
英語を駆使して働くことよりも「海外で働くこと」を経験することに重きをおいたプログラムで、将来の進路やキャリアを考える際、自分に向いている職種・業界など、自分を見つめ直すきっかけにもなります。これから就活を始める方はもちろん、進学を考える方にもキャリア設計を考えていくのに必要な視点を養えるという点でおすすめのプログラムです。

募集要項（共通事項）

参加資格	1.学部生（2026年3月卒業見込者は、本プログラムの単位を卒業に必要な要件に含めることはできません。） 2.本プログラムである事前・事後研修に全日程参加できること。
外国語要件	TOEIC®450点以上の英語力があることが望ましい。
選考方法	書類選考（選考の結果、定員を超えた場合は抽選）
奨学金	井谷憲次奨学金（オーストラリア・アメリカ:5万円/ベトナム・マレーシア:3万円） ※別途緊急留学支援金（オーストラリア・アメリカ:10万円/ベトナム・マレーシア:4万円）を申請可能
科目・単位数	グローバルスタディーズ科目「短期海外インターンシップ」4単位 ※単位の取り扱いが学部・学年によって異なる場合がありますので、所属学部の履修心得で確認してください。

学生体験談

河野 未来　社会学部　ベトナム / ホーチミン（留学当時 2年）

●なぜ留学しようと思いましたか?

今まで一度も海外に行ったことがなく、時間が比較的ある2回生の春休みを利用して留学をしたいと考えていました。語学留学も考えましたが、海外で働くことが大学生のうちに経験できることに魅力を感じたのと、1か月間慣れない環境に挑戦して成長したいと思ったため、インターンに参加することを決めました。ベトナムは安定した経済成長と労働人口の若さから日系企業の進出先として高い注目を集めている市場であり、英語圏よりも実務的な経験が出来ると聞き、その雰囲気を肌で感じて、これからの進路に生かしたいと思いました。

●留学生活で得た学びや経験、印象的な出来事を教えてください

留学を通じて、仕事に対する価値観の違いに驚きました。現地では仕事とプライベートを明確に分け、定時で帰宅し、昼休みには職場の電気を消して皆で休憩するなど、メリハリのある働き方が印象的で、家族との時間を最優先する考え方が素敵だと思いました。また、現地の職場の人が、文化や私自身について興味を持って積極的に質問してくれたことが嬉しかったです。私がおすすめした日本の映画を休日に観て感想を教えてくれたり、ごはんに誘ってくれたりするなど、そのオープンで好奇心旺盛な姿勢に触れ、言葉が完璧に通じなくても、興味と関心があれば繋がりあえることを実感しました。



●これから留学する人に向けたアドバイス・メッセージを!!

留学に加えて、全く知らない環境でインターンを行うことは、私も相当な勇気が必要でしたが、恐れずに挑戦してみたことで、私が生きてきた中で一番学びが多く、成長することが出来た1か月間だったと胸を張って言えます。行くかどうか迷っている人がいれば、とにかく挑戦してみてください。きっと最高の期間になると思います。応援しています!

アメリカ The United States of America

プログラム実施期間 2026 2/4-2/28 出発日 2/4 帰国日 3/1

日系企業の進出が中国に次いで世界で2番目に多いアメリカ、その中でも特に日系企業が多いロサンゼルスでインターンシップを行います。

募集要項

実施場所	アメリカ　ロサンゼルス
募集人数	20名
滞在形式	ホームステイまたはホテル
参加費（概算）	91万円
食事	朝・夕または朝のみ（滞在形式により異なります。）
留学期間	約3週間
実施機関	Lighthouse Career eX Corp.

おすすめのポイント!





・合同ビジネス研修で、異文化・異世代の人と交流できる!
・リアルな「インターンシップ体験」。コースや業界の選択肢が多数あります。

プログラム

1.合同ビジネス研修（4日間）
インターンシップを行う前に、他大学の学生と合同でビジネス研修に参加します。全国の同世代の学生とキャリアについて話し合う貴重な機会です。

2.インターンシップ（約3週間）
以下の2つのコースに分かれ、日系企業でインターンシップを行います。（参加決定後のマッチング面談で希望を確認し、希望したコースで参加していただきます。）

グローバルキャリアプログラム（GCP）
主に現地日系企業でのインターンシップです。事務所内での電話対応から、社員同行の下でのお客様訪問までビジネスの前線での幅広い業務が経験できます。

マーケティング型ビジネス体験プログラム（PBL）
ロサンゼルスの日系企業が抱える課題を、消費者へのアンケートや競合調査などの実践的なマーケティング調査から解決し、現役のビジネスパーソンに対し事業提案をする実践型プログラムです。

オーストラリア Australia

プログラム実施期間 2026 2/14-3/6 出発日 2/13 帰国日 3/7

他民族・多文化国家のオーストラリアで働く日本人の姿や、日系企業の在り方について、インターンシップを通じて考えることができます。

募集要項

実施場所	オーストラリア　シドニー
募集人数	25名
滞在形式	ホームステイ
参加費（概算）	69万円
食事	朝・夕
留学期間	約3週間
実施機関	ライトハウス・キャリアエンカレッジ（株）

おすすめのポイント!





・ホテル、レストランなど「英語を使ったホスピタリティ系」インターン先があります。
・安全、安心!仕事終わりのOFFタイムも充実しています。

プログラム

事前研修（ONLINE:1月10日（土））
現地に渡航する前に、自宅からONLINEで参加します。企業でのインターンシップの前に、「働く」ことについて見つめなおすことで、現地での研修をより有意義なものにします。
★キャリアフォーラム:世界で活躍する若手日本人から海外での就職や生活について学びます。

インターンシップ（約3週間）
★参加決定後に実施する、マッチング面談での希望を基に配属された企業でインターンシップを行います。研修を通じて、「海外で働くこと」を体験します。

ベトナム Vietnam

プログラム実施期間 2026 2/23-3/20 出発日 2/23 帰国日 3/21

近年著しい経済成長を遂げていて、日本企業の進出も著しいベトナムで、日本人人材の需要が高い環境でインターンシップを経験します。

募集要項

実施場所	ベトナム　ホーチミン
募集人数	12名
滞在形式	ホテル
参加費（概算）	47万円
食事	朝
留学期間	約4週間
実施機関	ライトハウス・キャリアエンカレッジ（株）

おすすめのポイント!





・高い経済成長を見せるASEANでのインターン経験で、"ガクチカ"を身に着ける!
・食費など滞在中の支出を含め、費用がリーズナブル。

プログラム

事前研修（ONLINE:1月10日（土））
現地に渡航する前に、自宅からONLINEで参加します。企業でのインターンシップの前に、「働く」ことについて見つめなおすことで、現地での研修をより有意義なものにします。
★キャリアフォーラム:世界で活躍する若手日本人から海外での就職や生活について学びます。

インターンシップ（約4週間）
★参加決定後に実施する、マッチング面談での希望を基に配属された企業でインターンシップを行います。研修を通じて、「海外で働くこと」を体験します。

マレーシア Malaysia

プログラム実施期間 2026 2/21-3/20 出発日 2/20 帰国日 3/21

多国籍な環境の中、研修先はローカル企業が多く、英語を使う機会が比較的多いプログラムです。また、イスラム教国家のため、日本ではあまり触れる機会がない文化を学ぶことができます。

募集要項

実施場所	マレーシア　クアラルンプール
募集人数	12名
滞在形式	ホテル
参加費（概算）	55万円
食事	なし
留学期間	約4週間
実施機関	ライトハウス・キャリアエンカレッジ（株）

おすすめのポイント!





・英語を使ったインターン先が豊富!
・多民族国家のマレーシアで、多様な価値観を持った人々と出会えるチャンス!

プログラム

事前研修（ONLINE:1月10日（土））
現地に渡航する前に、自宅からONLINEで参加します。企業でのインターンシップの前に、「働く」ことについて見つめなおすことで、現地での研修をより有意義なものにします。
★キャリアフォーラム:世界で活躍する若手日本人から海外での就職や生活について学びます。

インターンシップ（約4週間）
★参加決定後に実施する、マッチング面談での希望を基に配属された企業でインターンシップを行います。研修を通じて、「海外で働くこと」を体験します。

1-4 海外フィールドワーク Overseas Fieldwork

開発途上国を知る

グローバルチャレンジ 国際ボランティア・フィールドスタディ

詳細はWebをチェック!

報告書

開発途上国の現場における導入的学びのためのプログラムです。特に本学が提供している「国連ユースボランティア」および「国際社会貢献活動」など、将来的に中長期の海外ボランティアプログラム参加を検討している方向けの短期研修プログラムです。担当教員による指導のもと、開発途上国における経済・歴史・教育・文化などの現状について理解を深めます。2025年度秋学期はベトナムとマレーシアで実施します（2026年度春学期はマレーシアで開催予定）。

共通事項

募集人数	各15名程度
参加資格	1.学部生（2026年3月卒業見込者は出願不可） 2.英語で行われる講演などを理解できる語学力を有する者※英語応力を証明できる書類を提出できることが望ましい。 3.本プログラムの準備のための事前研修に全日程参加できること
奨学金	短期留学奨学金3万円　※別途緊急留学支援金（4万円）を申請可能
科目・単位数	グローバルスタディーズ科目「海外フィールドワーク」2単位

ベトナム Vietnam

プログラム実施期間 2026 3/9－3/17 出発日 3/9 帰国日 3/18

募集要項

実施場所	ベトナム ハノイ
滞在形式	ホテルなど
参加費（概算）	29万円（1USD=155円換算）
留学期間	10日間
授業担当者	岡村 昭夫　国際教育・協力センター教授
プログラム概要	開発途上国、特に新興国における人々の生活の在り方についての調査を行います
1．講義	トゥンマイ大学及び現地機関等にて講義
2．調査	ハノイ市内の視察及び市民や学生へのインタビューや講論を通じて、新興国の開発の現状と課題を調査
3．交流	トゥンマイ大学の学生との交流
4．総括	学びの総括として、トゥンマイ大学にて最終プレゼンテーション・グループワークを実施

学生体験談

神原 春瀬

生命環境学部　ベトナム / トゥンマイ大学（留学当時 1年）

●留学生活で得た学びや経験、印象的な出来事を教えてください

トゥンマイ大学の学生さんは私たちの初日の到着で盛大に出迎えてくれました。この旅が素敵なものになると確信したことを覚えています。様々な企業や教育機関、産業に立ち会い、その場所で働く人々の生活や仕事での課題をこの目で確かめることができ、渡航前の学習との比較はよい学びとなりました。

●これから留学する人に向けたアドバイス・メッセージを!!

海外にいざ飛び出してみることで、あなたの未来の可能性はきっと広がります。日本では感じられない経験から他国を知り、自国への理解を深め、私のこれからを想像してみましょう!!



マレーシア Malaysia

プログラム実施期間 2026 2/2－2/11 出発日 2/2 帰国日 2/12

募集要項

実施場所	マレーシア　ペラ州カンパー市
滞在形式	寮など
参加費（概算）	33万円（1USD=155円換算）
留学期間	11日間
授業担当者	佐久間 潤　国際教育・協力センター教授
プログラム概要	多文化・多民族国家における人々の生活の在り方へ調査を行います
1．講義	トゥンク・アブドゥル・ラーマン大学（以下UTAR）にて講義
2．調査	農家、日系企業、警察所、学校、孤児院等を訪問し、インタビューを実施
3．交流	UTARの学生との交流と現地農村ホームステイ体験
4．総括	学びの総括として、UTARにて最終プレゼンテーション・グループワークを実施

学生体験談

貫 愛依

人間福祉学部　マレーシア / トゥンク・アブドゥル・ラーマン大学（留学当時 1年）

●留学生活で得た学びや経験、印象的な出来事を教えてください

留学生活で得た学びは「自分のコンフォートゾーンを破って学び、考え続ける事のおもしろさ」です。10日間の留学生活では様々な訪問先を訪れ「質問をする事」で現地についての調査を行いました。相手に質問し続ける事は意外と難しく、その為には身の周りに対して興味や疑問を持つことが必要でした。小さな事でもとにかく質問し続けたことから自分の中の世界が徐々に広がっていった経験がこの留学で得られた最も大きなことだったと思います。毎日刺激的な経験ばかりでしたが、特に印象に残っているのは、孤児院で子ども達と遊んだり院長先生からのお話で、一番心を動かされました。

●これから留学する人に向けたアドバイス・メッセージを!!

海外フィールドワークは長期休みに経験でき、想像もしていなかった気づきと学びを自分の五感を使って感じられ、普段の生活では出会う事ができない人たちと深く関わる事ができ、参加する前と後で自分の中の変化と成長を実感できる留学です。参加することで何か必ず得られることがあるので、是非この経験に飛び込んでみてください!



1-6 Cross-Cultural College（CCC）

カナダの学生と「協働」で学ぶプログラム

クロス・カルチュラル・カレッジ

グローバルチャレンジ 融合　グローバルチャレンジ 国際ボランティア・フィールドスタディ

詳細はWebをチェック!

概要

Cross-Cultural College(CCC)とは、関西学院大学とカナダの4大学が協働で運営するバーチャル・カレッジです。異文化理解やコミュニケーション力を持ち、多文化を共生させながら、グローバル社会の持続的な発展と成長に寄与できる世界市民リーダーズを育成します。

■目的と特徴

- ☑ カナダの学生と寝食をともにしながら「協働」で学ぶ
- ☑ 多国籍な場面で活躍できる実践的な能力を養う
- ☑ プログラムの使用言語はすべて「英語」

このような学生にお勧めです

- ・グローバル展開している企業が抱える課題について海外の学生とディスカッションしてみたい
- ・中期留学や交換留学、国際ボランティアなどから帰国した後も英語力を維持、向上させたい
- ・英語を学ぶのではなく、「英語で学ぶ」環境に身を置きたい
- ・早期に修了証書を手に入れて、就職活動でアピールしたい

2月実施プログラム募集要項

Global Career Seminar in Canada（GCSC）

プログラム実施期間 2026 2/16－2/21 出発日 2/14 帰国日 2/23

概要	日加の学生混成のグループを組み、企業・団体等から与えられる国際展開等に関する課題について解決策を立案するプログラム。プログラム前半では企業・団体等の事業に精通し、第一線で活躍している方々から直接情報収集を行います。その後、グループ内で解決案を導き出し、最終的にその方々に対してプレゼンテーションを行い講評を得ます。普段なかなかお会いする機会のない企業・団体等の方の考えに触れることにより、ビジネスならではの視点を学びつつ、多国籍な場での合意形成を体感します。 ※関西学院大学に在籍する外国人留学生とグループを組むこともあります。
留学期間	約1週間
実施場所	カナダ　トロント大学
募集人数	25名
滞在形式	ホテル（食事:なし）
参加資格	1.学部2年生以上（大学院生を除く）の者　※2026年3月卒業見込者は、本プログラムの単位を卒業に必要な要件に含めることはできません。 2.TOEIC®680点（またはTOEFL ITP®530点、TOEFL iBT®71点、IELTS5.5点、英検準1級）以上のスコアを有する者 3.事前講義を含むプログラム全日程に参加できる者
選考方法	書類及び面接選考
参加費（概算）	42万円
奨学金	短期留学奨学金（5万円） ※国際学部留学奨励金の対象です。その他の奨学金との併給はできません。 ※別途緊急留学支援金（10万円）を申請可能
科目・単位数	グローバルスタディーズ科目「CCC Global Career Seminar in Canada」3単位



Field Study in Canadian Business（FSCB）

プログラム実施期間 2026 2/2－2/14 出発日 1/31 帰国日 2/16

概要	関西学院大学の学生でペアを組み、カナダ・トロントにある国際的な事業を展開している企業・団体で10日間の課題解決型のインターンシップを行うプログラム。多文化社会であるカナダ特有のビジネス環境における実践的な課題分析・解決を通じて、カナダでのビジネスマネジメントや文化に対する理解、コミュニケーションスキルを習得することができます。プログラム期間中はホームステイでの滞在となります。 ※関西学院大学に在籍する外国人留学生とペアを組むこともあります。
留学期間	約2週間
実施場所	カナダ　トロント近郊のインターンシップ先およびトロント大学
募集人数	14名
滞在形式	ホームステイ（食事:朝夕）
参加資格	1.学部2年生以上（大学院生を除く）の者　※2026年3月卒業見込者は、本プログラムの単位を卒業に必要な要件に含めることはできません。 2.TOEIC®680点（またはTOEFL ITP®530点、TOEFL iBT®71点、IELTS5.5点、英検準1級）以上のスコアを有する者 3.事前講義を含むプログラム全日程に参加できる者
選考方法	書類及び面接選考
参加費（概算）	42万円
奨学金	短期留学奨学金（5万円） ※国際学部留学奨励金の対象です。その他の奨学金との併給はできません。 ※別途緊急留学支援金（10万円）を申請可能
科目・単位数	グローバルスタディーズ科目「CCC Field Study in Canadian Business」3単位



⚠ 出願に関する注意（重要）

プログラムの期間と重複する集中講義を履修している場合、当該プログラムの出願資格はありませんのでご注意ください。

学生体験談

谷野 紗良　社会学部（留学当時 3年）



●なぜ留学しようと思いましたか?

ニュージーランドにて一年間の交換留学を経験した後、英語力を更に向上させたいという思いと、英語で学ぶのではなく、英語で何かにチャレンジしたいという思いから、CCCプログラムに参加しました。

●留学を実現するまでに、どのような準備をしましたか?

カナダへ渡航する前の事前課題に真剣に取り組むことを意識した他、アカデミック英語ではなく、ビジネス英語も事前に学習しました。

●留学生活で得た学びや経験、印象的な出来事を教えてください

FSCBでは、新聞社の編集長さんと自分の執筆したいテーマについて話し合い、アドバイスを頂きながら執筆を進めました。時間もかけながら分からないなりに質問をして、最終的に記事になった新聞を見て達成感を感じましたし、海外で働く感覚も知ることができました。GCSCでは、チームメンバーの複数の意見を一つにまとめる過程に苦労しました。かなり方向性の異なるアイデアでしたが、話し合いを重ねることで全員が納得できるものを作り上げることができました。-20℃という気温にも苦労した日がありましたが、慣れれば思ったより寒く無かったです。

●これから留学する人に向けたアドバイス・メッセージを!!

留学できえも経験できなかった達成感や充実感をCCCプログラムでは実感することができました。実際に、カナダの方と働いたり、カナダの学生と生活を共にしながらプログラムを進めるという新しい経験を、大学生の間にぜひとも、経験して欲しいです。新しい世界の広がりを感じる一歩になるはずです！

Global Career Seminar in CanadaおよびField Study in Canadian Businessのセット参加がお得です!

セミナー・インターンシップと異なるアプローチでビジネスを体感できます。「英語+ビジネス」の環境にどっぷりつかってみませんか? Global Career Seminar in CanadaおよびField Study in Canadian Businessの両方に続けて参加することが可能です。続けて参加する場合、一度の渡航で2プログラムに参加し、短期留学奨学金（5万円）と緊急留学支援金（10万円）をそれぞれダブルで受給できます。緊急留学支援金は2025年度限定ですので最後のチャンスです!また短期留学奨学金および緊急留学支援金は全学部生が対象で返還不要です!
いずれもCP対象科目ですので、早期にCPを修了させたい人にはセット参加がおすすめです。（CPについては下記参照）

各プログラム単独参加　：Global Career Seminar in Canada：42万円
　　：Field Study in Canadian Business：42万円

セット参加の場合の参加費（概算）＝54万円

セット参加なら
短期留学奨学金と緊急留学支援金
をそれぞれ2回受給
＋
渡航費1回分のみ
＝費用負担が低い!



パターン① 短期留学奨学金（5万円）＋短期留学奨学金（5万円）＋留学支援金（10万円）＋留学支援金（10万円）＝30万円を受給
パターン② 国際学部留学奨励金（15万円）＋短期留学奨学金（5万円）＋留学支援金（10万円）＋留学支援金（10万円）＝40万円を受給
（国際学部生のみ）

詳細は国際教育・協力センターWEBサイトを参照してください。

修了証プログラム（Certificate Program〈CP〉）に挑戦しよう！

CPはCCCが提供する修了証プログラムで、多文化共生や国際関係など、異文化に関する英語開講科目で構成されています。カナダの学生と寝食を共にしながらビジネス課題に挑戦するCCC Global Career SeminarやCCC Global InternshipもこのCPの必修単位（選択必修3）に含まれており、指定の科目群の中から合計16単位を修得し、所定の英語要件を満たした学生には、修了証書とオープンバッジが授与されます。プログラムに取り組むことで、高い英語運用能力と幅広い国際的視野を身につけることができます。









1セメスターの海外経験

中期留学プログラム

●中期留学（英語・スペイン語・フランス語）
●中期グローバル・キャリアPBL（オーストラリア）



2-1 英語中期留学

協定大学で英語を集中的に学ぶプログラム

Semester Study Abroad Program-English

グローバルチャレンジ 留学

詳細はWebをチェック!

概要

英語中期留学とは・・・

海外協定校で実施する英語の集中学習と外国での実生活を組み合わせた1学期間(3ヵ月～4ヵ月、最大7ヵ月)のプログラムです。
英語運用能力の向上だけでなく、留学先での経験を通して人間的な成長を図り、世界市民としての感覚を身につけることができます。
帰国時にはTOEIC®の点数で100点以上、TOEFL ITP®で30点以上程度のレベルアップを目標としています。

プログラムの特徴

ビジネス英語やインターンシップに挑戦できるプログラムもあるよ!

★本学に在籍しながら、協定大学で英語を学ぶことができる!
★留学中に取得した単位が、所属学部2年生必修の英語またはその他の科目単位として認定される!(科目の取り扱いは所属学部、留学時の学年等により異なります)
★中期留学奨学金(20万円:返還不要)を申請者全員が受給できる!

こんな人におすすめ!

- 短期プログラムでは物足りない!
- 英語を集中的に勉強したい!
- 交換留学、CCCや国際ボランティアへのステップアップにしたい!
- 海外での生活を通じて、人間力の向上を目指したい!

■ 参加資格

1.留学時に学部2年生以上であること(大学院生は申込み不可)。
2.第1学年度必修の英語の単位をすべて修得済み、または修得見込みであること(2025年度秋学期終了時点ですべて修得できなかった場合は、参加決定が取り消されます)。必修の言語教育科目に英語が指定されていない学生においては、第一学年度選択必修の英語の単位をすべて修得済み、または修得見込みであること。　※英語が必修、選択必修のいずれにもない正規留学生においてはこの限りではない。
3.参加希望大学の英語要件を満たしていること(いずれも2024年4月以降受験分のスコアのみ有効)。
※大学4年生については、参加時に卒業単位を満たしており、履修科目等を確認のうえ卒業時期に影響しない場合のみ参加可能。ただし、オックスフォード大学およびハワイ大学マノア校の7ヶ月コースについては、当該年度卒業予定者の参加不可。

■ 出願書類

1.「中期留学参加申込書」(オンライン出願)
2.2024年度4月以降受験分の英語スコア(JPEG形式)

■ 出願期間

〈春学期出発〉　10月31日(金)～11月17日(月)
〈秋学期出発〉　12月15日(月)～2026年1月13日(火)

全学TOEIC®でも出願可能!

・TOEIC®500点から出願可能!
・1年生で受験(総合政策学部以外)する全学TOEIC® IPでも出願可能!

まずは現在の英語力を把握し、計画的に必要なスコアを取得しよう!

英語中期留学で英語スコアを大幅にアップさせよう!

留学前と留学後の英語スコアの伸び(過去参加学生実績)

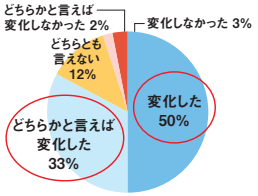


中期留学で習得できるのは単に語学力だけではありません!

Q:中期留学に参加して、性格・行動面で何か変わりましたか?

参加者の83%が変化したと回答

◆考え方が前向きになった。新しい価値観に触れ、将来は海外で働きたいという思いが芽生えた。
◆不安があってもやってみることが多くなった。
◆自分らしく行動するようになった。
◆主張することの大切さを知り、自分に自信がついた。
(2024年度秋学期中期留学参加者アンケート結果)



先輩学生の体験談を聞いてみよう!



クイーンズランド大学(オーストラリア)参加:　橘　桜子　さん

私は英語を話すことに愉しさを感じることが多く、インテンシブイングリッシュのクラスを履修し、授業を通じて母国語以外で意思疎通ができることに自身の視野が広がる感覚を覚えました。こうした経験を通して、海外でのネイティブの方との生活や、現地大学でのオールイングリッシュかつ多国籍学生のいる環境における言語学習を通じ国際的な知見をさらに広げたいと考えるようになりました。また、オーストラリアという多国籍な国での長期滞在を通じて、文化や宗教をはじめとする多様な価値観に触れ、自身の物事の捉え方や考え方の幅を広げ、将来的なキャリアにもつなげたいという想いがありました。

留学前は現地での言語学習の質を高めるため、学習的な英語だけでなく、買い物など日常生活で使う英語も意識的に学んでいました。ホームステイでは価値観の違いが障壁となる可能性もあるため、自分の考えを的確に伝えられる表現力を養うことを重視しました。

母国を離れることには不安もありましたが、留学で得られる多様な価値観は、自身の可能性を広げる大きなきっかけでした。過ごし方次第でその経験の意味は大きく変わるからこそ、失敗を恐れず挑戦し、知見や行動力といった今後の人生を支える力を養えると思います。限られた時間を無駄にせず、貪欲に学び、心から有意義だったと思える留学生活を送ってください!

トロント大学(カナダ)参加:　藤岡　綾耶　さん



中学生のとき、1週間イギリスへ行く機会がありました。そこで、1歳の子どもが自然にレディーファーストをしてくれたことに衝撃を受け、「文化が違えば、こんなにも考え方や行動が違うのか」と強く印象に残りました。もっと多くの価値観や文化に触れて、自分の視野を広げたいと考え、留学を希望しました。

留学生活で最も印象に残っているのは、カナダで参加したMEETUPを使った「Language Exchange」という交流イベントです。現地の人や他国からの留学生と英語で積極的にコミュニケーションを取る中で、自分の英語力だけでなく、文化や価値観の違いを受け入れる柔軟さも身につきました。また、日本にいた頃よりも自分の意見をはっきり伝える大切さを実感しました。この経験から、「違いを面白がり、理解し合おうとする姿勢」が異文化交流には欠かせないことを学びました。また、この経験から、帰国後自分で日本版「Language Exchange」を立ち上げました。(興味があったら是非英語力を高める機会として来てみてください!!)

自分が思い描く留学生活を実現できるかどうかは、本当に自分次第だと感じました。時には困難に直面することもありますが、それも含めてすべてが自分を成長させてくれる貴重な経験になります。留学は、自分がどんな人間なのかを見つめ直すきっかけにもなり、視野や価値観を大きく広げてくれます。少しでも興味や迷いがある人には、学生だからこそできるこのチャンスに、ぜひ一歩踏み出して挑戦してほしいと思います。



マウント・アリソン大学(カナダ)参加:　霊田　央仁　さん

私は小学生の頃に3年間親の転勤で海外に住んでいたことをきっかけに海外志向が強く、英語を話せるようになりたい、世界中に友達をつくりたい、という二つの思いから人生のどこかで必ず留学しようと決めていました。

私は留学中、他国からの留学生のグループに一人で飛び込みました。彼らは英語をネイティブレベルで話し、私だけ英語力が拙く、最初は苦労しました。しかし、一か月くらいたつと彼らとも普通に話せるようになり、英語力向上を実感しました。そして友人たちからも、英語うまくなったな、ここ来てからかんばったもんな、と言ってもらえてとても嬉しく印象的な瞬間でした。

留学前は不安に思うことがたくさんあると思います。でもなんとかなります。また、「ハプニングも楽しもう」というくらい気楽に明るくいることが留学を楽しむコツです。

ネブラスカ大学オマハ校(アメリカ)参加:　青野　莉夢　さん



留学を志した理由は、単に語学力を向上させるだけでなく、異文化の中で自分を試し、視野を広げたいと考えたからです。日本とは異なる価値観や生活様式に触れることで、固定観念にとらわれない柔軟な思考力を身につけたかったからです。また、将来的に国際的な舞台で活躍するためには、実践的なコミュニケーション能力と異文化理解が不可欠だと感じました。さらに、留学を通じて自立心や挑戦心を養い、自分の可能性を広げる経験にしたいと思いました。こうした理由から、積極的に留学を決意しました。

留学生活で最も大きく学んだのは、多様な文化や価値観を理解し尊重する姿勢です。異なる背景を持つ友人たちと意見交換を重ねる中で、自分の視野が広がり、柔軟な考え方が身につきました。特に印象的だったのは、様々な国の学生と共同で取り組んだ授業で、言語や習慣の違いを乗り越え、共に授業をした経験です。この体験はコミュニケーション力だけでなく、問題解決能力やチームワークの重要性を実感させてくれました。

留学は新しい世界への扉です。不安も多いですが、積極的に現地の人と交流し、多様な価値観を受け入れる姿勢が大切です。失敗を恐れず挑戦し、自分の成長を楽しんでください。準備は念入りに、でも柔軟な心も忘れずに充実した留学生活を楽しんでください。

派遣先一覧

国　名	大学名	対象英語スコア ※1※2	派遣学期 日本出発日～日本到着日 ※3	募集人数 ※4	参加費（概算） ※5	滞在方式	プログラムの特徴
ニュージーランド	ワイカト大学	TOEFL ITP®: 420～500点 または TOEFL iBT®: 36～61点 TOEIC: 500点～650点 または IELTS 4.0点～5.0点	秋学期 2026/8/14（金）～12/7（月）	20名	180万円	ホームステイ	①クラスレベルは5段階に分かれ、総合的な英語4技能を学ぶ。 ②落ち着いて学習に集中できる英語初級者・海外初心者向けプログラム。
カナダ	マウント・アリソン大学		春学期 2026/5/9（土）～8/4（火）	25名	180万円	学生寮	①関学生のみで受講するプログラム（レベル別クラスではありません）。 ②現地でのボランティア活動を通じて、学んだ英語を実践する機会あり。
			秋学期 2026/9/1（火）～12/1（火）	25名	185万円		
アメリカ ※注1	ネブラスカ大学オマハ校		春学期 2026/5/6（水）～8/18（火）	30名	198万円	学生寮	①クラスレベルは6段階に分かれ、英語4技能を中心に曜日ごとに学ぶ。 ②総合的な英語4技能のほか、ボランティアやTOEFL対策講座・Oral English等の中からコースを選択して受講。
			秋学期 2026/8/19（水）～12/14（月）	30名	203万円		
	ハワイ大学マノア校		春学期 2026/3/8（日）～6/22（月）	20名	202万円	ホームステイ	①クラスレベルは4段階に分かれ、他国の学生と共に総合的な英語4技能を学ぶ。 ②タームごとに6時間のサービスラーニング（ボランティア）に参加。 ③インターンシップの受講を通じ、職場や社会で必要なコミュニケーション力を高め、キャリア目標を明確にすることが可能（英語要件有。要追加費用）。※秋学期のみ
			秋学期 2026/8/23（日）～12/21（月）	20名	232万円		
		以下のいずれか TOEFL ITP®: 420以上 TOEFL iBT®: 36以上 TOEIC®: 500点以上 IELTS: 4.0点以上	秋学期 2026/8/23（日）～2027/3/1（月） ※中期留学最長7ヶ月プログラム	20名	346万円		①約7ヶ月間の長期プログラム ②クラスレベルは4段階に分かれ、他国の学生と共に総合的な英語4技能を学ぶ。 ③タームごとに6時間のサービスラーニング（ボランティア）に参加。 ④インターンシップの受講を通じ、職場や社会で必要なコミュニケーション力を高め、キャリア目標を明確にすることが可能（英語要件有。要追加費用）。
カナダ	トロント大学	TOEFL ITP®: 450～530点 または TOEFL iBT®: 45～71点 TOEIC: 550点～750点 または IELTS 4.0点～5.5点	春学期 2026/3/7（土）～6/30（火）	30名	208万円	ホームステイ	①クラスレベルは4段階に分かれ、総合的な英語4技能を学ぶ。 ②Term1は「English for Effective Communication」、Term 2・3は「Academic English」を他国の学生とともに学ぶ。 ③Term2・3は②に加え、関学生のみのクラスで「カナダ研究」の講義科目を受講。 ④プログラム期間中のボランティア活動には、トロント大学のカルチュアルアシスタントが同行。
			秋学期 2026/8/30（日）～12/21（月）	35名	225万円		
	クイーンズ大学		春学期 2026/4/13（月）～8/10（月）	20名	213万円	ホームステイ	①Term1ではスピーキングを重視した導入コースを受講。 ②Term2・3はクラスレベルは6段階に分かれ、総合的な英語4技能を学ぶ。 ③教室内外で英語以外の言語使用を禁止するEnglish Only Ruleがある。
			秋学期 2026/8/15（土）～12/7（月）	20名	215万円		
	ゲルフ大学		春学期 2026/4/29（水）～8/18（火）	20名	175万円	ホームステイ	①クラスレベルは10段階に分かれ、総合的な英語4技能を学ぶ。 ②英語圏の大学で必要となるアカデミックスキルの向上に重点を置く授業のため、リーディングやライティングの要素も多く含む。
			秋学期 2026/9/7（月）～12/22（火）	20名	173万円		
イギリス	オックスフォード大学		秋学期 2026/10/4（日）～2027/3/15（月）	8名	620万円	学生寮	①日本からの学生向けに開講されるプログラムを他大学の学生とともに受講。 ②総合的な英語4技能のほか、ビジネス英語やTOEIC対策講座、イギリスの文化や歴史について学ぶ。
	レスター大学		秋学期 2026/8/28（金）～12/16（水）	32名	214万円	学生寮	①Term1は関学生のみのクラスで、総合的な英語4技能の向上とイギリス文化を学ぶ。 ②Term2ではクラスレベルは3段階に分かれ、他国の学生とともに「Presessional Programme」を受講する。
マレーシア	マラヤ大学	以下のいずれか TOEFL ITP®: 450以上 TOEFL iBT®: 45以上 TOEIC®: 550点以上 IELTS: 4.0点以上	秋学期 2026/8/15（土）～12/20（日）	15名	157万円	学生寮	①クラスレベルは4段階に分かれ、総合的な英語4技能を学ぶ。 ②「マレー文化研究」を受講し、マレー語やマレーシアの文化について学ぶ。 ③Term4は日経企業を含む現地法人にてインターンシップに参加。
オーストラリア	クイーンズランド大学		春学期 2026/3/21（土）～7/13（月）	20名	184万円	ホームステイ	①クラスレベルは5段階に分かれ、総合的な英語4技能を学ぶ。 ②口語での発表やリサーチスキルを用いた学習など、多岐にわたる学習アプローチを目的としたプログラム。 ③IELTSテスト対策の提供あり。
			秋学期 2026/8/22（土）～12/14（月）	20名	188万円		

※1　出願希望大学所定の対象英語スコアを上回っている場合は、国際教育・協力センターまで相談してください。
※2　TOEFL iBT®Special Home Edition、TOEIC®IPオンライン、IELTS Indicatorでの出願も可能です。
※3　日本出発日・到着日は、変更となることがあります。また、2025年度の実績をもとに設定しているプログラムもあります。
※4　参加決定者数が最少催行人数に満たない場合は、渡航先の変更やプログラム中止等の措置が取られることがあります。
※5　参加費には、現地授業料、滞在費・渡航費・海外旅行保険料・危機管理サービス料などが含まれます。ビザ申請費用等(実費)は別途必要となります。
　　参加費は概算のため為替の影響、プログラム費用の高騰などにより変動する可能性があります。
※6　寮は関学生は日本の他大学からの学生と同じ部屋になることがあります。
※7　ホームステイは関学生や日本の他大学からの学生と同じホストファミリーになることがあります。
※注1 米国学生ビザ面接予約が2025年5月下旬から停止され、2025年7月現在も不安定な状況が続いています。
　　米国への留学について、出願期間前に状況が十分安定していない場合、募集中止の判断をする可能性があります。
　　出願開始日前日までにkwicでお知らせします。

University of Nebraska, Omaha
ネブラスカ大学オマハ校

アメリカ
ネブラスカ州 オマハ市

大学創立年：1908年
学生数：約15,500名
2026 春学期：5/11－8/14（出発日 5/6／帰国日 8/18）
2026 秋学期：8/24－12/11（出発日 8/19／帰国日 12/14）

募集人数	参加費（概算）	授業時間数	レベル別クラス	滞在形式	食事	大学情報
30名	春学期:198万円　秋学期:203万円 ※留学査証（F-1ビザ）の取得が必要です。 ※参加費は2025年度実績をもとに算出しています。	週 約21時間	あり	学生寮 （現地学生または関学生同士の4名ユニット、個室有）	なし	

プログラムの特徴・授業スケジュール

※春・秋学期ともに日程は2025年度の実績をもとに設定しています。
International Programsが提供するILUNO Intensive Englishを受講します。

《春学期》
Term1：5月11日(月)～6月26日(金)（7週間）
Term2：6月29日(月)～8月14日(金)（7週間）

《秋学期》
Term1：　8月24日(月)～10月16日(金)（8週間）
Term2：10月19日(月)～12月11日(金)（8週間）

- Term1、2共にプレースメントテストを受験し、英語力に応じて5～6レベルに分かれます。
- 午前中は総合的な英語4技能を集中して学習し、午後は自分で選択してTOEFL®対策や発音、ボランティア、Oral Englishなどのコースを他国の学生とともに受講します。
- 春学期・秋学期で週数が異なりますが、総授業時間数は同じです。
- "標準アメリカ英語"ともいわれる中西部の発音を現地生活を通して体験することができます。

※ネブラスカ大学オマハ校に参加を希望する方は、予防接種の健康要件があり、渡航までに接種を完了させる必要があります。

科目・単位数

【必修英語科目】
Term1：英語科目「英語中期留学ネブラスカ大学Ⅰ」7単位（160時間）
Term2：英語科目「英語中期留学ネブラスカ大学Ⅱ」7単位（160時間）
★但し、2022年度以前入学の国際学部生については、「英語中期留学科目」14単位。




University of Hawai'i at Manoa
ハワイ大学マノア校

アメリカ
ハワイ州 ホノルル市

大学創立年：1907年
学生数：約20,000人
2026 春学期：3/9－6/19（出発日 3/8／帰国日 6/22）
2026 秋学期：8/24－12/18（出発日 8/23／帰国日 12/21）
2027 秋学期：8/24－2/26（出発日 8/23／帰国日 3/1）

募集人数	参加費（概算）	授業時間数	レベル別クラス	滞在形式	食事	大学情報
20名	春学期:202万円　秋学期:232万円　秋学期（7ヶ月）:346万円 ※留学査証（F-1ビザ）の取得が必要です。 ※参加費は2025年度実績をもとに算出しています。	週 約20時間	あり	ホームステイ	朝夕	

プログラムの特徴・授業スケジュール

※春・秋学期ともに日程は2025年度の実績をもとに設定しています。
Hawai'i English Language Program（HELP）が提供する英語学習プログラムを受講します。

《春学期》
Term1：3月　9日(月)～5月　1日(金)（8週間）
Term2：5月11日(月)～6月19日(金)（6週間）

《秋学期》
Term1：　8月24日(月)～10月16日(金)（8週間）
Term2：10月26日(月)～12月20日(金)（8週間）

- 4段階のレベル分けで、他国の学生と共に総合的な英語4技能を集中して学習します。初級以外のレベルでは、選択科目やTOEFL ITP®準備科目などを履修します。
- タームごとに6時間のハワイの地域社会でのサービスラーニング（ボランティア）への参加が必須です。
- ハワイ大学の学生活動やクラブ活動に参加することができます。
- インターンシップの受講を通じ、職場で必要なコミュニケーション力を高め、キャリア目標を明確にすることができます。（英語要件有。要追加費用：US$550）［秋学期のみ開講］
　派遣先例：トロリー会社、ウエディング関連会社等

7ヶ月の長期プログラム
- 通常の秋学期科目に加え、Term3 ： 1月5日(月)～2月27日(金)（8週間）、英語科目「英語中期留学ハワイ大学マノア校Ⅲ」7単位（160時間）を受講します。

※ハワイ大学マノア校に参加を希望する方は、予防接種の健康要件があり、渡航までに接種を完了させる必要があります。

科目・単位数

【必修英語科目】
《春学期》
Term1:英語科目「英語中期留学ハワイ大学マノア校Ⅰ」7単位（160時間）
Term2:英語科目「英語中期留学ハワイ大学マノア校Ⅱ」5単位（120時間）
★但し、2022年度以前入学の国際学部生については、「英語中期留学科目」12単位。
《秋学期》
Term1:英語科目「英語中期留学ハワイ大学マノア校Ⅰ」7単位（160時間）
Term2:英語科目「英語中期留学ハワイ大学マノア校Ⅱ」7単位（160時間）
★但し、2022年度以前入学の国際学部生については、「英語中期留学科目」14または21単位。
Term1～2:グローバルスタディーズ科目「海外社会体験実習（ハワイ）」
　2単位（45時間）※インターンシップ受講の場合




University of Toronto
トロント大学

カナダ
オンタリオ州 トロント市

大学創立年：1827年
学生数：約91,000名
2026 春学期：3/9－6/26（出発日 3/7／帰国日 6/30）
2026 秋学期：9/1－12/18（出発日 8/30／帰国日 12/21）

募集人数	参加費（概算）	授業時間数	レベル別クラス	滞在形式	食事	大学情報
春学期 30名 秋学期 35名	春学期:208万円　秋学期:225万円 ※電子渡航認証（eTA）の取得が必要です。 ※多くの学生が通学に必要なメトロパス（定期券）を購入します（期間を通してCA$400ほど）。	週 約23時間	あり	ホームステイ	朝夕	

プログラムの特徴・授業スケジュール

※秋学期の日程は2025年度の実績をもとに設定しています。
School of Continuing Studiesが提供する英語学習プログラムを受講します。

《春学期》
Term1：3月　9日(月)～4月　2日(木)（4週間）
Term2：4月　6日(月)～5月15日(金)（6週間）
Term3：5月18日(月)～6月26日(金)（6週間）

《秋学期》
Term1：　9月　2日(火)～　9月26日(金)（4週間）
Term2：　9月29日(月)～11月　7日(金)（6週間）
Term3：11月10日(月)～12月19日(金)（6週間）

- プレイスメントテストにより、初級から上級の4段階にレベル分けされ、他国からの学生とともに学びます。
- Term1は「English for Effective Communication」またはプレイスメントテストの結果によって「English for Business Communication」のコースも受講可能です。Term2、3は大学で必要な英語力を養う「Academic English」に加え、関学生のみのクラスでカナダの社会・文化について学ぶ「Canadian Studies」の講義を受講します。
- 「Academic English」の期間には週に1度Project Dayがあり、12週間かけてグループで一つのテーマに沿ったプレゼンテーションを準備します。
- プログラム期間中のボランティア活動には、トロント大学のカルチュアルアシスタントが同行します。

科目・単位数

【必修英語科目】
Term1：英語科目「英語中期留学トロント大学スピーキング」3単位（80時間）
Term2：英語科目「英語中期留学トロント大学Ⅰ」5単位（120時間）
Term3：英語科目「英語中期留学トロント大学Ⅱ」5単位（120時間）
★但し、2022年度以前入学の国際学部生については、「英語中期留学科目」13単位。

【必修英語講義科目】
Term2～3：
グローバルスタディーズ科目「カナダ研究トロント大学」3単位（34時間）




Queen's University
クイーンズ大学
カナダ
オンタリオ州 キングストン市

大学創立年	学生数	2026 春学期	2026 秋学期
1841年	約23,000名	4/15－8/6 出発日 4/13 帰国日 8/10	8/17－12/3 出発日 8/15 帰国日 12/7

募集人数	参加費（概算）	授業時間数	レベル別クラス	滞在形式	食事	大学情報
20名 （最少催行人数:12名）	春学期:213万円　秋学期:215万円 ※電子渡航認証（eTA）の取得が必要。 ※テキスト代が別途CA$250～500程度必要です（現地で購入）。	週 CASES：約20.5時間 EAP：約22.5時間	あり	ホームステイ	朝昼夕	

プログラムの特徴・授業スケジュール

現代の世界的な課題の解決策を開発するなど世界をリードする大学です。
School of Englishが提供するプログラムを受講します。

《春学期》
Term1：4月15日(水)～5月 6日(水)（3週間）
Term2：5月 7日(木)～6月18日(木)（6週間）
Term3：6月22日(月)～8月 6日(木)（6週間）

《秋学期》
Term1：　8月17日(月)～ 9月 4日(金)（3週間）
Term2：　9月 8日(火)～10月20日(火)（6週間）
Term3：10月26日(月)～12月 3日(木)（6週間）

※ただし、Term2開始前のプレイスメントテスト・オリエンテーションが9月3日・4日に実施される予定です。

- Term1はスピーキングに重点を置いたCanadian Academic Skills, English and Sustainability（CASES）、Term2、3は6段階にレベル分けされ、総合的な英語4技能を学ぶEnglish for Academic Purpose（EAP）を他国の学生とともに受講します。
- 厳格なEnglish Only Ruleのもと、滞在中は英語以外の言語の使用を禁止されています。
- 渡航前に無料オンライン英語講座を受講することができます。

科目・単位数

【必修英語科目】
Term1：英語科目「英語中期留学クイーンズ大学Ⅰ」3単位（67.5時間）
Term2：英語科目「英語中期留学クイーンズ大学Ⅱ」5単位（130時間）
Term3：英語科目「英語中期留学クイーンズ大学Ⅲ」5単位（130時間）
★但し、2022年度以前入学の国際学部生については、「英語中期留学科目」13単位。




University of Guelph
ゲルフ大学
カナダ
オンタリオ州 ゲルフ市

大学創立年	学生数	2026 春学期	2026 秋学期
1964年	約23,000名	5/4－8/14 出発日 4/29 帰国日 8/18	9/10－12/18 出発日 9/7 帰国日 12/22

募集人数	参加費（概算）	授業時間数	レベル別クラス	滞在形式	食事	大学情報
春学期 20名 秋学期 20名	春学期:175万円　秋学期:173万円 ※電子渡航認証（eTA）の取得が必要です。 ※テキスト代が別途CA$250～500程度必要です（現地で購入）。	週 約20時間	あり	ホームステイ	朝昼夕	

プログラムの特徴・授業スケジュール

English Language Programsが提供する「English Language Certificate Program（ELCP）」を受講します。

《春学期》
Term1：5月 4日(月)～6月19日(金)（7週間）
Term2：6月29日(月)～8月14日(金)（7週間）

《秋学期》
Term1：　9月10日(木)～10月23日(金)（7週間）
Term2：11月 2日(月)～12月18日(金)（7週間）

- 英語レベルが細かく10レベルまで分けられており、自分のレベルに合ったクラスで学ぶことができます。
- 英語圏の大学で必要となるアカデミックスキルの向上に重点を置く授業のため、リーディングやライティングの要素も多く含みます。
- 各種アクティビティ（有料・無料）が提供されます。

科目・単位数

【必修英語科目】
Term1：英語科目「英語中期留学ゲルフ大学Ⅰ」6単位（140時間）
Term2：英語科目「英語中期留学ゲルフ大学Ⅱ」6単位（140時間）
★但し、2022年度以前入学の国際学部生については、「英語中期留学科目」12単位。




Mount Allison University
マウント・アリソン大学
カナダ
ニュー・ブランズウィック州
サックビル市

大学創立年	学生数	2026 春学期	2026 秋学期
1839年	約2,500名	5/12－8/1 出発日 5/9 帰国日 8/4	9/8－11/27 出発日 9/1 帰国日 12/1

募集人数	参加費（概算）	授業時間数	レベル別クラス	滞在形式	食事	大学情報
25名 （最少催行人数:15名）	春学期:180万円　秋学期:185万円 ※電子渡航認証（eTA）の取得が必要です。	週 約24時間	なし	学生寮 春学期 1人部屋 秋学期 2人部屋	春学期 平日 朝昼夕 土日祝 なし	

プログラムの特徴・授業スケジュール

2025年度で25周年を迎える本学で最も歴史ある中期留学プログラム。

《春学期》
Term1：5月12日(月)～6月6日(金)（4週間）
Term2：6月 9日(月)～7月4日(金)（4週間）
Term3：7月 7日(月)～8月1日(金)（4週間）

《秋学期》
Term1：　9月 2日(火)～ 9月26日(金)（4週間）
Term2：9月29日(月)～10月24日(金)（4週間）
Term3：10月27日(月)～11月28日(金)（4週間）

- 関学生のみで受講するプログラム（レベル別クラスではありません）。
- 総合的な英語4技能を学ぶ授業に加えて、TOEICのスコアアップにつながる授業を受講します。
- English Only Ruleがあり、英語以外の言語の使用は原則禁止。
- 通常の英語授業に加えて、プレゼンテーションスキルを学ぶ授業や、教員による講義科目（関学生対象）が提供されます。
- Conversation Partner制度があり、現地の学生と交流を図ることができます。
- プログラム期間中に、複数のボランティア活動に参加することができ、身につけた英語力を実践の場で活かすことができます。

科目・単位数

【必修英語科目】
Term1：英語科目「英語中期留学マウント・アリソン大学Ⅰ」4単位（90時間）
Term2：英語科目「英語中期留学マウント・アリソン大学Ⅱ」4単位（90時間）
Term3：英語科目「英語中期留学マウント・アリソン大学Ⅲ」4単位（90時間）
★但し、2022年度以前入学の国際学部生については、「英語中期留学科目」12単位。




University of Leicester
レスター大学
イギリス
イングランド レスター市

大学創立年	学生数	2026 秋学期
1921年	約16,000名	8/31－12/11 出発日 8/28 帰国日 12/16

募集人数	参加費（概算）	授業時間数	レベル別クラス	滞在形式	食事	大学情報
32名 （最少催行人数:10名）	214万円 ※電子渡航認証（UKETA）の取得が必要です。	週 Term1：約17時間 Term2：約21時間	あり	学生寮 （現地学生または関学生同士の2～4名ユニット、個室有）	なし	

プログラムの特徴・授業スケジュール

English Language Teaching Unit（ELTU）が提供するプログラムを受講します。

《秋学期》
Term1：　8月31日(月)～ 9月25日(金)（4週間）
Term2：10月 5日(月)～12月11日(金)（10週間）

- Term1は関学生のみのクラスで、現地生活に慣れるための準備およびTerm2受講に向けた英語4技能の向上、イギリス文化を学ぶカスタムコース。
- Term2は英語スコアを基に3クラスに分けられ、他国からの学生とともに「Presessional Programme」を受講します。
- プログラム期間中、複数のフィールドトリップが実施されます。

科目・単位数

【必修英語科目】
Term1：英語科目「英語中期留学レスター大学Ⅰ」3単位（68時間）
Term2：英語科目「英語中期留学レスター大学Ⅱ」9単位（210時間）
★但し、2022年度以前入学の国際学部生については、「英語中期留学科目」12単位。




The University of Oxford
オックスフォード大学
イギリス
イングランド オックスフォード市

大学創立年	学生数	2026 秋学期	2027
11世紀	約22,000名	10/7－3/12 出発日 10/4 帰国日 3/15	

募集人数	参加費（概算）	授業時間数	レベル別クラス	滞在形式	食事	大学情報
8名	620万円 ※2025年度実施額 ※電子渡航認証（UKETA）の取得が必要です。	週 約20時間	あり	学生寮 （日本からの学生向け）	平日 昼夕 土日祝・休暇中 なし	

プログラムの特徴・授業スケジュール

ハートフォードカレッジが日本の学生向けに開講するEnglish Language and British Culture Studiesを受講します。

《秋学期》
Term1：10月7日(水)～12月10日(木)（10週間）
Term2：　1月4日(月)～ 3月12日(金)（10週間）

- 日本からの学生向けに開講するプログラムを受講します。
- 月～木は授業を受け、金曜日は学習状況の振り返りを中心に行います。
- Term2からは総合英語学習に加えてイギリスの生活文化・TOEIC対策講座・ビジネス英語を学びます。
- 12月中旬に約2週間の休暇期間があります。休暇期間中の学生寮への滞在は可能ですが、食事は自炊となります。

科目・単位数

【必修英語科目】
Term1：英語科目「英語中期留学オックスフォード大学Ⅰ」8単位（180時間）
Term2：英語科目「英語中期留学オックスフォード大学Ⅱ」8単位（180時間）
★但し、2022年度以前入学の国際学部生については、「英語中期留学科目」16単位。




The University of Queensland
クイーンズランド大学
オーストラリア
クイーンズランド州
ブリスベン市

大学創立年	学生数	2026 春学期	2026 秋学期
1909年	約50,000名	3/23－7/10 出発日 3/21 帰国日 7/13	8/24－12/11 出発日 8/22 帰国日 12/14

募集人数	参加費（概算）	授業時間数	レベル別クラス	滞在形式	食事	大学情報
春学期 20名 秋学期 20名	春学期:184万円　秋学期:188万円 ※留学査証（e-Visa）の取得が必要です。なお、ビザ取得にあたり、指定病院での健康診断を求められることがあります。その場合、査証費用とは別に数万円の費用が必要となります。	週 約20時間	あり	ホームステイ	平日 朝夕 土日祝 朝昼夕	

プログラムの特徴・授業スケジュール

UQ Collegeが実施する英語学習プログラムを受講します。

《春学期》
Term1：3月23日(月)～4月23日(木)（5週間）
Term2：4月27日(月)～5月29日(金)（5週間）
Term3：6月 8日(月)～7月10日(金)（5週間）

《秋学期》
Term1：　8月24日(月)～ 9月25日(金)（5週間）
Term2：10月 6日(火)～11月 6日(金)（5週間）
Term3：11月 9日(月)～12月11日(金)（5週間）

- クラスレベルは5段階に分けられ、総合的な英語4技能を他国からの学生とともに学びます。
- 英語レベルにより、以下の上級コースを受講可能です。
①English for Specific Purposes（TESOL）：英語教育の場で必要となる英語スキルや手法を学びます。
②English for International Business Communication：ビジネスの場で用いられる英語スキルや手法を学びます。
③English for Academic Purposes：IELTS対策を含む上級英語コースです。
NEW ※クイーンズランド大学から奨学金が適応されます。詳細条件・金額などについては右記のQRコードをご参照ください。

科目・単位数

【必修英語科目】
Term1：英語科目「英語中期留学クイーンズランド大学Ⅰ」4単位（100時間）
Term2：英語科目「英語中期留学クイーンズランド大学Ⅱ」4単位（100時間）
Term3：英語科目「英語中期留学クイーンズランド大学Ⅲ」4単位（100時間）
★但し、2022年度以前入学の国際学部生については、「英語中期留学科目」12単位。




University of Waikato

ワイカト大学

ニュージーランド
ハミルトン市

大学創立年 1964年 | 学生数 約13,000名 | 2026 秋学期 8/17－12/4（出発日 8/14 帰国日 12/7）

募集人数	参加費（概算）	授業時間数	レベル別クラス	滞在形式	食事	大学情報
20名	180万円 ※留学査証（学生ビザ）の取得が必要です。	週 約23時間	あり	ホームステイ	朝昼夕	

プログラムの特徴・授業スケジュール

Waikato Pathways Collegeが実施するGeneral Englishプログラムを受講します。

《秋学期》
Term1： 8月17日(月)～ 9月18日(金)(5週間)
Term2： 9月21日(月)～10月23日(金)(5週間)
Term3：11月 2日(月)～12月 4日(金)(5週間)

- クラスレベルは5段階に分けられ、総合的な英語4技能を学ぶ「General English」を他国からの学生と共に受講します。
- Term1～3をとおして関学生のために用意された「Newspaper Project」を受講し、説得力のある英語表現などを学びます。
- ワイカト大学生が参加するEnglish Club、スポーツ、その他アクティビティがあります。
- 落ちついて学習に集中できる英語初級者、海外初心者向けのプログラムです。
- プログラム期間中に、複数のボランティア活動に参加することができます(自主登録制)。

科目・単位数

【必修英語科目】
Term1：英語科目「英語中期留学ワイカト大学Ⅰ」5単位(125時間)
Term2：英語科目「英語中期留学ワイカト大学Ⅱ」5単位(120時間)
Term3：英語科目「英語中期留学ワイカト大学Ⅲ」5単位(125時間)
★但し、2022年度以前入学の国際学部生については、「英語中期留学科目」15単位。




University of Malaya

マラヤ大学

マレーシア
クアラルンプール市

大学創立年 1905年 | 学生数 約17,580名 | 2026 秋学期 8/17－12/18（出発日 8/15 帰国日 12/20）

募集人数	参加費（概算）	授業時間数	レベル別クラス	滞在形式	食事	大学情報
15名 （最少催行人数:10名）	157万円 ※留学査証（学生ビザ）の取得が必要です。	週 約25時間	なし	学生寮 （現地学生または関学生2～4名でシャワー・洗面台を共有（寝室は2人部屋））	平日 朝昼（軽食） 土日祝 なし	

プログラムの特徴・授業スケジュール

※日程は2025年度の実績をもとに設定しています。

Faculty of Arts and Social Science(FASS)が提供するプログラムに参加します。最後の4週間で身につけた英語力を活かし、インターンシップを経験することができます。

《秋学期》
Term1： 8月17日(月)～ 9月11日(金)(4週間)
Term2： 9月21日(月)～10月16日(金)(4週間)
Term3：10月26日(月)～11月20日(金)(4週間)
Term4：11月23日(月)～12月18日(金)(4週間)

- 総合的な英語4技能を他国の学生とともに学びます。
- Term1～3は、英語の授業以外にマレー語、マレーシアの歴史・文化を学ぶ講義やフィールドトリップが準備されています。
- Term4は、日系企業を含む現地法人でインターンシップに参加します。
  ※派遣先企業は現地スタッフとの面談を経て決定します。参加者の適性と希望を考慮しますが、希望する業種でインターンシップができない場合があります。
- 現地ではグループにバディがつき、様々なアクティビティに一緒に参加したり、留学期間中日常生活のサポートを行ってくれます。

科目・単位数

【必修英語科目】
Term1：英語科目「英語中期留学マラヤ大学Ⅰ」3単位(80時間)
Term2：英語科目「英語中期留学マラヤ大学Ⅱ」3単位(80時間)
Term3：英語科目「英語中期留学マラヤ大学Ⅲ」3単位(80時間)
★但し、2022年度以前入学の国際学部生については、「英語中期留学科目」9単位。

【必修英語講義科目または実習科目】
Term1～3：グローバルスタディーズ科目「マレー文化研究」5単位(60時間)
Term4　：グローバルスタディーズ科目「海外社会体験実習(マレーシア)」4単位(100時間)




＼どちらの生活スタイルがあっていますか？／

Home stay OR Domitory ??

滞在形式の違い

ホームステイ

- 原則１人部屋
- ホストファミリーとの生活により異文化理解が深まる
- 通学は公共交通機関を使い、平均1時間程度

Real Voice
学校だけでなく、家に帰っても英語を話す環境があるのが良かった。家族の一員として扱ってくれて嬉しかった。

学生寮

- 1人部屋や１ユニット４名部屋など
- 寮に住む学生と友人関係を構築できる（現地学生・留学生・日本の学生）
- 困ったときに関学生が近くにいる
- 大学に近い場所で生活できるため、通学が便利で自由な時間が多い

Real Voice
自由な時間が多く、現地学生と交流できた。ルームメイト、友達と友好的な関係を築くことができた。寮内で開催されるイベントに参加することができた。

2-2

集中的に外国語を学ぶ

フランス語中期留学

Semester Study Abroad Program-French

グローバルチャレンジ 留学

詳細はWebをチェック!

プログラム実施期間 2026 8/24－12/18（出発日 8/20 帰国日 12/21）

募集人数	授業時間数	レベル別クラス	滞在形式	食事	実施場所	大学情報
20名	週/20時間	あり	民間の学生寮	自炊	フランス リヨン市	

プログラムの特徴

- Centre international d'études françaises (CIEF)が提供するインテンシブなフランス語の授業を受講します。CIEFではアジアや北米、ヨーロッパ、中東など世界各国からの留学生がフランス語を学んでいます。
- オリエンテーション期間に実施されるプレースメントテスト(筆記・口頭試験)により、入門～上級までの6レベルに分けられます。
- 同じレベルでもクラスは複数あり、1クラスあたり12～14名の少人数制教育。1クラスの日本人比率は低く、1～3名程度です。

アクティビティ

- 留学期間中には、リヨン市内で様々な国際的なイベント(Salon du chocolat:チョコレートの祭典、Fête des lumières:光の祭典、クリスマスマーケットなど)が開催されます。
- CIEFが企画する交流イベントやフィールドトリップに参加することで、フランス人学生や別のクラスの留学生との交流機会があります。

《アクティビティ例》
一般家庭での晩餐、歴史のあるチーズ屋でのチーズの食べ比べなど

授業スケジュール

Term1： 8月24日(月)～ 9月 5日(土)(約2週間)
プレースメントテスト、オリエンテーション: 2024年9月8日(月)～12日(金)
Term2： 9月14日(月)～10月23日(金)(約7週間)
Term3：11月 2日(月)～12月18日(金)(約6週間)

＊上記は2025年度のスケジュールをもとに設定された仮日程です。
変更が生じる可能性がありますので、ご了承ください。



募集要項

実施場所	リヨン第2大学
参加資格	1.留学時に学部2年生以上であること(大学院生は申込不可)。 2.(文学部フランス文学フランス語学専修生)第1学年度必修科目(フランス語)4単位をすべて修得している者、または修得見込みの者。 (文学部フランス文学フランス語学専修生以外)第1学年度必修科目(フランス語)4単位(フランス語インテンシブを履修している場合は5単位)をすべて修得している者、または修得見込みの者。 (文学部以外)第1学年度選択必修科目(フランス語)、もしくは総合政策学部、理工学部開講の選択科目のフランス語4単位をすべて修得している者、もしくは修得見込みの者。 (全学部共通)申込時は単位修得見込みでも可。ただし2025年度秋学期終了時点ですべて修得できなかった場合は参加決定が取り消されます。 ※大学4年生については、参加時に卒業単位を満たしており、履修科目等を確認のうえ卒業時期に影響しない場合のみ参加可能。 ※留学前までには、実用フランス語技能検定試験(仏検)3級レベル以上であることが望ましい。
奨学金	中期留学奨学金(20万円)
科目・単位数	【必修フランス語科目】 Term1:「フランス語中期留学導入」1単位(40時間)　Term2:「フランス語中期留学Ⅰ」5単位(120時間)　Term3:「フランス語中期留学Ⅱ」5単位(120時間)
参加費(概算)	172万円　※2025年度実績 ※留学査証の取得が必要です。東京のフランス大使館での面接が必要なため、別途申請料・往復交通費・滞在費などが必要です。

中期留学共通の案内についてはP.39を参照してください。

先輩学生の体験談を聞いてみよう!　リヨン第2大学参加: 山上 瑞稀　さん

日本でフランス語の授業を受けていたことがきっかけで、純粋に「フランスに行ってみたい」という気持ちがありました。また、教科書で学ぶフランス語だけではなく、実際に日常で使うフランス語や、日本とフランスの文化、文学、習慣などの違いを肌で感じたいと思ったため留学を決断しました。現地で外国の友達をたくさん作りたいという夢もありました。

留学中の初めの2週間は日本人のみのクラスですが、その後はレベル別に分けられた、他の国の留学生との授業に参加します。授業は全てフランス語ですが、先生が1人1人に本当に熱心に指導してくださるので授業についていけるかどうか不安になる必要はないです。放課後は、学校でできた外国人留学生の友達と夜ご飯を食べに行ったり、フランス人に日本語を教える活動に参加したりしていました。学校で出来た友達は一生の宝物になりました。

不安は沢山あると思いますが、挑戦してみると日本では得られない経験や感動があります。そして、帰国後はまたひとつ成長した、別の自分に出会えます。とにかく楽しむことを大切に、色々な文化や人に触れてください!



2-3 スペイン語中期留学

集中的に外国語を学ぶ

Semester Study Abroad Program-Spanish

グローバルチャレンジ 留学

詳細はWebをチェック!

プログラム実施期間
2026 春学期 5/4-8/21 出発日 5/2 帰国日 8/24
2026 秋学期 8/31-12/18 出発日 8/28 帰国日 12/21

募集人数	授業時間数	レベル別クラス	滞在形式	食事	実施場所	大学情報
15名	週/20時間	あり	学生寮	朝昼夕	スペイン アリカンテ市	

プログラムの特徴

- アリカンテ大学の語学教育センターが提供するスペイン語コースを他国および日本の他大学の学生とともに受講します。
- 毎日3時間のスペイン語コースと1時間の選択コースを受講します。選択コースは原則「会話」のコースを受講しますが、上級レベルの場合は文化、美術、商業、ツーリズムなどの各テーマから選択科目を受講することができます。
- 渡航前のプレイスメントテストにより、自身のレベルに応じたスペイン語を学ぶことができます。

授業スケジュール

《春学期》Term1： 5月 4日(月)～ 6月26日(金)(8週間)
Term2： 6月29日(月)～ 8月21日(金)(8週間)
《秋学期》Term1： 8月31日(月)～10月23日(金)(8週間)
Term2：10月26日(月)～12月18日(金)(8週間)

各タームごとに、4週間のセッションを2回ずつ受講するため、最大4レベルの授業を経験することができます。セッション終了時の「修了試験」の結果により、次に受講するクラスが振り分けられます。

アクティビティ

アリカンテ大学が留学生用に提供する有料・無料の各種アクティビティ・フィールドトリップに参加可能です。

《アクティビティ例》
スペイン語・日本語の語学交流会、
スペイン料理教室、アウトドアアクティビティ、
サンタ・バルバラ城ツアー、スペイン国内ツアーなど




おすすめのポイント!

本学で唯一のスペイン語を1学期間勉強できるプログラム！
初級～上級まで対応できるレベル別クラスが受講可能。



大学寮は個室(シャワー、トイレ付き)の充実した設備。
全室Wi-Fi、食堂、ジム完備。



募集要項

実施場所	アリカンテ大学
参加資格	1.学部2年生以上であること(大学院生は申込不可)。 2.所属学部が指定する第1学年度必修科目、選択必修科目もしくは選択科目のスペイン語4単位以上を修得している者、または修得見込みの者。 申込時は単位修得見込みでも可。ただし2023年度秋学期終了時点ですべて修得できなかった場合は参加決定が取り消されます。 ※大学4年生については、参加時期に卒業単位を満たしており、履修科目等を確認のうえ卒業時期に影響しない場合のみ参加可能。
奨学金	中期留学奨学金(20万円)
科目・単位数	Term1:「スペイン語中期留学Ⅰ」7単位(160時間) Term2:「スペイン語中期留学Ⅱ」7単位(160時間)
参加費(概算)	春学期169万円　秋学期172万円 ※留学査証の取得が必要です。東京のスペイン大使館での手続きが必要なため、申請料に加え往復交通費、滞在費用などが別途必要です。なお、留学査証取得方法は2025年8月現在の情報です。今後変更になる可能性があります。 ※テキスト代が別途60€程度必要です(現地で購入)。

中期留学共通の案内についてはP.39を参照してください。

スペイン語中期留学について、もっと詳しく知りたい！

「アリカンテ大学」ってどんなところ?

- アリカンテ市内には中世イスラム時代の城、地中海に面した白浜のビーチがあります。
- 大学キャンパス、寮はアリカンテ市より約6キロに位置しており生活しやすい環境です。
- 国際色溢れるキャンパスには約50カ国を超える国籍の学生が在籍。現地学生との交流も盛んです。
- 現地語学教育センターのオフィスには日本人スタッフが常駐し、皆さんをサポートします。

参加者の声

- スペイン語の環境に身を置くことは、まだ十分に力がついていない段階でも、基礎を定着させるために役立ちます。そして、重要な気づきを得る貴重な機会にもなると思います。授業はレベル別で行われるため、初心者でもわかりやすく学べるのが魅力です。
- 語学力の向上だけでなく、自分の意見に自信を持ち最後まで諦めない力がつきました。
- 語学力面での成長はもちろん精神面での成長も感じられて、様々な新しいことに挑戦できとても充実した4ヶ月間でした。

多様な言語を
学ぶ良い機会です。
是非挑戦してみてください！

2-4 中期グローバル・キャリアPBL(オーストラリア)

海外の企業・組織で課題解決型学習に取り組む

Semester Global Career PBL〈クイーンズランド州政府公認プログラム〉

グローバルチャレンジ 国際ボランティア/フィールドスタディ

プログラム実施期間
2026 9/7-11/27
出発日 9/6
帰国日 11/29

募集人数	授業時間数	PBL実施時間	レベル別クラス	滞在形式	食事
15名 (最小催行人数:10名)	週/27.5時間	9:00～17:00 (週30時間) ※業種により異なる	あり	ホームステイ ※2名で1家庭の場合有り	朝夕

プログラムの特徴

ビジネス英語に加え、現地企業等における課題について実践的な学びを得ることを目的とした、課題解決型学習が組み込まれたプログラムです。ビジネス実務に即応できる高い英語コミュニケーション能力と共に、異文化や価値観を理解する力を養成することを目的としています。グローバル化が進む今日の経済社会では、異なる文化や価値観を認め合い共生できる人材が求められています。卒業後は世界を舞台に活躍したいというキャリアプランを持つ学生におすすめのプログラムです。

※旧「中期海外インターンシップ」の後継版として再開

授業スケジュール

オーストラリアでのPBL課題解決型学習に向けて、体系的にステップアップできるプログラムです。

Term	期間	プログラム	実施機関
Ⅰ	9月7日(月)～10月9日(金)	英語研修、ビジネス英語研修(5週間) ※ビジネス英語は週3回、関学生に特別に準備されたクラスを受講	グリフィス大学
Ⅱ	10月12日(月)～11月13日(金)	英語研修、ビジネス英語研修(5週間) ※ビジネス英語は週3回、関学生に特別に準備されたクラスを受講	グリフィス大学
Ⅲ	11月16日(月)～11月27日(金)	課題解決型プログラム(2週間) 出発前に各自興味ある分野を選択し、コーディネーターと面談を経て派遣先を決定 (派遣先により事前面接あり)。 ※希望と適正を考慮しますが、希望する業種以外の派遣先となる場合があります。	現地企業・組織

※上記は2025年度のスケジュールをもとに設定された仮日程です。変更が生じる可能性がございますのでご了承ください。

募集要項

実施場所	オーストラリア　ゴールドコースト市
参加資格	1.学部2年生以上であること(大学院生を除く)。 2.第1学年度必修の英語科目の単位をすべて習得済み、または修得見込みの者(2025年度秋学期終了時点で未修得の場合は参加が取り消されます)。 3.以下のいずれかの英語要件を満たすこと。 TOEFL ITP®510点以上、TOEFL iBT®64点以上、IELTS 5.5点(overall)以上、TOEIC620点以上。 ※2024年4月以降受験分を有効とする。
選考方法	出願人数が上回った場合、書類選考を行った上で、抽選により参加者を決定します。
奨学金	中期留学奨学金(20万円)
参加費(概算)	160万円(1AUS$99.1円換算)　※2025年度実績
科目・単位数	Term1:英語科目「英語中期留学グリフィス大学Ⅰ」6単位(137時間) Term2:英語科目「英語中期留学グリフィス大学Ⅱ」6単位(137時間) Term3:グローバルスタディーズ科目「海外社会体験実習(オーストラリア)」2単位(60時間)
実施機関	本学及びグリフィス大学、SKYUS AUSTRALIA PTY LTDの共同運営プログラムです。
派遣先(例)	州政府関連組織、語学学校、専門学校、現地企業など。






英語・フランス語・スペイン語中期留学、中期グローバル・キャリアPBL 全プログラム共通注意事項

必ず確認してください。

募集要項

中期留学科目	●各プログラムごとに定められた単位が認定されます。ただし、派遣先大学で実施される授業への出席状況不良、課題未提出等で不合格になったTermがあった場合は、残りのTermの授業科目の履修はできません。この場合、直ちに自費での帰国を求めます。 ●所定科目の時間数もしくは科目名が変更される場合があります。 ●国際学部生については、履修する科目や評価方法等が異なる場合があります。国際学部が独自に配布する留学関連資料を必ず確認し、理解しておく必要があります。
履修に関する注意点	●原則として、中期留学参加者の留学学期（春学期もしくは秋学期）の履修科目については、各プログラムの該当科目のみとなります。履修の取り扱いは学部により異なりますので、所属学部事務室で確認してください。 ●夏季や春季に開講される集中講義で、参加する中期留学科目の研修期間と授業期間が重ならない科目については、履修を認めています。この場合、履修登録期間中にkwicを通して履修手続きをする必要があります。事務室窓口での申込・履修手続きが必要な授業科目の履修はできません。
留学にかかる費用	●中期留学参加期間中であっても、本学学費の納入が必要です。 ●参加決定後、すぐに申込金（20万円）の納入が必要です（オックスフォード大学は170万円）。
奨学金	中期留学奨学金（20万円）

⚠ 出願に関する注意（重要）

●参加資格として求められる第1学年度必修の外国語科目の単位を修得できなかった場合には参加を取り消します。
●プログラムにより、参加人数が最少催行人数に満たない場合、プログラムを中止する場合があります。
●アメリカ、オーストラリア、ニュージーランド、マレーシア、フランス、スペインで実施するプログラムは査証の取得が必要です。
査証申請手続きについては本学から申請方法を案内しますが、参加者個人の責任のもと、各自で手続きを行う必要があります。
万一、渡航までに査証が取得出来なかった場合はプログラムに参加することはできません。
●参加者発表後の留学先変更はできません。
●事前研修および事後研修は全て参加必須です。授業等の公的理由以外での欠席は認められません。
●参加決定後に安易に参加を取りやめることはできません。またいかなる理由においても辞退をする場合は参加費用の一部または全額のキャンセル料が発生します。

中期留学（FAQ）



Q1 英語スコアが高い方が、選考に有利ですか？また、選考に落ちてどこにも留学できない可能性はありますか？

A1 英語スコアは出願時の選考に影響しません。英語スコアは、現地で提供される授業の対象レベルを示しています。
1大学のみを希望する場合、書類選考や抽選の結果、留学できない場合がありますので、複数の大学を希望しましょう。

Q2 春学期・秋学期実施プログラムの併願はできますか？また、英語中期留学と交換留学の併願はできますか？

A2 いずれもできません。中期留学については、同時期に実施するプログラム間の併願は可能です。出願時に第1～4希望まで記入できます。
なお、交換留学第2期募集の出願予定者は、12月に交換留学の推薦者が発表されてから、1月締切の秋学期出発プログラムに出願することができます。

Q3 中期留学の前後に、外国語研修に参加できますか？

A3 参加できます。ただし、一度帰国する必要があります。また、ビザ等の手続きによっては、参加できるプログラムや渡航できる国・地域が限られる場合がありますので、必ず事前に相談してください。

Q4 4年次秋学期での留学を検討していますが、出願できますか？

A4 出願は可能（オックスフォード大学およびハワイ大学マノア校の7ヶ月コースを除く）ですが、必ず卒業に必要な単位をすべて修得した上で、参加してください。中期留学の参加により、卒業に影響がでないかをまず確認してください。成績証の受け取り日程により、留学で得た単位を卒業単位に含めることができない場合があります。ゼミなどの通年科目の履修がある場合には、必ず事前に学部事務室に相談してください。

Q5 中期留学後に交換留学に参加できますか？

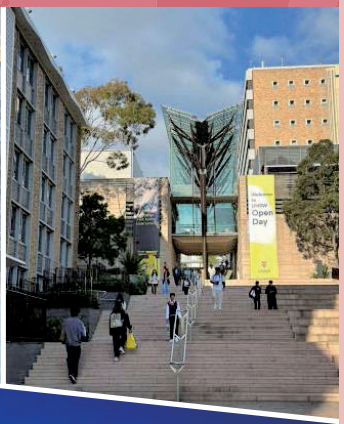
A5 参加できます。ただし2セメスター連続で参加することはできません。

現地の学生と学部授業を学びあう

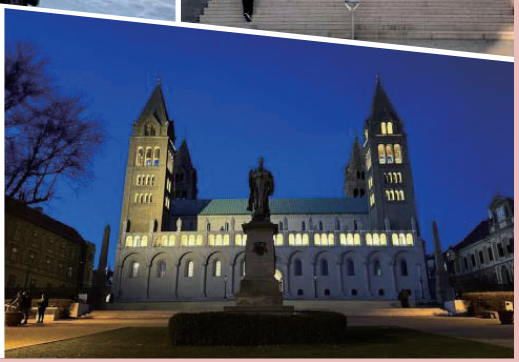
中長期留学プログラム

●交換留学
●長期留学（学部科目履修型）
●認定留学









3-1

学生交換協定校：約55ヵ国/地域、約200校の協定大学

交換留学

Exchange Program

グローバルチャレンジ 留学

詳細はWebをチェック!

概要

交換留学は、本学に在籍しながら、休学することなく協定大学へ1学期間または2学期間（1年間）留学できる制度です。協定大学の授業を受講し、専門知識や興味のある学問に関する知識を深め、海外の学生との交流をとおして異文化理解を深めることを目的としています。

交換留学のメリット

- **授業料免除**：留学先大学の授業料は免除されます（本学への学費納入は必要です）。
- **奨学金制度**：学内・学外の奨学金制度が充実しています。
- **単位認定制度**：留学先で修得した単位を本学の単位に認定することが可能です。
  （詳細は、CIECウェブサイトの「単位認定方法・実績」の項目を確認の上、所属学部事務室に問い合わせてください）
- **質の高い協定大学**：本学の協定大学は、どの大学も一定の基準を満たしている質の高い大学です。
  交換留学では、質の高い協定大学で世界中から集まった優秀な学生と一緒に学びあえる環境があります。

募集要項

募集期間・時期

◆第1期募集
翌年2月～4月開始の留学（オーストラリア、ニュージーランド、ドイツ、ポーランド、中国、台湾、韓国等）

◆第2期募集
翌年8月～10月開始の留学（オーストラリア、ニュージーランド以外）
※ニュー・サウス・ウェールズ大学（オーストラリア）のみ出願可
※米国学生ビザ面接予約が2025年5月下旬から停止され、2025年7月現在も不安定な状況が続いています。米国への留学について、出願期間前に状況が十分安定していない場合、募集中止の判断をする可能性があります。出願開始日前日までにkwicでお知らせします。

第1期・第2期ともに追加募集を予定しています（詳細は出願者に対して改めてお知らせします）。
※追加募集は、選考通過者のうち派遣先入学が決まらなかった方が対象です。

募集人数・派遣先

◆募集人数・派遣先
kwicキャビネットで公開する「募集人数表」をご確認ください。

出願資格

◆学部生
①留学時に1年以上在学している者（入学年度に、次年度の第1期募集に出願し、入学年度の2月から交換留学を開始することは可能）
※国際学部生は、対象となる協定校に限り入学年度の1月から交換留学を開始することが可能（出願を希望する場合は、必ず出願前に国際学部事務室に相談すること）
②2025年度春学期末までに所属学部が定める必要単位数を修得している者、または修得見込みの者（必要単位数については、CIECウェブサイトを参照）
③2025年度春学期末までの通算GPAが2.30以上である者、または見込みの者
④学業成績が概ね良好の者（通算GPAの学部内順位が上位65%以内であること）※
⑤留学希望の協定校の出願条件を満たしていること。
（英語スコアについては、第1期は2024年4月受験以降分、第2期は2024年10月受験以降分が有効）。
⑥留学前後の学習・進路の計画や各種手続き等を自ら主体的に考え、行動できること。
※学部内順位は非公開情報であるため、個別の問い合わせには対応しない。出願締切後、出願資格を満たした面接試験（適正審査）受験者を発表するので各自で確認すること。

◆大学院生
①留学時に1年以上在学している者
②留学希望の協定校の出願条件を満たしていること。
（英語スコアについては、第1期は2024年4月受験以降分、第2期は2024年10月受験以降分が有効）。
③留学前後の学習・進路の計画や各種手続き等を自ら主体的に考え、行動できること。
※学部生の出願資格で定めている成績に関する条件②、③、④は適用しない。

留学に掛かる費用

・留学する大学の授業料が免除されます。
（本学への学費納入は必要です）
・ビザ取得費用、往復旅費、生活費、保険料、教科書代等、その他留学に係る全ての費用は本人負担となります。

奨学金・単位認定

◆奨学金
・井谷憲次奨学金
・笹森四郎奨学金
・交換留学奨学金
・日本学生支援機構（JASSO）海外留学支援制度（協定派遣）
・その他、学外奨学金

◆単位認定
留学先で取得した単位を所属学部にて本学の単位に認定することが可能です。

⚠ 出願に関する注意

●選考試験当日に出席できない場合は、出願することができません（選考試験日の振り替えはできません）。
●交換留学は、各海外協定校との協定に基づき募集を行っていますが、稀に協定校への派遣人数、派遣期間、派遣条件の変更により、一旦交換留学への推薦が決定した場合でも予定通り派遣できなくなることがありますので、予めご了承ください。
●交換留学選考試験で選考された候補者を協定校に推薦しますが、協定校が最終的にその候補者を受け入れるかについての決定をします。したがって、選考試験に合格しても自動的に交換留学が決定するというわけではありません。また、推薦決定後に学業成績（GPA）を下げてしまう等、交換留学生として不適切と判断される場合、協定校に推薦できなくなることがあります。
●出願後、原則辞退や留学期間の変更をすることはできませんので、よく情報収集したうえで出願してください。自己都合により辞退した場合、次回以降の交換留学には原則出願できません。
●交換留学に参加する場合、留学出発の前学期は原則として1学期間以上の留学プログラムに参加することはできません。
●推薦者として決定後は、入学手続き、ビザ取得、滞在先の確保などすべての手続きをご自身で主体的に行う必要があります。
●交換留学に参加できる期間は、在学期間中に合計1年間（2学期間）までです。
●出願時に3、4年生の場合（4年生で留学する場合）、卒業に向けての履修や成績取得については自身でよく計画し、不明な点は早めに所属学部事務室に確認してください。
また、卒業延期制度を利用する場合は必ず制度について確認の上で所属学部事務室に相談してください。卒業延期は最大2学期（1年間）まで可能です。

選考方法

選考試験の受講言語（英語／英語以外の言語）は出願の際に選択します（言語の併願可）。

［学部生］

出願 → 《全学選考》【英語受験】面接試験（適正審査）【英語以外の受験】面接試験（適正審査）もしくは外国語筆記＋面接試験①（適正審査）＋面接試験②（外国語審査） → 《学部推薦》※内容は学部ごとに異なります。 → 推薦者決定

学部推薦を受け、各大学の受入条件を満たしている者については、下記合計点を基準に選考する。
【合計点算出方法】
英語による受験：英語運用能力試験100点満点*1＋面接試験（適正審査）50点満点*2＋学業成績99.9点満点*4＝合計249.9点満点
英語以外の言語による受験：英語以外の外国語運用能力試験100点満点*3＋面接試験（適正検査）50点満点*2＋学業成績99.9点満点*4＝合計249.9点満点

*1. 英語運用能力試験換算表により算出。
*2. 面接試験（適正審査）における評価項目により審査。
*3. 英語以外の外国語運用能力試験換算表により算出。**外国語運用能力試験のスコアを提出できない場合のみ**、学内試験を受験することが可能であり、筆記試験・面接試験は各50点満点。
外部試験と学内試験の換算表は、「外部試験と学内試験の換算表」を使用する。
*4. 春学期末までの通算GPAを学部ごとに99.9点満点で算出。

［大学院生］

出願 → 《全学選考》【英語受験】面接試験（適正審査）【英語以外の受験】面接試験（適正審査）もしくは外国語筆記＋面接試験①（適正審査）＋面接試験②（外国語審査） → 《研究科推薦》※内容は研究科ごとに異なります。 → 推薦者決定

研究科推薦を受け、各大学の受入条件を満たしている者については、下記合計点を基準に選考する。
【合計点算出方法】
英語による受験：英語運用能力試験100点満点*1＋面接試験（適正審査）50点満点*2＝合計150点満点
英語以外の言語による受験：英語以外の外国語運用能力試験100点満点*3＋面接試験（適正審査）50点満点*2＝合計150点満点

*1. 英語運用能力試験換算表により算出。
*2. 面接試験（適正審査）における評価項目により審査。
*3. 英語以外の外国語運用能力試験換算表により算出。**外国語運用能力試験のスコアを提出できない場合のみ**、学内試験を受験することが可能であり、筆記試験・面接試験は各50点満点。
外部試験と学内試験の換算表は、「外部試験と学内試験の換算表」を使用する。

（*1）【英語運用能力試験換算表】

TOEFL iBT®	IELTS	TOEFL ITP®	英語運用能力試験の換算
119～120	9.0	670～677	100点
113～118	8.0、8.5	647～669	95点
106～112	7.5	623～646	90点
100～105	7.0	600～622	85点
88～99	6.5	570～599	80点
79～87	6.0	550～569	75点
68～78	5.5	520～549	70点
61～67	5.0	500～519	65点
54～60	4.5	480～499	60点

（*2）【面接試験（適正審査）における評価項目】

（1）出願動機・志望理由
（2）留学目的・学修計画の明確性
（3）留学への準備状況
（希望の留学先大学や国・地域に関する予備知識、情報収集状況等）
（4）留学をふまえたキャリア・進路への意識
（5）留学生活への適応力
（コミュニケーション能力、自立心、柔軟性等）

（*3）【英語以外の外国語運用能力試験換算表】
※WEBサイトより確認できます。

●どうやって情報収集するの?

約200校もある大学の中から留学先を決めるのは大変です。積極的に情報収集をして自分に合った留学先を見つけてください。

手段	内容	情報収集方法
Fact Sheet	留学期間、現地で履修可能な科目、宿舎についてなど、交換留学に関する重要な情報が書かれています。	kwicキャビネットもしくはLUNAの「全学コミュニティ」から閲覧可能
定例報告	交換留学経験者による留学報告書です。	
募集人数表	各大学の募集人数や出願要件などが書かれています。	
留学アドバイザー	留学に関する悩みを本学の留学アドバイザーに直接相談することができる制度です。	CIECウェブサイトのイベントカレンダーから個別面談可能時間を選びメールで予約。

●関学の協定校

・約55か国/地域に約300校（内約200校が交換協定）の協定校があります。
・これらは関学独自の基準を満たしている質の高い協定大学です。
・協定校はCIEC WEBサイトから確認ができます。

学生体験談

林 直輝　経済学部　ドイツ / アウグスブルグ大学（留学当時 4年）



●なぜ留学しようと思いましたか?

もともと入学時から私は海外に興味や関心が強かったと思います。世界の経済は成長しているのに、なぜ日本は低迷しているのかを知りたいと入学時から思っていました。またヨーロッパの歴史や文化、食などに憧れがあり、大学生のうちに海外への留学を経験したいと考えていました。しかし1、2年生の間は新型コロナウイルスの影響もあり、留学に行くことができない状況に陥り、一時は留学を諦めました。ただ入学時からの夢でもあり、また、これからの人生の中で海外大学へ1年間滞在する機会はそうそうないと思い、卒業を一年ずらしてでも挑戦してみようと決意し、交換留学への参加を決めました。

●留学を実現するまでに、どのような準備をしましたか?

言語面では毎日コツコツ学習を進めました。英語は英会話の授業を履修してみたり、毎日単語帳を何ページやると決めて実行していました。ドイツ語は第二外国語で学習した内容の復習や、学習アプリを活用していました。現地の情報収集はCIECのファクトシートや定例報告を活用しました。特に自分の学びたい授業が受けられるかはしっかりと確認していました。またドイツの社会や経済に関する書籍やヨーロッパの友人へのヒアリングなどは大学選びに役立ちました。また海外のドラマを見て、海外生活へのモチベーションを高めていました。

●留学生活で得た学びや経験、印象的な出来事を教えてください

この留学期間で多くの国の友人と出会うことができました。留学生同士で部屋に集まって連日連夜お互いの国の政治や経済、日常や恋愛などについて語り合った経験が一番印象的です。その中で必ず、「あなたの国ではどうなの?」「あなたはどう思うの?」と聞かれることで、自分自身や日本について考える機会になりました。それと同時に、同じ物事に対して全く違う視点からの考えがあることを知り、自分の視野を広げることができたと思います。多様な背景を持つ友人たちと一緒に勉強し、遊び、旅行することのできたこの約1年間は非常に有意義な期間でした。

●1日もしくはプログラム全体のスケジュールを教えてください

私は週3から4日大学の授業を受けており、授業のある日は、朝7時くらいに起きてから支度をして、8時に大学に向かいました。お昼ご飯を友人と一緒に食べ、3時くらいに授業を終えてからは、交換留学生やドイツ人の学生と大学のカフェテリアでおしゃべりをすることが多かったです。晩御飯は寮で自炊することが多かったですね。食後は同じ寮や近くの寮の友人の部屋で飲食したり映画を見たりしていました。休日はドイツ国内の日帰り弾丸旅行や国外など様々なところへ行きました。また夏は大学の近くに湖があり、そこでゆっくりすることも多かったです。

●これから留学する人に向けたアドバイス・メッセージを!!

私自身留学前は不安ばかりでした。はたして友人はできるのか、異国で生活できるのかといろいろ考えることが多かったです。でもいざ実際現地に着いてみると、いろいろな人が助けてくれますし、友人も自然にできました。日本で不安に思っていたことが実際に起きてもなんとか対処できました。そして何より不安に感じていたこと以上に、学びや感動の多い素晴らしい経験ができると思います。

学生体験談

新田 夏子　法学部　イタリア / ベルガモ大学（留学当時 3年）



●なぜ留学しようと思いましたか?

もともと海外に興味があり、大学では民法を専攻していたため、これらを同時に学べる機会を探していました。そうした中で、イタリアの民法が日本と同様にフランス法の影響を受けていることを知り、現地で制度や考え方の違いを体感しながら学びたいと考え、留学を決意しました。さらに、応募当時は海外経験がなく不安もありましたが、異文化に触れることで知見を広げ、本当にやりたいことを留学を通して見つけたいという思いがありました。また、留学を決めたのは締切の約2か月前だったため、限られた時間の中で英語資格のスコア取得に努めたことは、自信にもつながりました。

●留学を実現するまでに、どのような準備をしましたか?

IELTSで基準以上のスコアを獲得するため、2年生の夏休みはほとんどを試験対策に当て、スケジュール管理を徹底して学習に取り組みました。それ以前はTOEICや英検の受験経験はありましたが、IELTSは未経験だったため新しい形式になれる練習に注力しました。また、私は法学部に所属しており、留学中の専門分野の単位取得は難しいと考えていたため、霞ヶ関セミナーやマルチプル・ディグリー制度に応募し、留学までになるべく単位に関する負担を減らせるよう努力しました。

●留学生活で得た学びや経験、印象的な出来事を教えてください

第2希望の大学ではありましたが、当初の落胆と裏腹に、非常に充実した留学生活を送ることができました。ベルガモ大学はヨーロッパ各国からの学生が多く集まっており、異文化理解を深めたいと考えていた私にとって、理想的な環境でした。最初は留学生同士の交流が中心でしたが、次第に日本語を学ぶイタリア人の学生とも関わる機会が増え、互いの文化について理解を深める貴重な経験となりました。さらに、留学当初は未定だった就職について内々定を得られたことや、法学部の授業を英語で履修し試験に合格できたことなど、現地で多くの成果を得ることができました。

●1日もしくはプログラム全体のスケジュールを教えてください

各セメスターで3科目ずつ授業を履修しており、授業は早いもので8:45開始、遅いもので17:00開始と、時間帯にばらつきがありました。1コマは2〜3時間程度で、週ごとの時間割も変動があったため、大学のアプリで予定を確認することが欠かせませんでした。また、授業に遅れないため、カフェで友人とよく勉強していました。夜や週末には、友人と料理を作り合ったり、電車で2〜3時間ほどの街へ出かけたり、近隣諸国への旅行も楽しみました。就職活動の時期は、早朝から説明会に参加し、その直後に授業に出席するという忙しい日々が続きましたが、限られた時間を活用し、効率的に動く力を身につけることができました。

●これから留学する人に向けたアドバイス・メッセージを!!

留学は、自分の限界に挑戦し、視野を広げるかけがえのない機会です。言葉の壁、文化の違い、孤独や不安に直面することもあるかもしれません。でも、その一つひとつが成長の糧になります。私自身、慣れないイタリア語や英語での授業や、ビザ取得など困難はありましたが、それ以上に得られた学びと出会いが、今の私の宝物です。どうか臆せず、まずは挑戦してみることをおすすめします。

3-2 長期留学（学部科目履修型）

協定大学で学部科目を履修

グローバルチャレンジ 留学

詳細はWebをチェック!

概要

本学の協定大学等で、1学期間または2学期間（1年）留学できる制度です。英語力に応じて、英語集中科目と学部の専門科目を履修することが可能です。本学における学籍上の取り扱い、単位認定、履修上の特例等については原則として交換留学と同様です。

プログラムの特徴

1. 外国語の授業を履修しながら、専門分野の勉強にも打ち込むことができる。
2. 交換留学推薦者の結果発表後に出願できる。
3. 春学期にアメリカに留学が可能。

※今後募集大学が決定すれば、国際教育・協力センター（CIEC）WEBサイトもしくはkwicでお知らせします。

大学ごとの出願要件、授業料は
2025年11月下旬頃にWEBサイトで公開予定です

募集要項

留学期間	1学期間または2学期間（1年）
募集時期	第1期募集:翌年2月〜4月開始の留学 第2期募集:翌年8月〜9月開始の留学
募集人数	各大学の募集上限まで
滞在形式	主に派遣先大学が紹介する学生寮またはホームステイでの滞在。
参加資格	①学部2年生以上（入学年度に、次年度の第1期募集に出願し、入学年度の2月から留学を開始することは可能） ②2025年度春学期末までに本学の交換留学で定めている所定の単位数を修得している者、または修得見込みの者。 ③出願時に留学先大学が定めるGPA及び英語スコアの基準を満たしている者。 ※必要単位数及び各大学の出願資格はCIECウェブサイトの長期留学（学部科目履修型）詳細ページを参照
留学にかかる費用	●本学の学費納入と共に留学先大学への授業料納入が必要です。 ●留学査証取得費用、往復旅費、生活費、海外旅行保険、現地大学が指定する保険、教科書代等、その他留学に係る全ての費用は本人負担となります。
奨学金	長期留学奨学金（2学期間:50万円、1学期間:25万円）
単位認定	留学先で修得した単位を所属学部にて本学の単位に認定することが可能です。

＜長期留学（学部科目履修型）、英語中期留学、交換留学を比較してみよう!＞

留学種別	留学期間（いずれも本学に在籍）	内容	英語要件（大学により異なる）	選考方法	現地の授業料
英語中期留学	1学期間	英語を集中的に学ぶ	中級	書類審査	必要
長期留学（学部科目履修型）	1学期間または2学期間	英語、専門分野を学ぶ	中級〜上級	所属学部教授会で審査	必要
交換留学	1学期間または2学期間	専門分野を学ぶ	上級	面接試験（適性審査） 学部推薦等	不要

3-3 認定留学

自分で留学先を決定

グローバルチャレンジ 留学

詳細はWebをチェック!

認定留学とは、本学が募集・実施するプログラムではなく、学生自らが留学する大学を選択・出願（個人手配）をして、海外の大学に留学する制度です。専門分野等の留学計画を立て、本学を通さず自身で留学先（国・大学）を決定し手続きを進めていく必要があります。学籍上の取り扱い、単位認定、履修上の特例等については、交換留学と同じですが学費は留学先と本学の両方に納入する必要があります。詳しくは国際教育・協力センター（CIEC）までお問い合わせください。
また、出発時期によっては、定められた履修方法により必修科目の履修を終えていなければならない学部もあります。必ず検討時点で学部事務室に履修の相談を行うようにしてください。

開発途上国で
ボランティアをする

国際ボランティア プログラム

●国際社会貢献活動
●国連ユースボランティア











3-4

開発途上国で活動

国際ボランティア

International Volunteer Program

グローバルチャレンジ 国際ボランティア フィールドスタディ

詳細はWebをチェック!

国際ボランティアは、「国連ユースボランティア」と「国際社会貢献活動」との2つのプログラムからなります。両プログラムは、関西学院大学のスクールモットー“Mastery for Service”を体現する、創造的かつ有能な世界市民を育むことを狙いとした、多様な派遣先と活動内容が魅力のプログラムです。
本プログラムは開発途上国に単独で長期間派遣されるため、学内選考においては開発途上国での活動実績や国際ボランティア関連科目などを通じた学習歴が強く求められます。本プログラムへの応募を検討する場合は、事前に国際ボランティア指導教員に学習計画などを相談するようにしてください。
なお、国際ボランティアは、5ヵ月間の「実習」と、帰国後の「課題研究」から構成されます。

国連ユースボランティアと国際社会貢献活動との違い





	国連ユースボランティア	国際社会貢献活動
参加校	関西学院大学＋連携校（明治大学・明治学院大学・立教大学）*1	関西学院大学
派遣先	国連ボランティア計画（UNV）をはじめとする国連諸機関 ※UNVを通じて提供されるプログラムです。	国際機関、NGO、教育機関など ※本学が独自に開発したプログラムです。
活動内容	SDGs推進に関する広報活動、プロジェクト運営支援など	学校教育補佐、日本文化紹介、広報活動、フィールド調査、エコツアー開発・実施など
派遣時期	秋学期（5ヵ月間） ※春学期の派遣はありません。	春学期・秋学期（各5ヵ月間）
選考	●学内選考（書類および面接選考） ●UNVによる選考（書類、オンライン面接、レポートなど） ※本学の他に連携校の学生が選考対象です。	●学内選考（書類および面接選考） ●派遣先による選考（書類、エッセイ、オンライン面接など）
奨学金・経費	UNVから渡航費・滞在費等の手当支給あり 学費納入要・参加準備に必要な実費は自己負担	国際社会貢献活動奨学金（30万円） 学費納入要・派遣に必要な実費は自己負担

*1：2025年9月現在

国際ボランティア指導教員によるサポート

国際ボランティアがどのようなプログラムか知りたい方、参加したいが何から準備したらよいか分からない方、国際協力の世界を学んでみたい方を対象に、教員や先輩学生から直接、相談や指導を受けられる場所や機会を設けています。少しでもプログラムに興味をお持ちの方は是非お越しください。



●国際協力事業室
（西宮上ケ原キャンパス　G号館1階）

●コース学習ルーム
（西宮上ケ原キャンパス　G号館1階）

●相談会
（神戸三田キャンパス　アカデミックコモンズ1Fグローバルコーナーほか）
※実施時間が限られていますので、スケジュールなどの最新情報は
CIECのWEBサイトのニュースまたはCIEC掲示板にてご確認ください。

指導教員
◎關谷 武司　国際学部 教授
◎佐久間 潤　国際教育・協力センター 教授
◎長 英一郎　国際教育・協力センター 教授
◎岡村 昭夫　国際教育・協力センター 教授

問い合わせ
※国際協力事業室・コース学習ルームに来室を希望される方は、まずadmin-iv@kwansei.ac.jpに
メールで来室可能日時をご連絡いただくか、QRコードからフォームを送信してください。
なお、メールを送る際、必ず本文に「学生番号（8桁）」「学部」「名前」を明記してください。
※面談はオンラインまたはメールでの対応となる場合があります。

国際ボランティアプログラムの派遣準備

国際ボランティアへの参加を目指すためには、「国際ボランティア関連科目」の履修と、開発途上国の現場で調査手法について学ぶ「海外フィールドワーク（FW）」への参加が強く推奨されています。計画的な履修と開発途上国での活動経験が必要となることから、出願に向けて早い段階から計画的に準備することが大切です。また、派遣候補生として決定後、派遣準備科目である国際ボランティアゼミⅠ及びⅡを履修することが必要です。（両科目の単位が取得できない場合は、プログラムに参加することができません）

国際ボランティア関連科目（履修が強く望まれる科目）

以下の科目・プログラムの履修・参加が、国際ボランティアプログラムへの参加を志す学生に対して強く推奨されています。事前申込が必要な科目については、受付期間内に所定の手続きを完了してください。

派遣前

導入	論理思考	国際共通課題	模擬体験	準備	派遣中・派遣後 実践・総括
・SDGsスタディーズ入門 ・グローバル社会の課題と持続可能な未来	・国際情報分析 ・プロジェクトマネジメント	・教育開発論 ・国際平和構築論 ・国際環境論	・海外フィールドワーク ・国連セミナー ・インドネシア交流セミナー	・国際ボランティアゼミⅠ* ・国際ボランティアゼミⅡ*	・国連ユースボランティア ・国際社会貢献活動 実習、課題研究

派遣先での活動について発表する帰国報告会もあります。

開発途上国で実施される英語留学プログラム
- 外国語研修（サティヤ・ワチャナ・キリスト教大学、マラヤ大学）
- 英語中期留学（マラヤ大学）
- 短期海外インターンシップ（ベトナム、マレーシア）
- 国連・外交フィールドワーク（ネパール）
- グローバルPBL（タイ）　※2025年度は不開講

派遣前～派遣後の総括まで、指導教員の下、細やかな指導を受けながら体系的に学ぶことができるのが魅力です！

POINT

＊ 国際ボランティアゼミⅠ・Ⅱは、国際社会貢献活動または国連ユースボランティアの派遣候補生のみ履修できる科目です。

履修モデル

大学入学～卒業までの履修モデルは人によって様々です。計画的に履修することで、以下で紹介しているモデルケース（A・B・C）以外にも、様々な複数プログラムと掛け合わせて挑戦することが可能です。

教職との両立を目指す方はこちらもCHECK!

A. 国際社会貢献活動または国連ユースボランティアへ参加したい方

◆国際社会貢献活動に3年春に参加の場合

学年	1年		2年		3年		4年	
学期	春	秋	春	秋	春	秋	春	秋
参加プログラム		外国語研修（春休み）			国際社会貢献活動			
準備・履修	SDGsスタディーズ入門	出願 グローバル社会の課題と持続可能な未来	出願 国際ボランティアゼミⅠ	国際情報分析 国際ボランティアゼミⅡ	国際社会貢献実習 国際社会貢献課題研究			

◆国連ユースボランティアに3年秋に参加の場合

学年	1年		2年		3年		4年	
学期	春	秋	春	秋	春	秋	春	秋
参加プログラム	海外FW（夏休み）					国連ユースボランティア		
準備・履修	出願	教育開発論	グローバル社会の課題と持続可能な未来	出願 国際ボランティアゼミⅠ	プロジェクトマネジメント 国際ボランティアゼミⅡ	国連ユースボランティア実習 国連ユースボランティア課題研究		

B. 国際社会貢献活動も国連ユースボランティアにも参加したい方

学年	1年		2年		3年		4年	
学期	春	秋	春	秋	春	秋	春	秋
参加プログラム	海外FW（夏休み）			国際社会貢献活動				国連ユースボランティア
準備・履修	出願 教育開発論 SDGsスタディーズ入門	出願 国際ボランティアゼミⅠ	国際ボランティアゼミⅡ	国際社会貢献実習 国際社会貢献課題研究	国際情報分析	出願		国連ユースボランティア実習 国連ユースボランティア課題研究

C. 交換留学と国際社会貢献活動または国連ユースボランティアに参加したい方

学年	1年		2年		3年		4年	
学期	春	秋	春	秋	春	秋	春	秋
参加プログラム	海外FW（夏休み）		交換留学			国連ユースボランティア または 国際社会貢献活動		
準備・履修	出願 出願 グローバル社会の課題と持続可能な未来			出願 国際ボランティアゼミⅠ	国際ボランティアゼミⅡ	国連ユースボランティア実習 国連ユースボランティア課題研究 または 国際社会貢献実習 国際社会貢献課題研究		

［備考］ …出願手続き　…留学プログラム　…関連科目履修

国連ユースボランティア 2026年度派遣

「国連ユースボランティア」は、関西学院大学がアジアの大学として初めて国連ボランティア計画（UNV）との協定に基づき、学生を開発途上国にボランティアとして派遣するプログラムです。本学が2004年に開発途上国への学生ボランティア派遣を開始して以来、これまでに100名以上の学生が開発途上国で活動を行ってきました。現在は、プログラム実施の基幹校である関西学院大学以外に、明治大学、明治学院大学、立教大学が連携校として参加しています（2025年9月現在）。
派遣学生は、UNVのコーディネートにより、約5ヵ月間、主に開発途上国の国連諸機関に派遣されます。派遣先国はアジア、アフリカ、欧州、大洋州の各国です。SDGs推進に関する広報活動やプロジェクト運営支援などを通して、教育・保健衛生・環境・ジェンダー・貧困削減などの活動に携わります。

参加資格

1.派遣年の9月1日時点で18歳以上26歳以下かつ学部2年生以上であること（大学院生不可）。
2.学業成績が良好であること。
3.派遣者選考時にTOEFL ITP®500点以上（TOEFL iBT®61点もしくはIELTS5.0点、TOEIC®630点以上）の英語力を有することが望ましい。
4.開発途上国の厳しい生活環境や異文化環境においても心身の健康を維持し、困難な状況に対応できること。
5.国際協力や開発に関する基礎的知識を持ち、各活動分野において実践的応用力を発揮できること。
6.派遣前の「国際ボランティアゼミⅠ」及び「国際ボランティアゼミⅡ」を修得すること。
7.派遣後の「国連ユースボランティア課題研究」を履修すること。
※事前研修などの講義及び派遣手続きは日本語で実施されるため、日本語での意思疎通が十分にできることが必須。



奨学金

UNVから渡航費・滞在費等の手当支給あり

派遣先

各国のUNVをはじめとする国連諸機関。
派遣国・派遣機関は派遣される年の3月下旬頃に公開予定です。

科目・単位数

（派遣前）
グローバルスタディーズ科目「国際ボランティアゼミⅠ」（2単位）（素点評価）
グローバルスタディーズ科目「国際ボランティアゼミⅡ」（2単位）（素点評価）計4単位
（派遣中・派遣後）
グローバルスタディーズ科目「国連ユースボランティア実習」12単位（認定評価）
グローバルスタディーズ科目「国連ユースボランティア課題研究」4単位（素点評価）
計16単位
※国際学部生については科目取扱が異なります。詳細は「国際学部留学ガイド」を参照してください。

国際社会貢献活動 2026年度秋学期派遣

「国際社会貢献活動」は、開発途上国でボランティア活動を行う本学独自のプログラムであり、国際協力機構（JICA）の協力先機関、海外の教育機関、NGOなど、さまざまな派遣先があります。
派遣先ごとに活動内容が異なり、その種類は多岐にわたります。派遣学生は教育支援、環境保全、観光開発、平和構築などの幅広い分野で広報活動、フィールド調査、エコツアー開発・実施、学校教育補助など、派遣先のスタッフや現地の人々と共に約5ヵ月間活動します。

参加資格

《学 部 生》1.学部2年生の秋学期以降の参加であること。※応募は1年生秋学期から可。大学院生は以下の「大学院生出願資格」を確認すること。
2.学業成績が良好であること。
3.開発途上国の厳しい生活環境や異文化環境においても心身の健康を維持し、困難な状況に対応できること。
4.国際協力や開発に関する基礎的知識を持ち、各活動分野において実践的応用力を発揮できること。
5.現地のスタッフと業務、活動を共に行うための英語力を所持していること。（出願時にTOEFL®、TOEIC®などの英語能力を証明する書類の提出が求められます）ICRCおよび日越大学については派遣者選考時にTOEFL ITP®500点以上（TOEFL iBT®61点もしくはIELTS5.0点、TOEIC®630点以上）の英語力を有することが望ましい。
6.派遣前の「国際ボランティアゼミⅠ」及び「国際ボランティアゼミⅡ」を修得すること。
7.派遣後の「国際社会貢献課題研究」を履修すること。
※事前研修などの講義及び派遣手続きは日本語で実施されるため、日本語での意思疎通が十分にできることが必須です。

《大学院生》大学院生としての派遣希望者は以下の出願資格を有している者に限る。なお、出願予定者（出願時学部生含む）は国際教育・協力センターに出願までに必ず問い合わせること。
1.派遣時までに本学大学院に1学期間以上在籍している者。
2.現在本学学部生で2025年度に本学大学院へ内部進学を予定している者は、次の条件を満たしている場合に限り学部4年生時（早期卒業予定者は3年生時）に出願し、大学院入学後の秋学期より参加することを可能とする。
- 本学の学部生で、出願時点で本学大学院入学試験に合格し、入学手続きを完了している者。
- 進学予定大学院研究科委員長または研究科長から学長への推薦が得られること。
- 予定指導教員が決定している場合は、同教員の了解を得ること。なお、大学院進学後、正式に派遣が決定する。

3.日越大学については、派遣選考時にIELTS5.5点以上に相当する英語力が求められる。
4.ICRCについては、TOEFL ITP®500点以上の英語力を有することが望ましい。
5.その他条件、選考試験までの過程は学部生参加資格・選考過程に準ずる。



奨学金

国際社会貢献活動奨学金（30万円）
※国際学部生には原則として上記の奨学金に代わり、国際学部留学奨励金が適用されます。
※時期によってはトビタテ留学JAPANに出願できる可能性があります。

派遣先

開発途上国を中心に本学と協定を結ぶ機関。募集時期により派遣先が異なります。
派遣先についての情報は国際教育・協力センター（CIEC）までお問い合わせください。
※派遣先によって求められる語学力の種類・程度が異なります。

科目・単位数（学部生のみ）※大学院生は別途お問い合わせください。

（派遣前）
グローバルスタディーズ科目「国際ボランティアゼミⅠ」（2単位）（素点評価）
グローバルスタディーズ科目「国際ボランティアゼミⅡ」（2単位）（素点評価）計4単位
（派遣中・派遣後）
グローバルスタディーズ科目「国際社会貢献実習」12単位（認定評価）
グローバルスタディーズ科目「国際社会貢献課題研究」4単位（素点評価）
計16単位
※国際学部生については科目取扱が異なります。詳細は「国際学部留学ガイド」を参照してください。

国際ボランティア よくある質問（FAQ）

Q1 英語力はどの程度必要ですか?

A1 派遣先での業務遂行が可能なレベルの英語力が求められます。派遣先によって求められる英語能力及びその他の外国語能力は異なりますので、詳細について知りたい方は、国際教育・協力センターまでお問い合わせください。なお、国連ユースボランティアと国際社会貢献活動（赤十字国際委員会（ICRC）、日越大学）については、TOEFL ITP®500点以上の英語力が求められます。

Q2 事前に「国際ボランティア関連科目」を履修していませんが、応募できますか?

A2 事前の「国際ボランティア関連科目」の履修は、出願にあたっての必須条件ではありませんが、派遣先で活動するにあたって有益です。計画的に履修のうえ、出願することを強くお勧めします。





Q3 開発途上国滞在経験が全くないのですが、参加は可能ですか?

A3 本プログラムでは、約5ヵ月間海外へ個人派遣されるため、派遣までに少なくとも2週間程度の開発途上国渡航経験があることが望まれます。開発途上国渡航経験がない方は、「海外フィールドワーク（P.25参照）」「外国語研修（サティヤ・ワチャナ・キリスト教大学、マラヤ大学）」「英語中期留学（マラヤ大学、チェンマイ大学）」「短期海外インターンシップ（ベトナム・マレーシア）」「グローバルPBL（タイ）」の参加をお勧めします。

Q4 大学院生は国際ボランティアプログラムに参加できますか?

A4 「国連ユースボランティア」は対象を学部生に限定しています。「国際社会貢献活動」に参加を希望する場合は、必ず事前に国際教育・協力センターにご相談ください。P.48記載の参加資格も確認してください。

Q5 国連ユースボランティアと国際社会貢献活動の併願は可能ですか?

A5 可能です。出願時にどちらを第一希望、第二希望とするか入力してください。両方に興味をお持ちの場合は、P.28記載の教員へ出願前に相談を行うことを推奨します。

学生体験談

桝田 青花　総合政策学部　カンボジア / カンボジア日本人材開発センター（CJCC）（留学当時 3年）

●留学を実現するまでに、どのような準備をしましたか?

派遣前の必修科目である「国際ボランティアゼミ」で派遣国や派遣先機関について多角的に調べました。カンボジアの歴史・経済・残っている社会課題などを調べ、国全体の特徴を勉強しました。そして、CJCCの設立の経緯や事業内容を調べ、自分が担当する業務にはどのような目的があるのかを学びました。また元派遣生と連絡を取り、自分がやりたいと思っていることはどのくらい実現性があるのかをイメージしたり、家やお金などについて生活面での相談に乗っていただいていました。



●留学生活で得た学びや経験、印象的な出来事を教えてください

お互いに相手を理解しようとすることで、信頼関係を築けることを学びました。最初は、英語に自信がなかったことや、クメール語という現地語が理解できなかったことでコミュニケーションに苦労しました。ですが、英語では自分が伝えたいことが伝わっているかを繰り返し確認し、また職場に日本語学習者が多かったため、日本語で話しかけられた時に現地語で答えられるように現地語を勉強し日常的に使用していました。業務外でも職場の方とご飯を食べたり、祝祭日のイベントに参加したりなど、人と一緒に過ごす時間を大切にしていました。



●これから留学する人に向けたアドバイス・メッセージを!!

語学力や金銭面や生活面など考えることがたくさんあり、参加することを悩んでいる方もいらっしゃると思います。ですが、特にこのプログラムは派遣前から派遣後まで、学校・先生・先輩・同期など制度においても精神的にもサポートしていただける体制が整っています。実際に派遣先へ行くのは自分1人ですが、たくさんの人に支えられて存分に自分の関心に挑戦できる機会になります。想像している何倍もの学びがあると思うので、少しでも興味がある方はぜひ参加をお勧めします!

⚠ 出願に関する注意（出願前に必ず読んでください。）

- 学部科目の履修（通年科目など）に影響が出る可能性がありますので、出願前に卒業までの履修計画を所属学部事務室などに必ず相談してください。
  卒業する学期に派遣される場合、卒業する学期に履修する集中科目（帰国後に履修必須の課題研究など）は卒業に必要な単位に含めることができませんので、注意してください。
- 本プログラムは5ヵ月間海外で活動をする必要があることを十分理解し、就職活動への影響なども十分に考慮したうえで応募してください。原則として、応募してからの辞退は認められません。
- 次の場合は派遣が中止（取消し）あるいは派遣中でも早期帰国の対象となります。
  ◎生命の危険を生じさせるおそれのある疾病（既往症を含む）がある場合や、派遣中の活動または日常生活に耐えうる健康状態ではないと、医師の診断書等をもとに、本学あるいは受入先機関が判断した場合（受診費用は自己負担）
  ◎派遣開始からプログラム期間完了まで、健康な状態を維持できるか否か不安が払しょくできないと本学が判断した場合
  ◎派遣に向けての事前学習及び事前研修への取り組み（参加状況・習熟度）等から、関西学院大学を代表する一人として派遣することが難しいと判断された場合
  ◎受入機関の要請と派遣候補者の適性が不適合であると判断された場合
  ◎派遣先の治安悪化などにより派遣に危険が伴う可能性があると判断された場合
  ◎その他の事情で派遣が困難であると判断された場合
- 派遣候補者となった後は、査証取得などの渡航準備、オリエンテーションや派遣前の事前研修が予定されています（参加必須）。渡航前は渡航準備への専念が必要であることを承知のうえ、応募してください。原則、出発2ヵ月前の海外渡航は避けてください。
- 休養及び健康状態の観察のため、帰国後2週間の海外渡航は避けてください。また、帰国後速やかに健康診断を受け、受診結果を報告してください。
- 選考時及び本プログラムで派遣される期間の直前・直後に他の留学プログラムへの参加を検討している場合は、出願前に必ず国際教育・協力センターへ相談してください。事前準備や事前事後研修への影響や受入機関によっては手続き上、派遣ができなくなる可能性もあります。
- 事前研修などの講義及び派遣手続きは日本語で実施されるため、日本語での意思疎通が十分にできることが必須です。
- **派遣前の「国際ボランティアゼミI」及び「国際ボランティアゼミII」が修得できない場合、本プログラムへの参加は認められません。**
- **原則同じプログラムに2回参加することはできません。**
- 査証は自己責任で最新情報を確認し、派遣までに余裕をもって準備・対応すること。

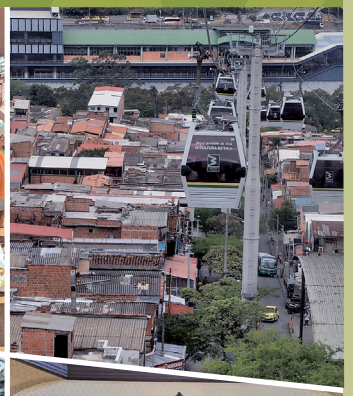
学部の専門領域を学ぶことができる

学部提供プログラム

●学部・センター等で実施する留学プログラム













4-1 学部・センター等で実施する留学プログラム

各学部・センターでも様々な留学プログラムを提供しています!各学部の学びの特色を活かしたプログラムとなっているため、専門的な内容も含んだ一味違う留学プログラムに興味がある学生には大変おすすめです。自分の学部の学びを深めたいという学生はもちろんのこと、中には全学部生を対象としたプログラムもありますので、他学部の学びに興味がある学生も、ぜひ積極的に参加を検討してください。

※最新の情報は、国際教育・協力センター(CIEC)のWEBサイト等から確認してください。

CIEC HP

■ダブルディグリー留学

▶ **本学に在籍しながら、海外の大学に留学し、大学間の相互単位認定により、2つの学位が取得できる制度**

※学部等で実施するプログラムの情報は2025年9月現在のものです。

詳細はCIEC WEBサイトをご覧ください。

■全学部生対象プログラム

異文化理解(ドイツ)クラス2 / ドイツ・スタディツアー(文学部提供)



実施場所	ドイツ
募集人数	15名程度
滞在形式	現地ホテル
参加資格	2学年以上
外国語要件	不問
選考方法	書類選考
参加費(概算)	約35万円
奨学金	短期留学奨学金(5万円)※別途緊急留学支援金(10万円)を申請可能
留学期間	2月下旬(約1週間)
科目/単位	異文化理解(ドイツ)　2単位
難易度	初中級者向け

ドイツ語中期留学(文学部提供)



実施場所	ドイツ
募集人数	10名
滞在形式	現地大学が提供する寮
参加資格	1.原則として1年生で、ドイツ語を履修している学生＊ 2.滞在先で自立した生活を送ることができる者 3.すべてのオリエンテーションに必ず参加できる者 ＊(文学部の学生で、ドイツ文学ドイツ語学専修生以外の場合) 第1学年度春学期必修のドイツ語AI、ドイツ語BIを修得済かつ、秋学期必修のドイツ語AII、ドイツ語BIIを修得見込みの者、もしくは、ドイツ語インテンシブ初級Iを修得見込みの者 (文学部ドイツ文学ドイツ語学専修生の場合) 第1学年度春学期必修のドイツ語AI、ドイツ語BIを修得済かつ、秋学期必修のドイツ語AII、ドイツ語BIIを修得見込みの者 ＊文学部以外の学生は出願前に所属学部事務室に履修単位等について事前に確認を行ってください。
外国語要件	上記参加資格を満たす者
選考方法	筆記・面接試験による選考
参加費(概算)	約105万円
奨学金	中期留学奨学金(20万円)または、日本学生支援機構海外留学支援制度(協定派遣)奨学金(月額11万円)※別途緊急留学支援金(10万円)を申請可能
留学期間	3月上旬～7月下旬
実施機関	レーゲンスブルク大学
科目/単位	10単位
難易度	初中級者向け

人文学総合42 / 蘇州・スタディツアー(文学部提供)



実施場所	中国
募集人数	20名～25名程度
滞在形式	現地ホテル
参加資格	2学年以上
外国語要件	不問
選考方法	書類選考
参加費(概算)	約25万円
奨学金	短期留学奨学金(3万円)※別途緊急留学支援金(4万円)を申請可能
留学期間	3月上旬(約1週間)
科目/単位	人文学総合42　2単位
難易度	初中級者向け

美学芸術学資料研究クラス7 / ブルガリア・スタディツアー(文学部提供)



実施場所	ブルガリア・トルコ・ルーマニア
募集人数	30名程度
滞在形式	現地ホテル
参加資格	2学年以上
外国語要件	不問
選考方法	書類選考
参加費(概算)	約35万円
奨学金	短期留学奨学金(5万円)※別途緊急留学支援金(10万円)を申請可能
留学期間	3月上旬(約1週間)
科目/単位	美学芸術学資料研究　2単位
難易度	初中級者向け

海外学習活動 / 欧州ビジネス研修2(経済学部提供)



実施場所	ドイツ
募集人数	10名程度
滞在形式	アパートメントハウス
参加資格	参加にあたって学部は問いません。 手続きは西宮上ヶ原キャンパスで行います
外国語要件	不問です
選考方法	1次:書類審査、2次:面接審査(オンラインで実施)
参加費(概算)	約50万円
奨学金	井谷憲次奨学金(5万円)※別途緊急留学支援金(10万円)を申請可能
留学期間	2月～3月の間の3週間
実施機関	KM Sports GmbH(ドイツ・フランクフルトに拠点を置くスポーツ・観光事業を行う企業
科目/単位	「海外学習活動(欧州ビジネス研修)」4単位
難易度	初級者向け

EUフィールド・スタディー(国際学部提供)



実施場所	フランス
募集人数	20名程度
滞在形式	ホテル
参加資格	全学部1～4年生(大学院生は除く)
外国語要件	英語で行われる渡航プログラムの内容を理解できる英語能力を有していること
選考方法	書類選考および面接選考
参加費(概算)	約60万円
奨学金	井谷憲次奨学金(5万円)または国際学部留学奨励金(15万円・受給実績のない国際学部生のみ) ※別途緊急留学支援金(10万円)に申請可能
留学期間	2月～3月の約1週間
実施機関	エアバス本社、トゥールーズ大学ほか
科目/単位	「EUフィールド・スタディー」2単位
難易度	中上級者向け

ハワイ大学マノア校英語研修&フィールドワーク(総合政策学部提供)



実施場所	アメリカ
募集人数	12名
滞在形式	ホームステイ
参加資格	全学部1～4年生
外国語要件	申込の際英語のテストのスコアを提出
選考方法	書類選考
参加費(概算)	約90万円
奨学金	短期留学奨学金(5万円)緊急留学支援金(10万円)を申請可能 要件を満たした学業成績優秀者はJASSO奨学金(22万円)緊急留学支援金(10万円)の申請も可能
留学期間	2026/2/22～2026/3/29
実施機関	ハワイ大学マノア校
科目/単位	外国大学科目2単位・フィールドワーク(海外短期)1単位
難易度	初中級者向け

建築学国際プログラム / アデレード大学（建築学部提供）



実施場所　オーストラリア
募集人数　15名
滞在形式　ホームステイ
参加資格　2年生以上の全学部生対象
　上ヶ原キャンパス・聖和キャンパス所属学生は事前に神戸三田キャンパス事務室までご相談ください
外国語要件　不問です
選考方法　書類選考
参加費（概算）　約54万円
奨学金　短期留学奨学金（5万円）※緊急留学支援金（10万円）を申請可能
留学期間　2月～3月の間の2週間
実施機関　アデレード大学（オーストラリア）
科目／単位　建築学国際プログラム（2単位）
難易度　初中級者向け

フランス語海外研修（言語教育研究センター提供）



実施場所　フランス
募集人数　30名（最少催行人数13名）
滞在形式　現地大学が提供する寮
参加資格　全学部生（学年不問）　言語教育科目のフランス語を履修していることが望ましい
外国語要件　不問
選考方法　書類選考
参加費（概算）　約50万円
奨学金　短期留学奨学金（5万円）※別途緊急留学支援金（10万円）を申請可能
留学期間　7月末～8月末の約4週間
実施機関　マリー&ルイ・パスツール大学応用言語センター（C.L.A.）
　（ブザンソン市／ブルゴーニュ＝フランシュ＝コンテ地域）
科目／単位　外国大学科目／4単位（予定）
難易度　初級者・初中級者向け（レベル別クラス設置有）

ドイツ語海外研修（言語教育研究センター提供）



実施場所　ドイツ
募集人数　15名程度（最少催行人数13名）
滞在形式　現地大学が提供するホームステイあるいは宿泊施設
参加資格　全学部生（学年不問）　言語教育科目のドイツ語を履修していることが望ましい
外国語要件　不問
選考方法　書類選考・面接選考
参加費（概算）　約58万円
奨学金　短期留学奨学金（5万円）※別途緊急留学支援金（10万円）を申請可能
留学期間　7月末～8月末の約4週間
実施機関　ブレーメン州大学共通言語センター（ドイツ・ブレーメン市）
科目／単位　外国大学科目／3単位（予定）
難易度　初級者・初中級者向け（レベル別クラス設置有）

国連・外交フィールドワーク / ネパール（国連・外交統括センター提供）



実施場所　カトマンズ他
募集人数　10名程度
滞在形式　ホテル・ホステルなど
参加資格　渡航期間および、事前研修・帰国報告会の全て出席することができる者
　本学学部生であり、英語および日本語で実施される講演、授業などを理解できる語学力を有する者
　心身ともに健康状態が良好である者
　本科目の実施期間中に他の集中科目（海外プログラムを含む）を履修していない者
　参加にあたって保証人の了承を得ている者
外国語要件　上記参加資格を満たす者
選考方法　書類選考（予定）
参加費（概算）　約25万円程度（予定）
奨学金　緊急留学支援金（4万円）、井谷憲次奨学金（3万円）
　※国際学部生は国際学部留学奨励金（15万円）を選択することも可
留学期間　2月中の10日間程度（予定）
実施機関　国連関係機関、国際NGO、各国大使館、JICA、小学校など（予定）
科目／単位　2単位
難易度　初中級者向け

■ 所属学部生対象プログラム

提供学部	プログラム名	実施国・地域	協定大学名または実施機関名	開催時期・期間	参加費	募集定員	プログラム概要	単位	募集時期	難易度 初級者向け/初中級者向け/中上級者向け
法学部	中国人民大学法学院交換留学プログラム	中国	中国人民大学法学院	①9月～1月 ②2月～6月	留学する大学の授業料以外で留学に係る全ての費用	2名～4名	半年～1年間の交換留学プログラム、世界各国からの留学生と共に法制度や政治を学ぶ	単位認定	春学期 秋学期	
経済学部	海外学習活動（グローバルリーダーの養成）	タイ、ラオス、中国	チュラロンコーン大学、香港中文大学、中国人民大学	3～4月（約1週間）	約25万円	20名	各大学の学生達や工場団地で働くビジネスマンとの交流を通じて、海外での大学生活、社会経済活動の実態を見学し、グローバルに活躍するリーダーを育成するための特別派遣プログラム	2	秋学期	グローバルリーダー所属学生のみ
商学部	ビジネスに活かせる海外短期研修プログラム 5カ国交流（フランス）：International Sustainable Management and Reporting	フランス	リール大学等	2月（約2週間）	約50万円	約20名	日本を含む5カ国からの大学生が集結し、対面による企業訪問、講義、グループワークなどを行い、具体的な企業の問題解決策をビジネス・プランとして作成する。	4予定（単位認定）	秋学期	所属学部生のみ
人間福祉学部	人間福祉フィールドスタディ	ニュージーランド他	社会的企業、NPO、NGO、他	受入機関による	受入機関による	なし	海外における様々な社会的課題に取り組む機関および体育、スポーツに取り組む組織において実習を行い、各自が設定した学習目標を達成する	6	秋学期	所属学部生のみ
	社会起業英語中期留学	カナダ	クイーンズ大学	5月～8月	約165万円	なし	12週間集中的にアカデミックな英語を学ぶプログラム	16	秋学期	社会起業学科生のみ
	社会起業フィールドワーク（海外）	フィリピン	社会的企業、NPO、NGO、国際機関、フィリピン大学他	2月（約2週間）	約25万円	約15名	途上国の社会問題や開発の多様な側面を理解すると同時に、フィールドワークの技法と実践を学ぶ	2	秋学期	社会起業学科生のみ
国際学部	中国語中期留学	中国・蘇州	蘇州大学	2月～7月	約60万円	16名	中国・蘇州で学ぶ6か月の中国語集中学習	11	秋学期	
総合政策学部	海外インターンシップ	フィリピンセブ島、アジアを始めとする新興国等	現地企業やNPO・NGO他	8月～9月または2月～3月	33万円～	なし	現地企業での就業体験、ベンチャー企業やNGO・NPO等が抱える様々な分野の課題に挑戦	最大8	春・秋学期	
	海外フィールドワーク	アジア、アフリカを中心とする新興国等	総合政策学部が提携するプログラム提供企業	8月～9月または2月～3月	29万円～	なし	東南アジアでのPBL研修（現地学生との交流や外資系企業からの課題解決グループワークを含む）や、医療、教育等分野におけるプロジェクトに参画	最大8	春・秋学期	
生命環境学部	海外生命環境学プログラムB～発酵醸造学（日本とイタリアの醸造文化）～	イタリア	マルケ工科大学	6月、9月（約9日間）	未定（調整中）	5名	日本及びイタリアで醸造に関する研修・演習を行い、イタリアで開催されるアウトリーチフェスティバルにて研究成果の発表を行う。	2	春・秋学期	
教育学部	US"アシスタントティーチャー"ボランティア	アメリカ・ロサンゼルス	トーランス周辺学校区の教育機関・カリフォルニア州立大学ロングビーチ校	2月～3月（約2週間）	約66万円	15～30名程度	教育支援のボランティアを通じて多様な教育のあり方を理解する。派遣先の学校での子供たちの勉強のお手伝い、資料配布やお掃除などの教員補助業務など。	2	秋学期	所属学部生のみ
	オーストラリア幼児教育プログラム	オーストラリア・シドニー	シドニー郊外幼稚園　他	2月～3月（約2週間）	約66万円	10～30名程度	多文化共生社会の幼児教育現場に参加し、個性を尊重する保育や人権教育を学ぶ。子供たちの学びサポート、クラスルーム準備、ランチタイムのお手伝いなど。	2	秋学期	所属学部生のみ
	セブ島職業体験ボランティア	フィリピン・セブ島	現地教育機関、NGO法人　他	2月～3月（約2週間）	約44万円	10～40名程度	現地語学学校で習熟度に合わせた英語学習で、英語力を伸ばすだけでなく、セブ島における教育について、実習を通して学ぶ。	2	秋学期	所属学部生のみ

■ 融合（フュージョン）プログラム　全学部生対象プログラム

提供学部	プログラム名	実施国・地域	協定大学名または実施機関名	開催時期・期間	参加費	募集定員	プログラム概要	単位	募集時期
神学部	Theology in Dialogue	京都市内	日本キリスト教協議会（NCC）宗教研究所	10月～12月（秋学期授業）	約2万円	約5名	ドイツ・スイスの学生と共にフィールドワークを通じて「宗教間対話」について学ぶ（対面実施の可能性あり）	2	秋学期
商学部	オンライン・インターナショナル・ラーニングA（国際ビジネス002）【Future of Work】	上ケ原	ハーグ応用科学大学	秋学期	なし	40名	受講生がビジネスや仕事の未来について考察するためのフレームワークなどを示すこと、またそれらを用いてオランダのThe Hague University of Applied Sciences（THUAS）の学生と最終成果物を作成し、テーマについての理解を深める。	2	秋学期
	オンライン・インターナショナル・ラーニングA（国際ビジネス003）【Crisis and Resilience】	上ケ原	ハーグ応用科学大学	秋学期	なし	40名	受講生が、危機に直面した組織と個人がいかに困難を乗り越えるかについて理解できるようになることを目的とする。オランダのThe Hague University of Applied Sciences（THUAS）の学生と最終成果物を作成し、テーマについての理解を深めてもらう。	2	秋学期
人間福祉学部	グローバル化社会と福祉	上ケ原	ー	秋学期	なし	なし	This course focuses on cross-national comparisons of social welfare policies and social development theories and policies.	2	秋学期
国際学部	Japanese Corporate Governance	上ケ原	ダッカ大学	秋学期前半	なし	なし	バングラデシュの大学院生とのセッションなどを通じて、日本とバングラデシュのコーポレートガバナンスについて、ケーススタディを通じて取締役会の構成、所有構造、監査構造などを学ぶ。	2	秋学期

4-2

語学力アップ！
英語無料講座・英語能力試験日程

詳細はWebをチェック!

①IELTS 2日間集中講座

講座では、リスニング、リーディング、ライティング、スピーキング各セクションの問題演習とその解説を行い、2日間で4技能を伸ばせるように取り組みます。講座後には添削付きの課題もあり大変人気の講座です。
交換留学や長期留学等の留学プログラムへの出願を目指している方はもちろん、夏休み・春休みに改めて英語学習に取り組もうと考えている方は、是非活用してください。

■ 2月（基礎クラス6.0目標）
- 講座時間：9時30分～ 16時30分（休憩含む）
- 募集人数：30名程度

■ 3月（基礎プラスクラス6.0 ～ 6.5目標）
- 講座時間：9時30分～ 16時30分（休憩含む）
- 募集人数：30名程度

	2月	3月
募集期間	1月20日(火)～1月27日(火)	2月10日(火)～17日(火)
受講者発表	1月29日(木)	2月19日(木)
講座日	2月12日(木) 13日(金)	3月11日(水) 12日(木)

※日程、時間、実施形態などが変更される場合がありますので、国際教育・協力センターのHPやkwic等で確認するようにしてください。
※受講決定者にのみkwicその他のお知らせで通知します。

受講者体験談

IELTS集中講座　商学部 3年 Aさん

交換留学の出願に向けて受講しました。この講座は2つの観点からおすすめできます。まず、質の高い授業を受けることができるという点です。要点を端的かつ丁寧に説明してくださり、試験に直結する実践的な知識やテクニックを修得することができたと感じています。2点目は何といっても無料であるということです。これほど質の高い講座を無料で受けることができ、また短期集中講座であるという点で、部活やアルバイトに忙しい方にも受けやすい講座であると思います。
私はこの集中講座と、履修科目として言語教育・研究センター開講のSkills-based English（IELTS）を取っていました。入学後から継続して学び続けることができ、夏休みの初受験で5.5を獲得し、交換留学の選考を通過することができました。

②学内で実施される英語能力試験日程

■2025年度IELTS

実施日	実施キャンパス	主催	対象	受験料	定員	申込期間	申し込み方法	結果返却予定	詳細確認方法
9月13日(土)	西宮上ケ原	関西学院大学	全学部・研究科在学生	25,380円	40名	7月1日(火)～8月7(木)	kwicのCIECキャビネットに掲載の申込フォームより申し込み。	9月27日(土)	kwicのお知らせまたはCIECキャビネット
9月27日(土)				25,380円	40名	7月1日(火)～8月7日(木)		10月11日(土)	
10月4日(土)				25,380円	40名	8月1日(火)～9月4日(木)		10月18日(土)	

本学では、交換留学への挑戦を応援するために、次の3つの要件を全て満たした学生に対して、IELTS受験費用の一部補助として10,000円を還元いたします。

①Slackチャンネルでの「交換留学準備コミュニティ」に参加している
②IELTS学内団体受験を受験した
③②のスコアを利用して交換留学に出願した

詳細はWEBサイトニュースをご確認ください!

https://ciec.kwansei.ac.jp/information/news/ielts10000.html

どうやったらTOEFL®やIELTSの点数を伸ばせますか？

個人それぞれに適した方法がありますが、外国語能力試験のスコアを伸ばすためには、テストの構成についてよく理解し、問題集を解く、単語を覚えるなどの対策が必要です。
その他の英語スキルについても、毎日英語に触れる、言語教育研究センターが実施する英語プログラムを履修するなど、個々の努力が欠かせません。
学内には大学図書館のほか、言語教育研究センター視聴覚室（西宮上ケ原キャンパスG号館1階）で、外国語能力試験対策用の問題集の貸出を行っています（無料）。
国際教育・協力センターでは、TOEFL® iBT/IELTSの無料対策講座を提供しています。プロの講師から効率的なスコアアップのコツを学べる絶好の機会です。
エクステンションプログラム（教務機構提供）では、IELTS、TOEFL ITP®、TOEFL iBT®、それぞれのテスト対策講座を開講しています。
学内の様々なプログラムや施設、講座を積極的に活用し、英語力アップをめざしましょう!

4-3

返済不要の奨学金がこんなに充実!
奨学金（支給型）

詳細はWebをチェック!

1.全学部対象

□ 選考型
各プログラムへの参加が決定した後、希望者は以下の奨学金に申請することができます。詳細については、派遣留学推薦が決定した後、オリエンテーションや掲示等で案内します。

プログラム名	奨学金	取扱窓口
交換留学	◆井谷憲次奨学金（2学期間:100万円、1学期間:50万円） ◆笹森四郎奨学金（2学期間:100万円、1学期間:50万円） ◆日本学生支援機構海外留学支援制度（協定派遣）奨学金（月額8～12万円（派遣国・地域による）、上限12ヵ月） ◆その他、学外奨学金（詳細はウェブサイトを参照）	国際教育・協力センター
長期留学（学部科目履修型）	◆長期留学奨学金（2学期間:50万円、1学期間:25万円）	
ダブルディグリー留学	◆ダブルディグリー留学奨学金 （月額10万円、ただし留学先大学と本学の学費が相殺される場合は一人月額3万円とする（大学院は月額7万円））	

□ 参加者全員支給型
以下のプログラムに参加が決定し、所定の手続を行えば奨学金が支給されます。詳細については、プログラム提供部署に確認してください。

プログラム名	奨学金	取扱窓口
外国語研修、CCC（カナダ開催のみ）、海外フィールドワーク、インドネシア交流セミナー（インドネシア開催のみ）学部・センター主催短期プログラム	◆短期留学奨学金（アジア3万円、アジア以外5万円）	国際教育・協力センター／プログラム提供部署
短期留学奨学金で対象にならないプログラムのうち、特別に指定されたプログラム	◆井谷憲次奨学金（アジア3万円、アジア以外5万円）	
中期留学（英語・フランス語・ドイツ語・スペイン語）中期グローバル・キャリアPBL	◆中期留学奨学金（20万円）	
交換留学	◆交換留学奨学金（2学期間:30万円、1学期間:15万円）	国際教育・協力センター
国連ユースボランティア	◆国連ボランティア計画（UNV）の規定により渡航費・滞在費等の手当が支給される	
国際社会貢献活動	◆国際社会貢献活動奨学金（30万円）	
融合プログラムのうち、特別に指定されたプログラム	◆井谷憲次奨学金（2万円）	国際教育・協力センター／プログラム提供部署

2.神学部生対象

プログラム名	奨学金	取扱窓口
Theology in Dialogue、Mission in Dialogue A・B	神学部国際交流奨学金	神学部事務室

3.社会学部生対象

プログラム名	奨学金	取扱窓口
交換留学	社会学部杉山貞夫交換留学奨学金（2学期間:40万円、1学期間:20万円）	社会学部事務室

4.人間福祉学部社会起業学科生対象

プログラム名	奨学金	取扱窓口
社会起業英語中期留学	人間福祉学部海外語学研修奨学金（20万円）	人間福祉学部事務室

5.国際学部生対象

プログラム名	国際学部留学奨励金（全員支給型）	国際学部留学奨励金（全員支給型・オンライン）	留学奨学金（選考型）	取扱窓口
外国語研修、インドネシア交流セミナー（現地開催時のみ） Cross-Cultural College（現地開催時のみ）、短期海外インターンシップ 海外フィールドワーク、グローバルPBL（海外開催時のみ、かつ国際学部で承認されたプログラムに限る） EUフィールド・スタディ、Introduction to Business in Asia: Innovation, Leadership and Strategy、Global Seminar in South Asia A 国連セミナー、国連・外交フィールドワーク	15万円	上限10万円		国際学部事務室
中期留学（英語・フランス語・ドイツ語・スペイン語） 中期グローバル・キャリア・PBL 国際学部生対象中期留学（中国語・朝鮮語） 国際社会貢献活動	40万円	——		
国際学部生対象中期留学プラス（現在休止中）	60万円	——		
交換留学、認定留学、長期留学（学部科目履修型）（2学期間） ※	60万円	10万円	40万円	
交換留学、認定留学、長期留学（学部科目履修型）（1学期間） ※	30万円	5万円	20万円	

※認定留学の2期出願者は出願時期により、国際学部留学奨学金（選考型）には申請できない場合があります。

【オンラインプログラムに関する国際学部生対象奨励金の取扱いについて】
●プログラム費用により次のとおり支給します。なお、支給額は最終精算額を基に決定します（例:支払ったプログラム費が10万円以上であっても、為替相場の変動等により最終精算額が10万円を下回る場合には、奨励金支給額は5万円になります）。
<プログラム費用奨励金支給額>
10万円以上…10万円　5万円以上10万円未満…5万円　5万円未満…実費（千円未満切捨）
●支給対象学生は、特例期間が適用される入学年次生（2022年度以前入学生）に限ります。
●国際学部留学奨励金（オンライン）は一度限りの支給となり、複数回は受給不可となります。ただし、国際学部留学奨励金（オンライン）を受給後、渡航を伴う留学をする場合には、従来の渡航を伴う留学時に受給できていた奨励金額を上限として、「国際学部留学奨励金（オンライン）」を引いたその差額を支給します（例えば、渡航を伴う中期留学に参加する場合、本来の奨励金額は40万円ですが、国際学部留学奨励金（オンライン）で5万円を受給済の場合は、差額の35万円を中期留学の奨励金として支給します）。